

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ						
-	江差病院	3	苫小牧市	苫小牧市立病院	21	木古内町	国保病院	39
-	羽幌病院	4	稚内市	稚内病院	22	森町	国保病院	40
-	緑ヶ丘病院	5	稚内市	稚内こまどり病院	23	八雲町	八雲総合病院	41
-	向陽ヶ丘病院	6	美唄市	市立美唄病院	24	八雲町	八雲町熊石国民健康保険病院	42
-	北見病院	7	芦別市	芦別病院	25	長万部町	町立病院	43
-	子ども総合医療・療育センタ ー	8	江別市	市立病院	26	厚沢部町	国保病院	44
札幌市	札幌病院	9	赤平市	あかびら市立病院	27	乙部町	国保病院	45
函館市	市立函館病院	10	士別市	士別市立病院	28	奥尻町	国保病院	46
函館市	市立函館恵山病院	11	名寄市	総合病院	29	今金町	国保病院	47
函館市	市立函館南茅部病院	12	名寄市	名寄東病院	30	せたな町	せたな町立国保病院（病院事業分）	48
小樽市	小樽病院	13	三笠市	三笠総合病院	31	黒松内町	黒松内町国民健康保険病院	49
旭川市	市立旭川病院	14	根室市	根室病院	32	南幌町	国保町立病院	50
室蘭市	総合病院	15	千歳市	千歳市民病院	33	奈井江町	奈井江町立国民健康保険病院	51
釧路市	市立釧路総合病院	16	滝川市	市立病院	34	由仁町	町立病院	52
北見市	北見市国民健康保険常呂病院	17	砂川市	市立病院	35	長沼町	町立長沼病院	53
岩見沢市	総合病院	18	歌志内市	市立病院	36	月形町	国保月形町立病院	54
岩見沢市	栗沢病院	19	深川市	市立病院	37	美瑛町	町立病院	55
留萌市	市立病院	20	松前町	松前病院	38	上富良野町	上富良野町立病院	56

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ						
中富良野町	町立病院	57	むかわ町	むかわ町鶴川厚生病院	75	広域紋別病院企業団	広域紋別病院	93
和寒町	国保町立和寒病院	58	日高町	門別国保病院	76	利尻島国民健康保険病院組合	利尻島国保中央病院	94
下川町	下川病院	59	平取町	国保病院	77			
遠別町	遠別町立国保病院	60	新ひだか町	新ひだか町立静内病院	78			
天塩町	国保病院	61	新ひだか町	新ひだか町立三石国民健康保険病院	79			
猿払村	国保病院	62	士幌町	国保病院	80			
浜頓別町	国保病院	63	鹿追町	国保病院	81			
中頓別町	国保病院	64	芽室町	国保芽室病院	82			
枝幸町	枝幸町国民健康保険病院	65	大樹町	国保病院	83			
豊富町	豊富町国民健康保険病院	66	広尾町	広尾町国民健康保険病院	84			
幌延町	町立病院	67	池田町	十勝いけだ地域医療センター	85			
美幌町	国保病院	68	本別町	国保病院	86			
斜里町	斜里町国民健康保険病院	69	足寄町	国保病院	87			
滝上町	国保病院	70	厚岸町	厚岸病院	88			
興部町	国保病院	71	標茶町	町立病院	89			
雄武町	国保病院	72	別海町	別海病院	90			
豊浦町	国保病院	73	中標津町	中標津病院	91			
白老町	国保病院	74	標津町	標津町国民健康保険標津病院	92			

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名			
病院名	江差病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	12,101 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	16	指定病院の状況	救臨感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	146	24.1	24.1	33.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	48	9.1	11.3	14.8
感染症	4	-	-	-
計	198	20.0	20.5	28.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	15.9	18.7

設立団体の状況	
人口(人)	5,224,614
決算規模(千円)	3,067,517,778
標準財政規模(千円)	1,398,414,629
財政力指数	0.44595
経常収支比率(%)	92.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	19.1
将来負担比率(%)	304.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,803,710			
1 経常収益	3,797,167			
(1) 医業収益	1,468,267			
(うち修正医業収益)	1,323,422			
入院収益	531,974			
外来収益	719,778			
診療収入計	1,251,752			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	216,515			
(うち他会計負担金)	144,845			
(2) 医業外収益	2,328,900			
(うち国・都道府県補助金)	1,453,858			
(うち他会計補助・負担金)	703,370			
(うち長期前受金戻入)	166,532			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,543			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,213,967			
2 経常費用	3,207,694			
(1) 医業費用	2,986,750			
職員給与費	1,581,019	107.7	60.2	66.7
材料費	266,190	18.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	78,250	5.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	187,940	12.8	11.6	9.2
減価償却費	208,666	14.2	9.0	10.4
経費	923,465	62.9	22.5	28.7
(うち委託料)	359,149	24.5	12.5	13.3
研究研修費	3,549			
資産減耗費	3,861			
(2) 医業外費用	220,944			
(うち支払利息)	111,607	7.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	6,273			
損益	589,473			
純損益	589,743			
累積欠損金	17,218,172			
経常収支比率	118.4		105.6	105.7
医業収支比率	49.2		85.1	80.6
修正医業収支比率	44.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	57.8		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	22.3		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	91.9		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,224,963
1 固定資産	19,043,425
(1) 有形固定資産	18,054,475
(2) 無形固定資産	4,862
(3) 投資その他の資産	984,088
2 流動資産	3,181,538
(1) 現金及び預金	1,442,968
(2) 未収金及び未収収益	1,679,618
(3) 貸倒引当金()	13,954
(4) 貯蔵品	52,698
3 繰延資産	-
負債合計	74,692,020
1 固定負債	57,599,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,637,027
(2) その他の企業債	248,265
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,747
(6) 引当金	3,453,601
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	4,248,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,620,000
(2) その他の企業債	17,735
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	563,600
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,975,964
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,844,440
(1) 長期前受金	40,123,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	27,278,861
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-52,467,057
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-53,555,537
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-54,216,165
負債・資本合計	22,224,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	52,467,057
資本不足額(繰延収益控除後)()	39,622,617
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	542,688	848,215
資本勘定繰入	299,032	299,032
計	841,720	1,147,247

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	726.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名					
病院名 羽幌病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,702 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	11	指定病院の状況	救臨へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	120	22.7	20.8	27.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	22.7	20.8	27.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	13.2	16.5

設立団体の状況	
人口(人)	5,224,614
決算規模(千円)	3,067,517,778
標準財政規模(千円)	1,398,414,629
財政力指数	0.44595
経常収支比率(%)	92.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	19.1
将来負担比率(%)	304.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,854,866			
1 経常収益	1,853,131			
(1) 医業収益	995,318			
(うち修正医業収益)	865,410			
入院収益	339,224			
外来収益	479,779			
診療収入計	819,003			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	176,315			
(うち他会計負担金)	129,908			
(2) 医業外収益	857,813			
(うち国・都道府県補助金)	109,766			
(うち他会計補助・負担金)	616,856			
(うち長期前受金戻入)	129,206			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,735			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,810,884			
2 経常費用	1,800,683			
(1) 医業費用	1,653,465			
職員給与費	982,835	98.7	60.2	66.7
材料費	172,120	17.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	81,236	8.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	90,884	9.1	11.6	9.2
減価償却費	145,268	14.6	9.0	10.4
経費	347,879	35.0	22.5	28.7
(うち委託料)	166,599	16.7	12.5	13.3
研究研修費	1,689			
資産減耗費	3,674			
(2) 医業外費用	147,218			
(うち支払利息)	90,767	9.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	10,201			
損益	52,448			
純損益	43,982			
累積欠損金	15,437,262			
経常収支比率	102.9		105.6	105.7
医業収支比率	60.2		85.1	80.6
修正医業収支比率	52.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	40.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	75.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	40.3		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	61.4		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,224,963
1 固定資産	19,043,425
(1) 有形固定資産	18,054,475
(2) 無形固定資産	4,862
(3) 投資その他の資産	984,088
2 流動資産	3,181,538
(1) 現金及び預金	1,442,968
(2) 未収金及び未収収益	1,679,618
(3) 貸倒引当金()	13,954
(4) 貯蔵品	52,698
3 繰延資産	-
負債合計	74,692,020
1 固定負債	57,599,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,637,027
(2) その他の企業債	248,265
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,747
(6) 引当金	3,453,601
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,248,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,620,000
(2) その他の企業債	17,735
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	563,600
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,975,964
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,844,440
(1) 長期前受金	40,123,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	27,278,861
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-52,467,057
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-53,555,537
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-54,216,165
負債・資本合計	22,224,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	52,467,057
資本不足額(繰延収益控除後)()	39,622,617
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	654,207	746,764
資本勘定繰入	134,313	134,313
計	788,520	881,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	726.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			北海道
市町村・組合名			
病院名	緑ヶ丘病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,670 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	1	指定病院の状況	臨
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	168	28.4	32.1	34.3
感染症	-	-	-	-
計	168	28.4	32.1	34.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	5,224,614
決算規模(千円)	3,067,517,778
標準財政規模(千円)	1,398,414,629
財政力指数	0.44595
経常収支比率(%)	92.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	19.1
将来負担比率(%)	304.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,472,009			
1 経常収益	1,471,034			
(1) 医業収益	730,592			
(うち修正医業収益)	711,230			
入院収益	415,788			
外来収益	279,521			
診療収入計	695,309			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	35,283			
(うち他会計負担金)	19,362			
(2) 医業外収益	740,442			
(うち国・都道府県補助金)	13,842			
(うち他会計補助・負担金)	622,806			
(うち長期前受金戻入)	103,107			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	975			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,817,153			
2 経常費用	1,816,298			
(1) 医業費用	1,734,929			
職員給与費	1,197,038	163.8	60.2	106.2
材料費	60,086	8.2	25.3	8.8
(うち薬品費)	44,385	6.1	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,701	2.1	11.6	1.4
減価償却費	132,349	18.1	9.0	14.3
経費	341,691	46.8	22.5	34.9
(うち委託料)	231,082	31.6	12.5	19.5
研究研修費	2,124			
資産減耗費	1,641			
(2) 医業外費用	81,369			
(うち支払利息)	38,090	5.2	1.2	2.4
(3) 特別損失	855			
損益				
経常				
純損益	-345,144			
累積欠損金	14,137,927			
経常収支比率	81.0		105.6	102.7
医業収支比率	42.1		85.1	60.7
修正医業収支比率	41.0		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	43.7		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	87.9		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	43.6		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	45.6		93.6	70.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,224,963
1 固定資産	19,043,425
(1) 有形固定資産	18,054,475
(2) 無形固定資産	4,862
(3) 投資その他の資産	984,088
2 流動資産	3,181,538
(1) 現金及び預金	1,442,968
(2) 未収金及び未収収益	1,679,618
(3) 貸倒引当金()	13,954
(4) 貯蔵品	52,698
3 繰延資産	-
負債合計	74,692,020
1 固定負債	57,599,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,637,027
(2) その他の企業債	248,265
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,747
(6) 引当金	3,453,601
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	4,248,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,620,000
(2) その他の企業債	17,735
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	563,600
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,975,964
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,844,440
(1) 長期前受金	40,123,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	27,278,861
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-52,467,057
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-53,555,537
(1) 資本金剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-54,216,165
負債・資本合計	22,224,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	52,467,057
資本不足額(繰延収益控除後)()	39,622,617
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	560,164	642,168
資本勘定繰入	34,054	34,054
計	594,218	676,222

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	726.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名					
病院名 向陽ヶ丘病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,074 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	1	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	105	59.2	57.7	50.9
感染症	-	-	-	-
計	105	59.2	57.7	50.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,224,614	
決算規模(千円)	3,067,517,778	
標準財政規模(千円)	1,398,414,629	
財政力指数	0.44595	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	19.1
	将来負担比率(%)	304.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	1,212,450				
1 経常収益	1,208,691				
(1) 医業収益	619,112				
(うち修正医業収益)	599,750				
入院収益	369,056				
外来収益	218,104				
診療収入計	587,160				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	31,952				
(うち他会計負担金)	19,362				
(2) 医業外収益	589,579				
(うち国・都道府県補助金)	11,393				
(うち他会計補助・負担金)	448,994				
(うち長期前受金戻入)	128,917				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	3,759				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,719,108				
2 経常費用	1,715,313				
(1) 医業費用	1,624,816				
職員給与費	1,001,237	161.7	60.2	106.2	
材料費	73,247	11.8	25.3	8.8	
(うち薬品費)	53,383	8.6	13.3	6.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,864	3.2	11.6	1.4	
減価償却費	213,978	34.6	9.0	14.3	
経費	333,865	53.9	22.5	34.9	
(うち委託料)	245,447	39.6	12.5	19.5	
研究研修費	2,047				
資産減耗費	442				
(2) 医業外費用	90,497				
(うち支払利息)	37,350	6.0	1.2	2.4	
(3) 特別損失	3,795				
損益					
経常収支比率			105.6	102.7	
医業収支比率			85.1	60.7	
修正医業収支比率			82.2	58.3	
他会計繰入金対経常収益比率			11.3	31.2	
他会計繰入金対医業収益比率			14.9	55.2	
他会計繰入金対総収益比率			11.2	31.1	
実質収益対経常費用比率			93.6	70.6	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,224,963
1 固定資産	19,043,425
(1) 有形固定資産	18,054,475
(2) 無形固定資産	4,862
(3) 投資その他の資産	984,088
2 流動資産	3,181,538
(1) 現金及び預金	1,442,968
(2) 未収金及び未収収益	1,679,618
(3) 貸倒引当金()	13,954
(4) 貯蔵品	52,698
3 繰延資産	-
負債合計	74,692,020
1 固定負債	57,599,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,637,027
(2) その他の企業債	248,265
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,747
(6) 引当金	3,453,601
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	4,248,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,620,000
(2) その他の企業債	17,735
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	563,600
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,975,964
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,844,440
(1) 長期前受金	40,123,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	27,278,861
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-52,467,057
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-53,555,537
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-54,216,165
負債・資本合計	22,224,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	52,467,057
資本不足額(繰延収益控除後)()	39,622,617
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	388,152	468,356
資本勘定繰入	76,225	76,225
計	464,377	544,581

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	726.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名					
病院名 北見病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	5,378 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	6	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	70	49.6	49.3	54.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	49.6	49.3	54.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,224,614	
決算規模(千円)	3,067,517,778	
標準財政規模(千円)	1,398,414,629	
財政力指数	0.44595	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	19.1
	将来負担比率(%)	304.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	354,437			
1 経常収益	354,347			
(1) 医業収益	19,461			
(うち修正医業収益)	99			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	19,461			
(うち他会計負担金)	19,362			
(2) 医業外収益	334,886			
(うち国・都道府県補助金)	38,002			
(うち他会計補助・負担金)	133,339			
(うち長期前受金戻入)	163,545			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	90			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	344,251			
2 経常費用	344,251			
(1) 医業費用	289,978			
職員給与費	-	-	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	242,161	1244.3	9.0	11.4
経費	47,184	242.5	22.5	31.5
(うち委託料)	46,453	238.7	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	633			
(2) 医業外費用	54,273			
(うち支払利息)	27,712	142.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	10,096			
純損益	10,186			
累積欠損金	2,725,267			
経常収支比率	102.9		105.6	103.4
医業収支比率	6.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	-		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	43.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	784.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	43.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	58.6		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,224,963
1 固定資産	19,043,425
(1) 有形固定資産	18,054,475
(2) 無形固定資産	4,862
(3) 投資その他の資産	984,088
2 流動資産	3,181,538
(1) 現金及び預金	1,442,968
(2) 未収金及び未収収益	1,679,618
(3) 貸倒引当金()	13,954
(4) 貯蔵品	52,698
3 繰延資産	-
負債合計	74,692,020
1 固定負債	57,599,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,637,027
(2) その他の企業債	248,265
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,747
(6) 引当金	3,453,601
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,248,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,620,000
(2) その他の企業債	17,735
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	563,600
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,975,964
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,844,440
(1) 長期前受金	40,123,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	27,278,861
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-52,467,057
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-53,555,537
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-54,216,165
負債・資本合計	22,224,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	52,467,057
資本不足額(繰延収益控除後)()	39,622,617
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,526	152,701
資本勘定繰入	57,745	80,654
計	208,271	233,355

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	726.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名					
病院名 子ども総合医療・療育センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,116 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	215	52.5	53.2	60.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	215	52.5	53.2	60.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	18.4	17.3

設立団体の状況	
人口(人)	5,224,614
決算規模(千円)	3,067,517,778
標準財政規模(千円)	1,398,414,629
財政力指数	0.44595
経常収支比率(%)	92.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	19.1
将来負担比率(%)	304.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,880,969			
1 経常収益	6,879,723			
(1) 医業収益	3,630,370			
(うち修正医業収益)	2,779,228			
入院収益	2,143,310			
外来収益	593,740			
診療収入計	2,737,050			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	893,320			
(うち他会計負担金)	851,142			
(2) 医業外収益	3,249,353			
(うち国・都道府県補助金)	23,826			
(うち他会計補助・負担金)	2,091,136			
(うち長期前受金戻入)	450,408			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,246			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,880,969			
2 経常費用	6,848,737			
(1) 医業費用	4,786,511			
職員給与費	3,121,584	86.0	60.2	64.0
材料費	690,150	19.0	25.3	19.9
(うち薬品費)	226,364	6.2	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	463,786	12.8	11.6	9.6
減価償却費	278,810	7.7	9.0	9.9
経費	682,875	18.8	22.5	28.4
(うち委託料)	329,646	9.1	12.5	13.7
研究研修費	7,594			
資産減耗費	5,498			
(2) 医業外費用	2,062,226			
(うち支払利息)	117,372	3.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	32,232			
損益	30,986			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		105.6	104.2
医業収支比率	75.8		85.1	81.4
修正医業収支比率	58.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	42.8		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	81.0		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	42.8		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	57.5		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,224,963
1 固定資産	19,043,425
(1) 有形固定資産	18,054,475
(2) 無形固定資産	4,862
(3) 投資その他の資産	984,088
2 流動資産	3,181,538
(1) 現金及び預金	1,442,968
(2) 未収金及び未収収益	1,679,618
(3) 貸倒引当金()	13,954
(4) 貯蔵品	52,698
3 繰延資産	-
負債合計	74,692,020
1 固定負債	57,599,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,637,027
(2) その他の企業債	248,265
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,747
(6) 引当金	3,453,601
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	4,248,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,620,000
(2) その他の企業債	17,735
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	563,600
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,975,964
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,844,440
(1) 長期前受金	40,123,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	27,278,861
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-52,467,057
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-53,555,537
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-54,216,165
負債・資本合計	22,224,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	52,467,057
資本不足額(繰延収益控除後)()	39,622,617
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	781,006	2,942,278
資本勘定繰入	319,974	345,059
計	1,100,980	3,287,337

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	726.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	札幌市				
病院名	札幌病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,339 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	37	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	626	59.9	59.5	84.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	38	23.5	27.6	51.6
感染症	8	1.0	2.6	8.9
計	672	57.2	57.0	81.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.7	10.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,973,395	
決算規模(千円)	1,281,258,738	
標準財政規模(千円)	556,234,732	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.7
	将来負担比率(%)	29.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,900,485			
1 経常収益	25,900,485			
(1) 医業収益	18,388,676			
(うち修正医業収益)	18,233,821			
入院収益	12,231,579			
外来収益	5,881,886			
診療収入計	18,113,465			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	275,211			
(うち他会計負担金)	154,855			
(2) 医業外収益	7,511,809			
(うち国・都道府県補助金)	5,758,450			
(うち他会計補助・負担金)	818,414			
(うち長期前受金戻入)	680,015			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,838,767			
2 経常費用	23,838,767			
(1) 医業費用	23,413,974			
職員給与費	11,644,572	63.3	60.2	54.0
材料費	6,611,378	36.0	25.3	29.9
(うち薬品費)	4,056,307	22.1	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,537,484	13.8	11.6	13.4
減価償却費	1,267,158	6.9	9.0	8.1
経費	3,781,954	20.6	22.5	19.6
(うち委託料)	2,546,408	13.8	12.5	12.7
研究研修費	82,432			
資産減耗費	26,480			
(2) 医業外費用	424,793			
(うち支払利息)	272,486	1.5	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	2,061,718			
純損益	2,061,718			
累積欠損金	3,746,188			
経常収支比率	108.6		105.6	105.8
医業収支比率	78.5		85.1	89.1
修正医業収支比率	77.9		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.3		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	3.8		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	104.6		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,119,663
1 固定資産	24,042,359
(1) 有形固定資産	23,561,078
(2) 無形固定資産	8,893
(3) 投資その他の資産	472,388
2 流動資産	9,077,304
(1) 現金及び預金	4,541,031
(2) 未収金及び未収収益	4,423,222
(3) 貸倒引当金()	9,152
(4) 貯蔵品	115,187
3 繰延資産	-
負債合計	23,866,985
1 固定負債	14,179,603
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,629,928
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,500,000
(6) 引当金	5,044,747
(7) 一時的借入金	4,928
2 流動負債	6,694,065
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,798,404
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	635,240
(6) リース債務	2,487
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,084,029
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,993,317
(1) 長期前受金	21,529,176
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,535,859
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	9,252,678
1 資本金	5,144,981
2 剰余金	4,107,697
(1) 資本剰余金	7,853,885
(2) 利益剰余金	-3,746,188
負債・資本合計	33,119,663
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	946,706	973,269
資本勘定繰入	1,708,570	1,892,407
計	2,655,276	2,865,676

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道
市町村・組合名	函館市			
病院名	市立函館病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	57,712 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が感災地輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	582	77.3	74.8	80.0
療養	-	-	-	-
結核	10	-	6.1	47.3
精神	50	-	-	-
感染症	6	10.8	19.4	2.7
計	648	69.6	67.5	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.3	12.9

設立団体の状況	
人口(人)	251,084
決算規模(千円)	142,484,781
標準財政規模(千円)	72,224,159
財政力指数	0.48
経常収支比率(%)	91.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.1
将来負担比率(%)	40.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,550,498			
1 経常収益	23,972,411			
(1) 医業収益	19,074,948			
(うち修正医業収益)	18,691,114			
入院収益	13,832,073			
外来収益	4,618,395			
診療収入計	18,450,468			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	624,480			
(うち他会計負担金)	383,834			
(2) 医業外収益	4,897,463			
(うち国・都道府県補助金)	3,612,762			
(うち他会計補助・負担金)	773,932			
(うち長期前受金戻入)	244,997			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	578,087			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,491,194			
2 経常費用	20,490,981			
(1) 医業費用	19,123,720			
職員給与費	9,276,251	48.6	60.2	54.0
材料費	6,074,646	31.8	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,965,283	15.5	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,005,923	15.8	11.6	13.4
減価償却費	564,762	3.0	9.0	8.1
経費	3,161,728	16.6	22.5	19.6
(うち委託料)	2,123,809	11.1	12.5	12.7
研究研修費	42,876			
資産減耗費	3,457			
(2) 医業外費用	1,367,261			
(うち支払利息)	232,603	1.2	1.2	1.0
(3) 特別損失	213			
損益				
経常収支比率	117.0		105.6	105.8
医業収支比率	99.7		85.1	89.1
修正医業収支比率	97.7		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.1		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	4.7		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	111.3		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,988,037
1 固定資産	8,483,812
(1) 有形固定資産	8,106,941
(2) 無形固定資産	45,084
(3) 投資その他の資産	331,787
2 流動資産	4,504,225
(1) 現金及び預金	125,132
(2) 未収金及び未収収益	4,336,895
(3) 貸倒引当金()	15,924
(4) 貯蔵品	56,922
3 繰延資産	-
負債合計	19,181,739
1 固定負債	14,235,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,020,831
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,485,862
(7) 一ス債務	728,829
2 流動負債	3,916,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,360,600
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	555,771
(6) リ一ス債務	302,772
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,426,859
(9) 前受金及び前受収益	24,248
3 繰延収益	1,030,153
(1) 長期前受金	11,854,107
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,823,954
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-6,193,702
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-8,992,870
(1) 資本金剰余金	625,218
(2) 利益剰余金	-9,618,088
負債・資本合計	12,988,037
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	6,193,702
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,163,549
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,156,246	1,157,766
資本勘定繰入	873,966	882,347
計	2,030,212	2,040,113

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	1,312,957	7.0
令和元年度	3,048,494	16.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	函館市				
病院名	市立函館恵山病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,928 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	60	56.5	61.3	64.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	56.5	61.3	64.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	251,084
決算規模(千円)	142,484,781
標準財政規模(千円)	72,224,159
財政力指数	0.48
経常収支比率(%)	91.2
健全化	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
判断比率	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)
	40.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	698,133			
1 経常収益	685,699			
(1) 医業収益	436,256			
(うち修正医業収益)	398,265			
入院収益	284,478			
外来収益	95,523			
診療収入計	380,001			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	56,255			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	249,443			
(うち国・都道府県補助金)	4,729			
(うち他会計補助・負担金)	228,819			
(うち長期前受金戻入)	8,767			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,434			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	641,145			
2 経常費用	641,145			
(1) 医業費用	614,820			
職員給与費	394,265	90.4	60.2	76.8
材料費	49,443	11.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	22,452	5.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,991	6.2	11.6	6.0
減価償却費	33,686	7.7	9.0	11.4
経費	136,938	31.4	22.5	31.5
(うち委託料)	69,930	16.0	12.5	14.5
研究研修費	379			
資産減耗費	109			
(2) 医業外費用	26,325			
(うち支払利息)	4,793	1.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	44,554			
純損益	56,988			
累積欠損金	480,118			
経常収支比率	106.9		105.6	103.4
医業収支比率	71.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	64.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	38.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	61.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	38.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	65.3		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,988,037
1 固定資産	8,483,812
(1) 有形固定資産	8,106,941
(2) 無形固定資産	45,084
(3) 投資その他の資産	331,787
2 流動資産	4,504,225
(1) 現金及び預金	125,132
(2) 未収金及び未収収益	4,336,895
(3) 貸倒引当金()	15,924
(4) 貯蔵品	56,922
3 繰延資産	-
負債合計	19,181,739
1 固定負債	14,235,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,020,831
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,485,862
(7) 一ス債務	728,829
2 流動負債	3,916,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,360,600
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	555,771
(6) リ一ス債務	302,772
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,426,859
(9) 前受金及び前受収益	24,248
3 繰延収益	1,030,153
(1) 長期前受金	11,854,107
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,823,954
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-6,193,702
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-8,992,870
(1) 資本金剰余金	625,218
(2) 利益剰余金	-9,618,088
負債・資本合計	12,988,037
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	6,193,702
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,163,549
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	266,794	266,810
資本勘定繰入	18,028	18,851
計	284,822	285,661

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	1,312,957	7.0
令和元年度	3,048,494	16.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	函館市				
病院名	市立函館南茅部病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,898 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	37	65.5	56.9	57.6
療養	22	19.3	31.3	59.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	59	48.3	47.3	58.3
平均在院日数(一般病床のみ)		33.5	40.9	28.3

設立団体の状況		
人口(人)	251,084	
決算規模(千円)	142,484,781	
標準財政規模(千円)	72,224,159	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.1
	将来負担比率(%)	40.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	597,299			
1 経常収益	589,455			
(1) 医業収益	365,465			
(うち修正医業収益)	327,474			
入院収益	210,126			
外来収益	94,380			
診療収入計	304,506			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	60,959			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	223,990			
(うち国・都道府県補助金)	18,984			
(うち他会計補助・負担金)	202,820			
(うち長期前受金戻入)	35			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,844			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	600,725			
2 経常費用	600,725			
(1) 医業費用	582,668			
職員給与費	397,535	108.8	60.2	76.8
材料費	68,717	18.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	35,107	9.6	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,402	6.7	11.6	6.0
減価償却費	2,906	0.8	9.0	11.4
経費	113,172	31.0	22.5	31.5
(うち委託料)	51,446	14.1	12.5	14.5
研究研修費	338			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	18,057			
(うち支払利息)	1,084	0.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常				
純損益	-11,270			
純損益	-3,426			
累積欠損金	780,829			
経常収支比率	98.1		105.6	103.4
医業収支比率	62.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	56.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	40.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	65.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	40.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	58.0		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,988,037
1 固定資産	8,483,812
(1) 有形固定資産	8,106,941
(2) 無形固定資産	45,084
(3) 投資その他の資産	331,787
2 流動資産	4,504,225
(1) 現金及び預金	125,132
(2) 未収金及び未収収益	4,336,895
(3) 貸倒引当金()	15,924
(4) 貯蔵品	56,922
3 繰延資産	-
負債合計	19,181,739
1 固定負債	14,235,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,020,831
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,485,862
(7) 一ス債務	728,829
2 流動負債	3,916,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,360,600
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	555,771
(6) リ一ス債務	302,772
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,426,859
(9) 前受金及び前受収益	24,248
3 繰延収益	1,030,153
(1) 長期前受金	11,854,107
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,823,954
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-6,193,702
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-8,992,870
(1) 資本金剰余金	625,218
(2) 利益剰余金	-9,618,088
負債・資本合計	12,988,037
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	6,193,702
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,163,549
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	240,798	240,811
資本勘定繰入	7,151	7,872
計	247,949	248,683

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	1,312,957	7.0
令和元年度	3,048,494	16.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	小樽市				
病院名	小樽病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,893 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨が感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	302	81.7	75.4	91.0
療養	-	-	-	-
結核	4	35.6	24.2	20.7
精神	80	69.4	72.2	70.7
感染症	2	23.3	50.0	8.5
計	388	78.4	74.1	85.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	14.0	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	111,299	
決算規模(千円)	66,291,831	
標準財政規模(千円)	32,467,609	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.7
	将来負担比率(%)	30.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,685,894			
1 経常収益	11,685,105			
(1) 医業収益	9,934,859			
(うち修正医業収益)	9,455,215			
入院収益	6,517,084			
外来収益	2,722,286			
診療収入計	9,239,370			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	695,489			
(うち他会計負担金)	479,644			
(2) 医業外収益	1,750,246			
(うち国・都道府県補助金)	1,061,269			
(うち他会計補助・負担金)	557,027			
(うち長期前受金戻入)	59,320			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	789			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,721,035			
2 経常費用	11,717,703			
(1) 医業費用	11,152,643			
職員給与費	5,816,052	58.5	60.2	60.7
材料費	2,555,845	25.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,152,261	11.6	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,403,584	14.1	11.6	11.7
減価償却費	798,652	8.0	9.0	9.2
経費	1,943,050	19.6	22.5	21.2
(うち委託料)	1,118,883	11.3	12.5	11.9
研究研修費	29,821			
資産減耗費	9,223			
(2) 医業外費用	565,060			
(うち支払利息)	32,716	0.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,332			
損益	-32,598			
純損益	-35,141			
累積欠損金	11,850,063			
経常収支比率	99.7		105.6	106.9
医業収支比率	89.1		85.1	85.8
修正医業収支比率	84.8		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	8.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	90.9		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,922,230
1 固定資産	10,378,991
(1) 有形固定資産	10,294,496
(2) 無形固定資産	1,175
(3) 投資その他の資産	83,320
2 流動資産	2,543,239
(1) 現金及び預金	729,397
(2) 未収金及び未収収益	1,773,103
(3) 貸倒引当金()	3,149
(4) 貯蔵品	43,888
3 繰延資産	-
負債合計	16,236,421
1 固定負債	13,185,964
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,914,589
(2) その他の企業債	800,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,471,375
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,066,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	726,182
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	316,699
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	982,426
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	983,729
(1) 長期前受金	2,034,480
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,050,751
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-3,314,191
1 資本金	7,694,115
2 剰余金	-11,008,306
(1) 資本剰余金	841,757
(2) 利益剰余金	-11,850,063
負債・資本合計	12,922,230
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	3,314,191
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,330,462
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,036,562	1,036,671
資本勘定繰入	371,254	452,514
計	1,407,816	1,489,185

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	267,986	2.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	119.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	旭川市				
病院名	市立旭川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,805 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	372	46.6	54.7	62.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	61.7	71.3	81.6
感染症	9	3.4	23.5	4.6
計	481	49.2	57.8	65.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	12.8	12.2

設立団体の状況	
人口(人)	329,306
決算規模(千円)	185,661,269
標準財政規模(千円)	84,408,471
財政力指数	0.53
経常収支比率(%)	89.3
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	8.3
将来負担比率(%)	81.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,071,312			
1 経常収益	12,763,988			
(1) 医業収益	8,953,412			
(うち修正医業収益)	8,787,046			
入院収益	5,442,547			
外来収益	3,086,217			
診療収入計	8,528,764			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	424,648			
(うち他会計負担金)	166,366			
(2) 医業外収益	3,810,576			
(うち国・都道府県補助金)	2,758,256			
(うち他会計補助・負担金)	592,109			
(うち長期前受金戻入)	352,228			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	307,324			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,342,359			
2 経常費用	11,342,359			
(1) 医業費用	11,051,128			
職員給与費	5,927,246	66.2	60.2	57.5
材料費	2,754,031	30.8	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,835,387	20.5	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	918,644	10.3	11.6	12.6
減価償却費	530,186	5.9	9.0	8.1
経費	1,738,700	19.4	22.5	19.1
(うち委託料)	1,057,422	11.8	12.5	10.0
研究研修費	31,370			
資産減耗費	69,595			
(2) 医業外費用	291,231			
(うち支払利息)	18,089	0.2	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損	1,421,629			
純損	1,728,953			
累積欠損金	12,550,819			
経常収支比率	112.5		105.6	105.7
医業収支比率	81.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	79.5		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	5.8		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	105.8		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,642,295
1 固定資産	9,669,086
(1) 有形固定資産	8,526,194
(2) 無形固定資産	1,771
(3) 投資その他の資産	1,141,121
2 流動資産	2,973,209
(1) 現金及び預金	223,700
(2) 未収金及び未収収益	2,617,598
(3) 貸倒引当金()	28,147
(4) 貯蔵品	159,968
3 繰延資産	-
負債合計	15,267,708
1 固定負債	11,687,980
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,111,395
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,576,585
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,440,357
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,138,208
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	402,291
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	864,249
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,139,371
(1) 長期前受金	8,518,480
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,379,109
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,625,413
1 資本金	9,925,406
2 剰余金	-12,550,819
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-12,550,819
負債・資本合計	12,642,295
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,625,413
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,486,042
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	758,475	758,475
資本勘定繰入	566,698	576,871
計	1,325,173	1,335,346

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	928,559	9.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	140.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	室蘭市				
病院名	総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ドI訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,036 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	401	70.2	68.5	75.6
療養	-	-	-	-
結核	24	8.7	11.6	6.8
精神	120	68.4	68.3	68.8
感染症	4	-	-	-
計	549	66.6	65.4	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	18.1	18.5

設立団体の状況	
人口(人)	82,383
決算規模(千円)	49,517,149
標準財政規模(千円)	23,437,612
財政力指数	0.63
経常収支比率(%)	90.3
健全化	
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.6
将来負担比率(%)	42.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,731,480			
1 経常収益	10,730,736			
(1) 医業収益	8,225,746			
(うち修正医業収益)	8,147,023			
入院収益	6,079,900			
外来収益	1,890,082			
診療収入計	7,969,982			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	255,764			
(うち他会計負担金)	78,723			
(2) 医業外収益	2,504,990			
(うち国・都道府県補助金)	1,569,819			
(うち他会計補助・負担金)	834,744			
(うち長期前受金戻入)	15,161			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	744			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,096,171			
2 経常費用	10,002,100			
(1) 医業費用	9,517,836			
職員給与費	5,168,344	62.8	60.2	54.0
材料費	1,779,594	21.6	25.3	29.9
(うち薬品費)	799,010	9.7	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	900,225	10.9	11.6	13.4
減価償却費	560,014	6.8	9.0	8.1
経費	1,977,847	24.0	22.5	19.6
(うち委託料)	953,796	11.6	12.5	12.7
研究研修費	15,654			
資産減耗費	16,383			
(2) 医業外費用	484,264			
(うち支払利息)	122,471	1.5	1.2	1.0
(3) 特別損失	94,071			
損益	728,636			
純損益	635,309			
累積欠損金	15,520,338			
経常収支比率	107.3		105.6	105.8
医業収支比率	86.4		85.1	89.1
修正医業収支比率	85.6		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	8.5		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	98.2		93.6	97.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,774,840
1 固定資産	8,063,014
(1) 有形固定資産	7,994,576
(2) 無形固定資産	2,894
(3) 投資その他の資産	65,544
2 流動資産	1,711,826
(1) 現金及び預金	51,747
(2) 未収金及び未収収益	1,623,397
(3) 貸倒引当金()	12,791
(4) 貯蔵品	49,473
3 繰延資産	-
負債合計	9,194,408
1 固定負債	6,766,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,676,599
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,089,422
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,167,418
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,185,152
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,181
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	675,323
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	260,969
(1) 長期前受金	781,592
(2) 長期前受金収益化累計額()	520,623
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	580,432
1 資本	16,100,770
2 剰余金	-15,520,338
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-15,520,338
負債・資本合計	9,774,840
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	899,033	913,467
資本勘定繰入	700,933	705,520
計	1,599,966	1,618,987

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	158,234	2.0
令和元年度	337,593	4.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	釧路市				
病院名	市立釧路総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	46,688 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	32	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	535	76.3	72.3	82.9
療養	-	-	-	-
結核	10	18.8	6.3	12.7
精神	94	35.1	38.8	52.4
感染症	4	-	0.3	0.8
計	643	68.9	65.9	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.2	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	165,077	
決算規模(千円)	102,901,683	
標準財政規模(千円)	50,658,051	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	57.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,574,350			
1 経常収益	19,507,618			
(1) 医業収益	15,947,693			
(うち修正医業収益)	15,623,008			
入院収益	10,547,582			
外来収益	4,874,682			
診療収入計	15,422,264			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	525,429			
(うち他会計負担金)	324,685			
(2) 医業外収益	3,559,925			
(うち国・都道府県補助金)	2,235,385			
(うち他会計補助・負担金)	1,019,070			
(うち長期前受金戻入)	93,191			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	66,732			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,484,048			
2 経常費用	18,338,994			
(1) 医業費用	17,282,963			
職員給与費	8,248,520	51.7	60.2	54.0
材料費	4,763,121	29.9	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,604,045	16.3	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,144,757	13.4	11.6	13.4
減価償却費	1,193,465	7.5	9.0	8.1
経費	3,062,137	19.2	22.5	19.6
(うち委託料)	1,890,458	11.9	12.5	12.7
研究研修費	14,910			
資産減耗費	810			
(2) 医業外費用	1,056,031			
(うち支払利息)	109,364	0.7	1.2	1.0
(3) 特別損失	145,054			
損益	1,168,624			
純損益	1,090,302			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.4		105.6	105.8
医業収支比率	92.3		85.1	89.1
修正医業収支比率	90.4		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	6.9		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	99.0		93.6	97.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,791,603
1 固定資産	11,221,120
(1) 有形固定資産	10,561,980
(2) 無形固定資産	4,478
(3) 投資その他の資産	654,662
2 流動資産	8,570,483
(1) 現金及び預金	3,724,640
(2) 未収金及び未収収益	4,738,706
(3) 貸倒引当金()	7,241
(4) 貯蔵品	69,338
3 繰延資産	-
負債合計	15,397,669
1 固定負債	11,208,732
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,972,689
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,236,043
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,102,928
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	799,546
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	529,804
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,717,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,086,009
(1) 長期前受金	5,215,991
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,129,982
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,393,934
1 資本金	1,288,219
2 剰余金	3,105,715
(1) 資本剰余金	67,510
(2) 利益剰余金	3,038,205
負債・資本合計	19,791,603
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,343,755	1,343,755
資本勘定繰入	369,782	100,000
計	1,713,537	1,443,755

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 北海道	
市町村・組合名	北見市		
病院名	北見市国民健康保険常呂病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	115,480
決算規模(千円)	75,436,352
標準財政規模(千円)	36,528,384
財政力指数	0.45
経常収支比率(%)	92.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.3
将来負担比率(%)	147.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,074			
1 経常収益	1,074			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,074			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,074			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,074			
2 経常費用	1,074			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,074			
(うち支払利息)	1,074	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	1,074
資本勘定繰入	-	6,132
計	-	7,206

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	岩見沢市				
病院名	総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	30,927 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	365	56.5	59.1	68.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	115	71.7	70.3	79.5
感染症	4	-	-	7.3
計	484	59.6	61.3	70.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	14.6	16.0

設立団体の状況	
人口(人)	79,306
決算規模(千円)	56,215,712
標準財政規模(千円)	24,991,914
財政力指数	0.38
経常収支比率(%)	98.2
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	75.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,148,465			
1 経常収益	12,148,465			
(1) 医業収益	10,326,334			
(うち修正医業収益)	10,017,923			
入院収益	4,969,372			
外来収益	4,828,494			
診療収入計	9,797,866			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	528,468			
(うち他会計負担金)	308,411			
(2) 医業外収益	1,822,131			
(うち国・都道府県補助金)	1,124,260			
(うち他会計補助・負担金)	538,885			
(うち長期前受金戻入)	52,975			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,725,343			
2 経常費用	11,720,492			
(1) 医業費用	11,028,102			
職員給与費	4,955,424	48.0	60.2	57.5
材料費	3,537,268	34.3	25.3	27.9
(うち薬品費)	2,491,365	24.1	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,030,033	10.0	11.6	12.6
減価償却費	625,364	6.1	9.0	8.1
経費	1,872,693	18.1	22.5	19.1
(うち委託料)	893,175	8.6	12.5	10.0
研究研修費	27,703			
資産減耗費	9,650			
(2) 医業外費用	692,390			
(うち支払利息)	29,852	0.3	1.2	1.1
(3) 特別損失	4,851			
損益	427,973			
純損益	423,122			
累積欠損金	1,837,588			
経常収支比率	103.7		105.6	105.7
医業収支比率	93.6		85.1	88.4
修正医業収支比率	90.8		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	7.0		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	96.4		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,198,116
1 固定資産	5,004,115
(1) 有形固定資産	4,961,095
(2) 無形固定資産	5,618
(3) 投資その他の資産	37,402
2 流動資産	5,194,001
(1) 現金及び預金	3,236,020
(2) 未収金及び未収収益	1,907,378
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	50,475
3 繰延資産	-
負債合計	6,682,802
1 固定負債	4,121,766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,002,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,118,949
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,998,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	534,000
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	346,637
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,075,899
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	562,653
(1) 長期前受金	1,256,543
(2) 長期前受金収益化累計額()	693,890
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,515,314
1 資本金	4,410,561
2 剰余金	-895,247
(1) 資本剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-1,027,806
負債・資本合計	10,198,116
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,016,147	847,296
資本勘定繰入	299,492	-
計	1,315,639	847,296

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	岩見沢市				
病院名	栗沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,174 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	85	55.8	74.1	68.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	85	55.8	74.1	68.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	79,306	
決算規模(千円)	56,215,712	
標準財政規模(千円)	24,991,914	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	75.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	591,788			
1 経常収益	591,788			
(1) 医業収益	471,720			
(うち修正医業収益)	425,511			
入院収益	267,105			
外来収益	126,032			
診療収入計	393,137			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	78,583			
(うち他会計負担金)	46,209			
(2) 医業外収益	120,068			
(うち国・都道府県補助金)	100			
(うち他会計補助・負担金)	113,791			
(うち長期前受金戻入)	2,396			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	744,602			
2 経常費用	744,602			
(1) 医業費用	719,090			
職員給与費	447,093	94.8	60.2	76.8
材料費	111,766	23.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	86,778	18.4	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,429	4.3	11.6	6.0
減価償却費	19,557	4.1	9.0	11.4
経費	140,051	29.7	22.5	31.5
(うち委託料)	58,922	12.5	12.5	14.5
研究研修費	623			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	25,512			
(うち支払利息)	694	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	79.5		105.6	103.4
医業収支比率	65.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	59.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	27.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	33.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	27.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	58.0		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,198,116
1 固定資産	5,004,115
(1) 有形固定資産	4,961,095
(2) 無形固定資産	5,618
(3) 投資その他の資産	37,402
2 流動資産	5,194,001
(1) 現金及び預金	3,236,020
(2) 未収金及び未収収益	1,907,378
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	50,475
3 繰延資産	-
負債合計	6,682,802
1 固定負債	4,121,766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,002,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,118,949
(7) 一時的借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	1,998,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	534,000
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	346,637
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,075,899
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	562,653
(1) 長期前受金	1,256,543
(2) 長期前受金収益化累計額()	693,890
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,515,314
1 資本金	4,410,561
2 剰余金	-895,247
(1) 資本剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-1,027,806
負債・資本合計	10,198,116
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,477	160,000
資本勘定繰入	9,991	-
計	209,468	160,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 北海道	
市町村・組合名	留萌市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	22,146 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	19	指定病院の状況	救臨感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	246	56.2	58.0	74.4
療養	50	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	300	46.1	47.6	61.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	15.0	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	20,114	
決算規模(千円)	15,750,173	
標準財政規模(千円)	7,909,309	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	35.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,411,912			
1 経常収益	6,376,567			
(1) 医業収益	4,199,396			
(うち修正医業収益)	4,002,118			
入院収益	2,356,568			
外来収益	1,470,765			
診療収入計	3,827,333			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	372,063			
(うち他会計負担金)	197,278			
(2) 医業外収益	2,177,171			
(うち国・都道府県補助金)	1,168,500			
(うち他会計補助・負担金)	527,709			
(うち長期前受金戻入)	132,433			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	35,345			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,020,122			
2 経常費用	6,016,033			
(1) 医業費用	5,688,298			
職員給与費	2,686,895	64.0	60.2	60.7
材料費	933,512	22.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	415,479	9.9	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	514,523	12.3	11.6	11.7
減価償却費	340,801	8.1	9.0	9.2
経費	1,708,494	40.7	22.5	21.2
(うち委託料)	924,818	22.0	12.5	11.9
研究研修費	11,696			
資産減耗費	6,900			
(2) 医業外費用	327,735			
(うち支払利息)	68,132	1.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	4,089			
損益	360,534			
純損益	391,790			
累積欠損金	10,318,762			
経常収支比率	106.0		105.6	106.9
医業収支比率	73.8		85.1	85.8
修正医業収支比率	70.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	11.3		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	93.9		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,489,566
1 固定資産	4,892,979
(1) 有形固定資産	4,889,973
(2) 無形固定資産	1,858
(3) 投資その他の資産	1,148
2 流動資産	1,596,587
(1) 現金及び預金	470,334
(2) 未収金及び未収収益	1,102,898
(3) 貸倒引当金()	6,282
(4) 貯蔵品	29,602
3 繰延資産	-
負債合計	7,651,974
1 固定負債	5,183,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,212,941
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	970,732
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,415,038
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	562,745
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	161,992
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	666,239
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,053,263
(1) 長期前受金	1,711,253
(2) 長期前受金収益化累計額()	657,990
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,162,408
1 資本金	7,682,370
2 剰余金	-8,844,778
(1) 資本金剰余金	1,473,984
(2) 利益剰余金	-10,318,762
負債・資本合計	6,489,566
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	1,162,408
資本不足額(繰延収益控除後)()	109,145
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	724,805	724,987
資本勘定繰入	347,045	361,101
計	1,071,850	1,086,088

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	440,896	9.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	245.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	苫小牧市				
病院名	苫小牧市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	30,323 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	378	53.9	57.1	72.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	51.9	39.7	5.8
計	382	53.8	57.0	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		9.5	9.8	9.7

設立団体の状況	
人口(人)	170,113
決算規模(千円)	87,727,276
標準財政規模(千円)	41,747,087
財政力指数	0.77
経常収支比率(%)	87.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.6
将来負担比率(%)	58.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,601,458			
1 経常収益	12,575,658			
(1) 医業収益	8,315,731			
(うち修正医業収益)	7,919,198			
入院収益	5,013,613			
外来収益	2,549,747			
診療収入計	7,563,360			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	752,371			
(うち他会計負担金)	396,533			
(2) 医業外収益	4,259,927			
(うち国・都道府県補助金)	2,783,963			
(うち他会計補助・負担金)	772,180			
(うち長期前受金戻入)	556,965			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	25,800			
(うち他会計繰入金)	25,800			
総費用	11,006,517			
2 経常費用	10,937,275			
(1) 医業費用	10,395,673			
職員給与費	5,049,897	60.7	60.2	60.7
材料費	1,844,612	22.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	932,050	11.2	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	856,624	10.3	11.6	11.7
減価償却費	855,584	10.3	9.0	9.2
経費	2,575,887	31.0	22.5	21.2
(うち委託料)	1,272,208	15.3	12.5	11.9
研究研修費	27,081			
資産減耗費	42,612			
(2) 医業外費用	541,602			
(うち支払利息)	163,072	2.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	69,242			
損益				
経常収支比率	115.0		105.6	106.9
医業収支比率	80.0		85.1	85.8
修正医業収支比率	76.2		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	9.5		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	104.3		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,922,489
1 固定資産	9,340,561
(1) 有形固定資産	8,733,123
(2) 無形固定資産	3,403
(3) 投資その他の資産	604,035
2 流動資産	2,581,928
(1) 現金及び預金	613,784
(2) 未収金及び未収収益	1,910,008
(3) 貸倒引当金()	9,435
(4) 貯蔵品	67,571
3 繰延資産	-
負債合計	13,637,663
1 固定負債	10,331,814
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,010,158
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,196,742
(7) 一ス債務	124,914
2 流動負債	1,868,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	775,893
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	340,871
(6) リ一ス債務	30,419
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	684,695
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,436,985
(1) 長期前受金	7,411,162
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,974,177
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,715,174
1 資本金	4,188,458
2 剰余金	-5,903,632
(1) 資本金剰余金	78,318
(2) 利益剰余金	-5,981,950
負債・資本合計	11,922,489
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	1,715,174
資本不足額(繰延収益控除後)()	278,189
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,132,939	1,194,513
資本勘定繰入	462,196	462,196
計	1,595,135	1,656,709

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	226,008	2.8
令和元年度	1,295,982	14.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	稚内市				
病院名	稚内病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	20,356 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	258	41.9	42.4	55.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	70	38.5	51.0	67.8
感染症	4	111.6	51.0	-
計	332	42.0	44.3	57.5
平均在院日数(一般病床のみ)		9.8	10.2	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	33,563	
決算規模(千円)	31,073,988	
標準財政規模(千円)	13,091,456	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	40.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,391,319			
1 経常収益	7,388,815			
(1) 医業収益	4,866,683			
(うち修正医業収益)	4,638,871			
入院収益	2,311,147			
外来収益	2,172,234			
診療収入計	4,483,381			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	383,302			
(うち他会計負担金)	227,812			
(2) 医業外収益	2,522,132			
(うち国・都道府県補助金)	1,434,398			
(うち他会計補助・負担金)	1,046,148			
(うち長期前受金戻入)	21,262			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,504			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,957,767			
2 経常費用	6,910,227			
(1) 医業費用	6,630,227			
職員給与費	3,347,986	68.8	60.2	60.7
材料費	1,274,643	26.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	736,116	15.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	538,527	11.1	11.6	11.7
減価償却費	356,472	7.3	9.0	9.2
経費	1,573,819	32.3	22.5	21.2
(うち委託料)	568,552	11.7	12.5	11.9
研究研修費	18,813			
資産減耗費	58,494			
(2) 医業外費用	280,000			
(うち支払利息)	5,475	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	47,540			
損益	478,588			
純損益	433,552			
累積欠損金	8,739,585			
経常収支比率	106.9		105.6	106.9
医業収支比率	73.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	70.0		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	26.2		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	17.2		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	88.5		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,255,856
1 固定資産	5,266,717
(1) 有形固定資産	4,786,291
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	477,147
2 流動資産	1,989,139
(1) 現金及び預金	637,006
(2) 未収金及び未収収益	1,123,463
(3) 貸倒引当金()	2,627
(4) 貯蔵品	745
3 繰延資産	-
負債合計	5,666,423
1 固定負債	3,904,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,267,743
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,633,395
(7) 一ス債務	3,544
2 流動負債	1,239,247
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	357,046
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	237,408
(6) リ一ス債務	5,925
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	372,695
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	522,494
(1) 長期前受金	1,274,809
(2) 長期前受金収益化累計額()	752,315
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,589,433
1 資本金	9,944,163
2 剰余金	-8,354,730
(1) 資本金剰余金	765,573
(2) 利益剰余金	-9,120,303
負債・資本合計	7,255,856
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,272,700	1,273,960
資本勘定繰入	170,996	261,805
計	1,443,696	1,535,765

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	182.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	稚内市		
病院名	稚内こまどり病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,570 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	1	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	45	45.8	76.0	69.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	45.8	76.0	69.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	33,563
決算規模(千円)	31,073,988
標準財政規模(千円)	13,091,456
財政力指数	0.39
経常収支比率(%)	87.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.6
将来負担比率(%)	40.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	271,509			
1 経常収益	271,509			
(1) 医業収益	129,316			
(うち修正医業収益)	129,316			
入院収益	79,578			
外来収益	37,345			
診療収入計	116,923			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	12,393			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	142,193			
(うち国・都道府県補助金)	791			
(うち他会計補助・負担金)	140,266			
(うち長期前受金戻入)	247			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	312,148			
2 経常費用	312,074			
(1) 医業費用	302,014			
職員給与費	194,675	150.5	60.2	86.6
材料費	9,203	7.1	25.3	12.9
(うち薬品費)	4,797	3.7	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,406	3.4	11.6	5.1
減価償却費	2,413	1.9	9.0	12.7
経費	95,686	74.0	22.5	43.7
(うち委託料)	43,864	33.9	12.5	21.5
研究研修費	37			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	10,060			
(うち支払利息)	55	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	74			
損益				
経常収支比率	87.0		105.6	102.4
医業収支比率	42.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	42.8		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	51.7		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	108.5		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	51.7		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	42.1		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,255,856
1 固定資産	5,266,717
(1) 有形固定資産	4,786,291
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	477,147
2 流動資産	1,989,139
(1) 現金及び預金	637,006
(2) 未収金及び未収収益	1,123,463
(3) 貸倒引当金()	2,627
(4) 貯蔵品	745
3 繰延資産	-
負債合計	5,666,423
1 固定負債	3,904,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,267,743
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,633,395
(7) 一ス債務	3,544
2 流動負債	1,239,247
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	357,046
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	237,408
(6) リ一ス債務	5,925
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	372,695
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	522,494
(1) 長期前受金	1,274,809
(2) 長期前受金収益化累計額()	752,315
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,589,433
1 資本金	9,944,163
2 剰余金	-8,354,730
(1) 資本金剰余金	765,573
(2) 利益剰余金	-9,120,303
負債・資本合計	7,255,856
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	140,258	140,266
資本勘定繰入	968	1,436
計	141,226	141,702

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	182.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	美唄市				
病院名	市立美唄病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,261 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	53	31.2	34.4	54.8
療養	45	54.8	65.8	74.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	42.0	48.8	63.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	14.4	15.8

設立団体の状況	
人口(人)	20,413
決算規模(千円)	18,767,277
標準財政規模(千円)	8,955,334
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	96.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.4
将来負担比率(%)	88.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,469,040			
1 経常収益	1,465,622			
(1) 医業収益	1,111,460			
(うち修正医業収益)	967,014			
入院収益	426,890			
外来収益	465,022			
診療収入計	891,912			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	219,548			
(うち他会計負担金)	144,446			
(2) 医業外収益	354,162			
(うち国・都道府県補助金)	20,494			
(うち他会計補助・負担金)	322,946			
(うち長期前受金戻入)	2,991			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,418			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,472,643			
2 経常費用	1,462,655			
(1) 医業費用	1,420,851			
職員給与費	864,804	77.8	60.2	76.8
材料費	145,551	13.1	25.3	14.4
(うち薬品費)	67,498	6.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	66,365	6.0	11.6	6.0
減価償却費	46,441	4.2	9.0	11.4
経費	360,961	32.5	22.5	31.5
(うち委託料)	80,235	7.2	12.5	14.5
研究研修費	2,339			
資産減耗費	755			
(2) 医業外費用	41,804			
(うち支払利息)	698	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	9,988			
経常損益	2,967			
純損益	-3,603			
累積欠損金	2,162,005			
経常収支比率	100.2		105.6	103.4
医業収支比率	78.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	68.1		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	31.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	42.1		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	31.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	68.2		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,581,167
1 固定資産	676,152
(1) 有形固定資産	660,694
(2) 無形固定資産	522
(3) 投資その他の資産	14,936
2 流動資産	905,015
(1) 現金及び預金	754,892
(2) 未収金及び未収収益	149,383
(3) 貸倒引当金()	267
(4) 貯蔵品	1,007
3 繰延資産	-
負債合計	1,281,380
1 固定負債	1,001,777
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	335,961
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	665,816
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	247,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,468
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	57,992
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	136,156
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	32,527
(1) 長期前受金	93,500
(2) 長期前受金収益化累計額()	60,973
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	299,787
1 資本金	2,455,971
2 剰余金	-2,156,184
(1) 資本金剰余金	5,821
(2) 利益剰余金	-2,162,005
負債・資本合計	1,581,167
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	465,434	467,392
資本勘定繰入	49,577	69,980
計	515,011	537,372

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	194.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	芦別市				
病院名	芦別病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,574 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	輸		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	68.8	69.0	61.2
療養	39	61.8	59.0	72.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	66.0	65.0	65.3
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	23.0	22.3

設立団体の状況	
人口(人)	12,555
決算規模(千円)	11,845,807
標準財政規模(千円)	6,430,784
財政力指数	0.25
経常収支比率(%)	92.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.3
将来負担比率(%)	76.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,938,880			
1 経常収益	1,825,583			
(1) 医業収益	1,411,574			
(うち修正医業収益)	1,283,430			
入院収益	700,616			
外来収益	540,600			
診療収入計	1,241,216			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	170,358			
(うち他会計負担金)	128,144			
(2) 医業外収益	414,009			
(うち国・都道府県補助金)	50,206			
(うち他会計補助・負担金)	280,523			
(うち長期前受金戻入)	70,106			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	113,297			
(うち他会計繰入金)	100,000			
総費用	1,921,831			
2 経常費用	1,913,429			
(1) 医業費用	1,844,773			
職員給与費	993,007	70.3	60.2	76.8
材料費	232,346	16.5	25.3	14.4
(うち薬品費)	118,402	8.4	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	113,944	8.1	11.6	6.0
減価償却費	118,183	8.4	9.0	11.4
経費	497,741	35.3	22.5	31.5
(うち委託料)	210,189	14.9	12.5	14.5
研究研修費	1,942			
資産減耗費	1,554			
(2) 医業外費用	68,656			
(うち支払利息)	4,004	0.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	8,402			
損益				
経常				
純損益	-87,846			
累積欠損金	1,328,970			
経常収支比率	95.4		105.6	103.4
医業収支比率	76.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	69.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	22.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	29.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	26.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	74.1		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,929,726
1 固定資産	1,654,405
(1) 有形固定資産	1,540,973
(2) 無形固定資産	1,583
(3) 投資その他の資産	111,849
2 流動資産	275,321
(1) 現金及び預金	28,002
(2) 未収金及び未収収益	246,701
(3) 貸倒引当金()	162
(4) 貯蔵品	589
3 繰延資産	-
負債合計	1,885,686
1 固定負債	460,369
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	346,575
(2) その他の企業債	113,794
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	681,775
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	80,742
(2) その他の企業債	8,753
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,084
(6) リース債務	3,499
(7) 一時借入金	430,000
(8) 未払金及び未払費用	90,196
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	743,542
(1) 長期前受金	3,374,690
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,631,148
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	44,040
1 資本金	1,219,906
2 剰余金	-1,175,866
(1) 資本金剰余金	153,104
(2) 利益剰余金	-1,328,970
負債・資本合計	1,929,726
不良債務	325,712
実質資金不足額	325,712
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	408,667	508,667
資本勘定繰入	36,771	41,201
計	445,438	549,868

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	325,712	23.1
令和2年度	321,158	23.8
令和元年度	404,265	28.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	94.1
健全化法上の資金不足額(千円)	40,875
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	439,506
地財法上の資金不足比率(%)	31.1

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	江別市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,989 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	278	68.0	67.9	63.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	59	74.6	79.5	44.5
感染症	-	-	-	-
計	337	68.9	69.5	59.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.4	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	121,056	
決算規模(千円)	55,077,207	
標準財政規模(千円)	26,870,390	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	1.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,761,423			
1 経常収益	6,690,633			
(1) 医業収益	5,840,395			
(うち修正医業収益)	5,498,505			
入院収益	3,087,362			
外来収益	1,631,082			
診療収入計	4,718,444			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,121,951			
(うち他会計負担金)	341,890			
(2) 医業外収益	850,238			
(うち国・都道府県補助金)	127,745			
(うち他会計補助・負担金)	646,163			
(うち長期前受金戻入)	25,699			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	70,790			
(うち他会計繰入金)	70,790			
総費用	6,585,864			
2 経常費用	6,481,408			
(1) 医業費用	6,173,929			
職員給与費	3,330,133	57.0	60.2	60.7
材料費	839,687	14.4	25.3	24.9
(うち薬品費)	351,668	6.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	484,618	8.3	11.6	11.7
減価償却費	420,114	7.2	9.0	9.2
経費	1,560,242	26.7	22.5	21.2
(うち委託料)	751,168	12.9	12.5	11.9
研究研修費	13,823			
資産減耗費	9,930			
(2) 医業外費用	307,479			
(うち支払利息)	75,726	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	104,456			
損益	209,225			
純損益	175,559			
累積欠損金	11,732,785			
経常収支比率	103.2		105.6	106.9
医業収支比率	94.6		85.1	85.8
修正医業収支比率	89.1		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.8		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	15.7		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	88.0		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,720,351
1 固定資産	7,117,881
(1) 有形固定資産	7,115,948
(2) 無形固定資産	853
(3) 投資その他の資産	1,080
2 流動資産	1,602,470
(1) 現金及び預金	384,400
(2) 未収金及び未収収益	1,217,470
(3) 貸倒引当金()	10,421
(4) 貯蔵品	11,021
3 繰延資産	-
負債合計	9,487,322
1 固定負債	6,259,972
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,225,587
(2) その他の企業債	607,500
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,275,562
(6) 引当金	151,323
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,742,701
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	680,936
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	216,437
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	1,200,000
(8) 未払金及び未払費用	622,355
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	484,649
(1) 長期前受金	605,577
(2) 長期前受金収益化累計額()	120,928
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-766,971
1 資本金	10,919,235
2 剰余金	-11,686,206
(1) 資本剰余金	46,579
(2) 利益剰余金	-11,732,785
負債・資本合計	8,720,351
不良債務	459,295
実質資金不足額	459,295
資本不足額()	766,971
資本不足額(繰延収益控除後)()	282,322
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	863,562	1,058,843
資本勘定繰入	439,323	454,789
計	1,302,885	1,513,632

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	459,295	7.9
令和2年度	886,952	17.4
令和元年度	1,038,324	21.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	200.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	1,066,795
地財法上の資金不足比率(%)	18.2

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	赤平市		
病院名	あかびら市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	14,451 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	救臨輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	78.9	83.9	86.8
療養	60	82.9	85.2	74.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	80.9	84.5	80.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	13.8	14.6

設立団体の状況	
人口(人)	9,698
決算規模(千円)	12,699,564
標準財政規模(千円)	5,172,508
財政力指数	0.19
経常収支比率(%)	92.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.4
将来負担比率(%)	93.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,502,780			
1 経常収益	2,447,091			
(1) 医業収益	1,904,066			
(うち修正医業収益)	1,640,341			
入院収益	1,068,389			
外来収益	465,252			
診療収入計	1,533,641			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	370,425			
(うち他会計負担金)	263,725			
(2) 医業外収益	543,025			
(うち国・都道府県補助金)	134,455			
(うち他会計補助・負担金)	252,417			
(うち長期前受金戻入)	147,467			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	55,689			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,227,346			
2 経常費用	2,212,902			
(1) 医業費用	2,128,313			
職員給与費	1,077,644	56.6	60.2	66.7
材料費	212,050	11.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	98,751	5.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	112,704	5.9	11.6	9.2
減価償却費	242,741	12.7	9.0	10.4
経費	589,531	31.0	22.5	28.7
(うち委託料)	246,002	12.9	12.5	13.3
研究研修費	3,221			
資産減耗費	3,126			
(2) 医業外費用	84,589			
(うち支払利息)	25,136	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	14,444			
損益				
経常	234,189			
純	275,434			
累積欠損金	961,771			
経常収支比率	110.6		105.6	105.7
医業収支比率	89.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	77.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	27.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	20.6		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	87.3		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,592,257
1 固定資産	4,808,191
(1) 有形固定資産	4,622,653
(2) 無形固定資産	819
(3) 投資その他の資産	184,719
2 流動資産	1,784,066
(1) 現金及び預金	1,402,707
(2) 未収金及び未収収益	376,115
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,244
3 繰延資産	-
負債合計	5,226,471
1 固定負債	3,165,226
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,688,833
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,476,393
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	625,467
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	508,134
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	105,345
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,435,778
(1) 長期前受金	2,825,872
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,390,094
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,365,786
1 資本金	2,101,698
2 剰余金	-735,912
(1) 資本金剰余金	225,859
(2) 利益剰余金	-961,771
負債・資本合計	6,592,257
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	487,165	516,142
資本勘定繰入	286,738	354,800
計	773,903	870,942

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			北海道
市町村・組合名	士別市		
病院名	士別市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	15,895 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	55	73.0	75.7	75.0
療養	78	80.5	83.0	77.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	133	77.4	80.0	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	15.2	15.2

設立団体の状況	
人口(人)	17,858
決算規模(千円)	17,262,267
標準財政規模(千円)	10,326,642
財政力指数	0.25
経常収支比率(%)	92.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	14.2
将来負担比率(%)	110.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,365,453			
1 経常収益	3,364,741			
(1) 医業収益	2,480,203			
(うち修正医業収益)	2,303,710			
入院収益	1,215,426			
外来収益	942,007			
診療収入計	2,157,433			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	322,770			
(うち他会計負担金)	176,493			
(2) 医業外収益	884,538			
(うち国・都道府県補助金)	97,805			
(うち他会計補助・負担金)	477,526			
(うち長期前受金戻入)	213,141			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	712			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,260,444			
2 経常費用	3,257,005			
(1) 医業費用	3,164,537			
職員給与費	1,624,561	65.5	60.2	66.7
材料費	371,326	15.0	25.3	17.8
(うち薬品費)	106,728	4.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	237,500	9.6	11.6	9.2
減価償却費	220,660	8.9	9.0	10.4
経費	925,085	37.3	22.5	28.7
(うち委託料)	366,413	14.8	12.5	13.3
研究研修費	7,151			
資産減耗費	15,754			
(2) 医業外費用	92,468			
(うち支払利息)	1,698	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,439			
損益	107,736			
純損益	105,009			
累積欠損金	1,042,238			
経常収支比率	103.3		105.6	105.7
医業収支比率	78.4		85.1	80.6
修正医業収支比率	72.8		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	19.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	26.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	19.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	83.2		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,976,069
1 固定資産	2,029,734
(1) 有形固定資産	1,948,228
(2) 無形固定資産	1,954
(3) 投資その他の資産	79,552
2 流動資産	946,335
(1) 現金及び預金	355,552
(2) 未収金及び未収収益	580,724
(3) 貸倒引当金()	748
(4) 貯蔵品	10,807
3 繰延資産	-
負債合計	3,399,782
1 固定負債	768,956
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	735,259
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	33,697
2 流動負債	508,860
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	137,292
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	107,625
(6) リ一ス債務	13,082
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	234,314
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,121,966
(1) 長期前受金	3,465,869
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,343,903
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-423,713
1 資本金	149,058
2 剰余金	-572,771
(1) 資本金剰余金	469,467
(2) 利益剰余金	-1,042,238
負債・資本合計	2,976,069
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	423,713
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	541,800	654,019
資本勘定繰入	69,647	141,854
計	611,447	795,873

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	42.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	名寄市				
病院名	総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	27,127 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	61.4	64.7	73.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	55	85.2	88.0	89.2
感染症	4	-	0.2	0.3
計	359	64.4	67.5	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.5	11.3

設立団体の状況	
人口(人)	27,282
決算規模(千円)	23,739,090
標準財政規模(千円)	13,236,780
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	90.0
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	10.2
将来負担比率(%)	7.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,281,229			
1 経常収益	10,189,069			
(1) 医業収益	8,279,610			
(うち修正医業収益)	7,870,599			
入院収益	5,196,965			
外来収益	2,539,252			
診療収入計	7,736,217			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	543,393			
(うち他会計負担金)	409,011			
(2) 医業外収益	1,909,459			
(うち国・都道府県補助金)	1,041,000			
(うち他会計補助・負担金)	513,543			
(うち長期前受金戻入)	95,511			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	92,160			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,935,705			
2 経常費用	9,905,316			
(1) 医業費用	9,512,055			
職員給与費	5,254,124	63.5	60.2	60.7
材料費	2,313,621	27.9	25.3	24.9
(うち薬品費)	844,153	10.2	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,391,939	16.8	11.6	11.7
減価償却費	595,157	7.2	9.0	9.2
経費	1,285,377	15.5	22.5	21.2
(うち委託料)	424,272	5.1	12.5	11.9
研究研修費	30,256			
資産減耗費	33,520			
(2) 医業外費用	393,261			
(うち支払利息)	38,605	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	30,389			
損益				
経常収支比率	102.9		105.6	106.9
医業収支比率	87.0		85.1	85.8
修正医業収支比率	82.7		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	9.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	93.6		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,250,351
1 固定資産	8,798,867
(1) 有形固定資産	8,625,617
(2) 無形固定資産	17,939
(3) 投資その他の資産	155,311
2 流動資産	2,451,484
(1) 現金及び預金	827,419
(2) 未収金及び未収収益	1,537,743
(3) 貸倒引当金()	1,975
(4) 貯蔵品	87,797
3 繰延資産	-
負債合計	7,907,968
1 固定負債	4,469,689
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,190,649
(2) その他の企業債	58,050
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,220,990
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	1,912,784
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	905,552
(2) その他の企業債	14,991
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	316,865
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	638,548
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,525,495
(1) 長期前受金	2,560,293
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,034,798
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,342,383
1 資本金	7,920,069
2 剰余金	-4,577,686
(1) 資本剰余金	621,333
(2) 利益剰余金	-5,199,019
負債・資本合計	11,250,351
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	922,554	922,554
資本勘定繰入	424,674	384,781
計	1,347,228	1,307,335

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	名寄市		
病院名	名寄東病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,895 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	3	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	105	84.7	86.1	70.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	84.7	86.1	70.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	27,282
決算規模(千円)	23,739,090
標準財政規模(千円)	13,236,780
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	90.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.2
将来負担比率(%)	7.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	710,746			
1 経常収益	710,746			
(1) 医業収益	533,531			
(うち修正医業収益)	533,531			
入院収益	500,453			
外来収益	20,768			
診療収入計	521,221			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	12,310			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	177,215			
(うち国・都道府県補助金)	28			
(うち他会計補助・負担金)	167,092			
(うち長期前受金戻入)	8,484			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	691,082			
2 経常費用	691,082			
(1) 医業費用	666,725			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	29,347	5.5	9.0	10.4
経費	637,378	119.5	22.5	28.7
(うち委託料)	229,732	43.1	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	24,357			
(うち支払利息)	74	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	102.8		105.6	105.7
医業収支比率	80.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	80.0		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	23.5		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	31.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	23.5		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	78.7		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,250,351
1 固定資産	8,798,867
(1) 有形固定資産	8,625,617
(2) 無形固定資産	17,939
(3) 投資その他の資産	155,311
2 流動資産	2,451,484
(1) 現金及び預金	827,419
(2) 未収金及び未収収益	1,537,743
(3) 貸倒引当金()	1,975
(4) 貯蔵品	87,797
3 繰延資産	-
負債合計	7,907,968
1 固定負債	4,469,689
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,190,649
(2) その他の企業債	58,050
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,220,990
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,912,784
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	905,552
(2) その他の企業債	14,991
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	316,865
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	638,548
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,525,495
(1) 長期前受金	2,560,293
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,034,798
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,342,383
1 資本金	7,920,069
2 剰余金	-4,577,686
(1) 資本金剰余金	621,333
(2) 利益剰余金	-5,199,019
負債・資本合計	11,250,351
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	167,092	167,092
資本勘定繰入	-	-
計	167,092	167,092

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	三笠市				
病院名	三笠総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,780 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	91	47.8	41.0	49.5
療養	43	71.1	68.8	74.6
結核	-	-	-	-
精神	65	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	59.1	52.3	59.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	13.1	25.6

設立団体の状況	
人口(人)	8,040
決算規模(千円)	11,249,951
標準財政規模(千円)	5,001,275
財政力指数	0.20
経常収支比率(%)	92.9
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.2
将来負担比率(%)	24.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,785,177			
1 経常収益	1,486,125			
(1) 医業収益	955,505			
(うち修正医業収益)	808,302			
入院収益	469,403			
外来収益	284,104			
診療収入計	753,507			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	201,998			
(うち他会計負担金)	147,203			
(2) 医業外収益	530,620			
(うち国・都道府県補助金)	35,386			
(うち他会計補助・負担金)	442,593			
(うち長期前受金戻入)	16,955			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	299,052			
(うち他会計繰入金)	299,000			
総費用	1,902,707			
2 経常費用	1,848,650			
(1) 医業費用	1,836,232			
職員給与費	949,161	99.3	60.2	66.7
材料費	155,453	16.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	43,430	4.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,206	10.2	11.6	9.2
減価償却費	92,727	9.7	9.0	10.4
経費	632,025	66.1	22.5	28.7
(うち委託料)	202,094	21.2	12.5	13.3
研究研修費	1,818			
資産減耗費	5,048			
(2) 医業外費用	12,418			
(うち支払利息)	459	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	54,057			
経常損益	-362,525			
純損益	-117,530			
累積欠損金	1,429,371			
経常収支比率	80.4		105.6	105.7
医業収支比率	52.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	44.0		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	39.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	61.7		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	49.8		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	48.5		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,625,015
1 固定資産	1,014,469
(1) 有形固定資産	996,583
(2) 無形固定資産	246
(3) 投資その他の資産	17,640
2 流動資産	610,546
(1) 現金及び預金	466,651
(2) 未収金及び未収収益	140,977
(3) 貸倒引当金()	124
(4) 貯蔵品	3,042
3 繰延資産	-
負債合計	1,966,011
1 固定負債	1,311,422
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	593,911
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	717,511
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	259,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	48,662
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,650
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	118,856
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	395,403
(1) 長期前受金	2,081,357
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,685,954
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-340,996
1 資本金	1,009,769
2 剰余金	-1,350,765
(1) 資本剰余金	78,606
(2) 利益剰余金	-1,429,371
負債・資本合計	1,625,015
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	340,996
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	237,664	888,796
資本勘定繰入	33,457	48,204
計	271,121	937,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	149.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			北海道
市町村・組合名	根室市		
病院名	根室病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	13,281 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	18	指定病院の状況	救感災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	131	57.9	71.6	80.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	73.6	24.0	0.6
計	135	58.4	70.2	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	18.0	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	24,636	
決算規模(千円)	44,894,752	
標準財政規模(千円)	9,547,117	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,876,155			
1 経常収益	4,876,155			
(1) 医業収益	2,657,130			
(うち修正医業収益)	2,534,629			
入院収益	1,219,896			
外来収益	1,259,154			
診療収入計	2,479,050			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	178,080			
(うち他会計負担金)	122,501			
(2) 医業外収益	2,219,025			
(うち国・都道府県補助金)	697,113			
(うち他会計補助・負担金)	1,118,122			
(うち長期前受金戻入)	333,864			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,936,913			
2 経常費用	4,936,913			
(1) 医業費用	4,747,427			
職員給与費	2,197,787	82.7	60.2	66.7
材料費	768,259	28.9	25.3	17.8
(うち薬品費)	402,573	15.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	365,686	13.8	11.6	9.2
減価償却費	365,606	13.8	9.0	10.4
経費	1,383,957	52.1	22.5	28.7
(うち委託料)	518,910	19.5	12.5	13.3
研究研修費	27,358			
資産減耗費	4,460			
(2) 医業外費用	189,486			
(うち支払利息)	3,881	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-60,758			
純損益	-60,758			
累積欠損金	2,726,134			
経常収支比率	98.8		105.6	105.7
医業収支比率	56.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	53.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	25.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	46.7		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	25.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	73.6		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,930,587
1 固定資産	3,291,257
(1) 有形固定資産	3,283,555
(2) 無形固定資産	742
(3) 投資その他の資産	6,960
2 流動資産	639,330
(1) 現金及び預金	48,865
(2) 未収金及び未収収益	569,093
(3) 貸倒引当金()	4,017
(4) 貯蔵品	21,156
3 繰延資産	-
負債合計	6,129,834
1 固定負債	3,479,543
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,492,337
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	870,659
(7) 一ス債務	116,547
2 流動負債	865,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	241,381
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	131,898
(6) リ一ス債務	55,403
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	232,354
(9) 前受金及び前受収益	172,141
3 繰延収益	1,785,105
(1) 長期前受金	2,341,369
(2) 長期前受金収益化累計額()	556,264
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,199,247
1 資本金	335,757
2 剰余金	-2,535,004
(1) 資本金剰余金	191,130
(2) 利益剰余金	-2,726,134
負債・資本合計	3,930,587
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,199,247
資本不足額(繰延収益控除後)()	414,142
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	938,355	1,240,623
資本勘定繰入	134,554	269,107
計	1,072,909	1,509,730

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	25,999	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	102.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	千歳市				
病院名	千歳市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,590 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	190	65.1	56.7	71.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	190	65.1	56.7	71.6
平均在院日数(一般病床のみ)		8.9	8.8	8.6

設立団体の状況	
人口(人)	97,950
決算規模(千円)	59,938,776
標準財政規模(千円)	25,532,995
財政力指数	0.75
経常収支比率(%)	85.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.7
将来負担比率(%)	0.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,909,203			
1 経常収益	6,905,519			
(1) 医業収益	5,511,939			
(うち修正医業収益)	5,058,148			
入院収益	2,984,271			
外来収益	1,724,444			
診療収入計	4,708,715			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	803,224			
(うち他会計負担金)	453,791			
(2) 医業外収益	1,393,580			
(うち国・都道府県補助金)	767,062			
(うち他会計補助・負担金)	557,139			
(うち長期前受金戻入)	47,751			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,684			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,409,675			
2 経常費用	6,403,787			
(1) 医業費用	6,095,472			
職員給与費	3,290,269	59.7	60.2	66.7
材料費	1,141,124	20.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	478,379	8.7	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	662,745	12.0	11.6	9.2
減価償却費	377,562	6.8	9.0	10.4
経費	1,244,148	22.6	22.5	28.7
(うち委託料)	525,330	9.5	12.5	13.3
研究研修費	13,865			
資産減耗費	28,504			
(2) 医業外費用	308,315			
(うち支払利息)	82,300	1.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	5,888			
損益	501,732			
純損益	499,528			
累積欠損金	2,609,449			
経常収支比率	107.8		105.6	105.7
医業収支比率	90.4		85.1	80.6
修正医業収支比率	83.0		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	18.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.6		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	92.0		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,623,331
1 固定資産	6,345,047
(1) 有形固定資産	6,077,283
(2) 無形固定資産	1,881
(3) 投資その他の資産	265,883
2 流動資産	3,278,284
(1) 現金及び預金	2,272,944
(2) 未収金及び未収収益	962,991
(3) 貸倒引当金()	477
(4) 貯蔵品	42,826
3 繰延資産	-
負債合計	8,496,586
1 固定負債	6,306,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,079,844
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,227,138
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,784,095
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	470,964
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	199,568
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,111,328
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	405,509
(1) 長期前受金	640,741
(2) 長期前受金収益化累計額()	235,232
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,126,745
1 資本金	3,633,367
2 剰余金	-2,506,622
(1) 資本金剰余金	102,827
(2) 利益剰余金	-2,609,449
負債・資本合計	9,623,331
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,044,469	1,010,930
資本勘定繰入	294,501	-
計	1,338,970	1,010,930

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	滝川市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,080 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	270	53.1	53.7	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	46.7	49.8	57.0
感染症	-	-	-	-
計	314	52.2	53.2	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	14.7	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	39,490	
決算規模(千円)	24,979,676	
標準財政規模(千円)	12,035,186	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	47.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,111,722			
1 経常収益	7,111,722			
(1) 医業収益	5,249,409			
(うち修正医業収益)	5,075,551			
入院収益	2,903,870			
外来収益	2,024,308			
診療収入計	4,928,178			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	321,231			
(うち他会計負担金)	173,858			
(2) 医業外収益	1,862,313			
(うち国・都道府県補助金)	957,627			
(うち他会計補助・負担金)	617,453			
(うち長期前受金戻入)	29,844			
(うち資本費繰入収益)	191,634			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,923,759			
2 経常費用	6,923,759			
(1) 医業費用	6,642,773			
職員給与費	3,420,345	65.2	60.2	60.7
材料費	1,340,447	25.5	25.3	24.9
(うち薬品費)	655,354	12.5	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	635,285	12.1	11.6	11.7
減価償却費	562,069	10.7	9.0	9.2
経費	1,294,532	24.7	22.5	21.2
(うち委託料)	476,905	9.1	12.5	11.9
研究研修費	19,599			
資産減耗費	5,781			
(2) 医業外費用	280,986			
(うち支払利息)	136,595	2.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	187,963			
純損益	187,963			
累積欠損金	4,072,815			
経常収支比率	102.7		105.6	106.9
医業収支比率	79.0		85.1	85.8
修正医業収支比率	76.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	11.1		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	91.3		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,560,310
1 固定資産	6,432,078
(1) 有形固定資産	6,378,530
(2) 無形固定資産	2,068
(3) 投資その他の資産	51,480
2 流動資産	1,128,232
(1) 現金及び預金	28,057
(2) 未収金及び未収収益	1,088,335
(3) 貸倒引当金()	1,814
(4) 貯蔵品	13,654
3 繰延資産	-
負債合計	9,827,019
1 固定負債	7,716,246
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,739,022
(2) その他の企業債	380,267
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	596,957
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,371,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	407,462
(2) その他の企業債	30,421
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	213,097
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	343,713
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	739,045
(1) 長期前受金	1,008,530
(2) 長期前受金収益化累計額()	269,485
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,266,709
1 資本金	1,316,316
2 剰余金	-3,583,025
(1) 資本金剰余金	114,790
(2) 利益剰余金	-3,697,815
負債・資本合計	7,560,310
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,266,709
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,527,664
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,286,416	791,311
資本勘定繰入	345,731	294,772
計	1,632,147	1,086,083

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	48,966	0.9
令和元年度	850,901	15.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	216,301
地財法上の資金不足比率(%)	4.1

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	砂川市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	53,186 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	408	74.4	71.3	78.4
療養	-	-	-	-
結核	6	12.2	10.3	13.4
精神	80	65.0	59.5	72.7
感染症	4	19.6	36.2	3.6
計	498	71.7	68.4	76.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	11.8	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	16,486	
決算規模(千円)	14,561,837	
標準財政規模(千円)	7,314,261	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	81.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.1
	将来負担比率(%)	65.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,927,265			
1 経常収益	14,913,161			
(1) 医業収益	12,748,304			
(うち修正医業収益)	12,488,752			
入院収益	8,656,255			
外来収益	3,528,315			
診療収入計	12,184,570			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	563,734			
(うち他会計負担金)	259,552			
(2) 医業外収益	2,164,857			
(うち国・都道府県補助金)	1,041,327			
(うち他会計補助・負担金)	887,524			
(うち長期前受金戻入)	82,261			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,104			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,739,403			
2 経常費用	14,710,426			
(1) 医業費用	14,460,166			
職員給与費	7,313,376	57.4	60.2	57.5
材料費	3,754,510	29.5	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,698,029	13.3	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,945,213	15.3	11.6	12.6
減価償却費	930,715	7.3	9.0	8.1
経費	2,402,091	18.8	22.5	19.1
(うち委託料)	1,041,303	8.2	12.5	10.0
研究研修費	43,655			
資産減耗費	15,819			
(2) 医業外費用	250,260			
(うち支払利息)	74,556	0.6	1.2	1.1
(3) 特別損失	28,977			
損益	202,735			
純損益	187,862			
累積欠損金	6,965,067			
経常収支比率	101.4		105.6	105.7
医業収支比率	88.2		85.1	88.4
修正医業収支比率	86.4		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	7.7		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	93.6		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,394,370
1 固定資産	13,007,350
(1) 有形固定資産	12,499,801
(2) 無形固定資産	3,362
(3) 投資その他の資産	504,187
2 流動資産	4,387,020
(1) 現金及び預金	2,332,676
(2) 未収金及び未収収益	2,048,178
(3) 貸倒引当金()	3,365
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	14,355,789
1 固定負債	10,775,847
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,771,328
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,519
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,994,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	937,539
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	452,784
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	534,029
(9) 前受金及び前受収益	7,097
3 繰延収益	1,585,811
(1) 長期前受金	2,311,519
(2) 長期前受金収益化累計額()	725,708
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,038,581
1 資本金	8,622,893
2 剰余金	-5,584,312
(1) 資本金剰余金	379,330
(2) 利益剰余金	-5,963,642
負債・資本合計	17,394,370
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,629,937	1,147,076
資本勘定繰入	547,451	521,363
計	3,177,388	1,668,439

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			北海道
市町村・組合名	歌志内市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,998 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	2	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	60	70.9	78.8	76.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	70.9	78.8	76.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	2,989
決算規模(千円)	4,422,568
標準財政規模(千円)	2,424,330
財政力指数	0.11
経常収支比率(%)	89.7
健全化	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
判断比率	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	604,117			
1 経常収益	604,117			
(1) 医業収益	384,255			
(うち修正医業収益)	384,255			
入院収益	279,114			
外来収益	61,812			
診療収入計	340,926			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	43,329			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	219,862			
(うち国・都道府県補助金)	2,288			
(うち他会計補助・負担金)	212,667			
(うち長期前受金戻入)	4,208			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	581,730			
2 経常費用	581,730			
(1) 医業費用	555,325			
職員給与費	248,176	64.6	60.2	76.8
材料費	53,228	13.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	16,531	4.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,302	7.9	11.6	6.0
減価償却費	30,954	8.1	9.0	11.4
経費	222,075	57.8	22.5	31.5
(うち委託料)	79,651	20.7	12.5	14.5
研究研修費	430			
資産減耗費	462			
(2) 医業外費用	26,405			
(うち支払利息)	3,846	1.0	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	22,387			
純損益	22,387			
累積欠損金	775,814			
経常収支比率	103.8		105.6	103.4
医業収支比率	69.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	69.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	35.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	55.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	35.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	67.3		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,087,549
1 固定資産	421,903
(1) 有形固定資産	421,638
(2) 無形固定資産	265
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	665,646
(1) 現金及び預金	594,787
(2) 未収金及び未収収益	67,801
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,058
3 繰延資産	-
負債合計	465,977
1 固定負債	300,637
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	300,637
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	79,854
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,548
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,063
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,770
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	85,486
(1) 長期前受金	143,599
(2) 長期前受金収益化累計額()	58,113
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	621,572
1 資本金	1,384,887
2 剰余金	-763,315
(1) 資本金剰余金	12,499
(2) 利益剰余金	-775,814
負債・資本合計	1,087,549
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	194,709	212,667
資本勘定繰入	16,911	16,911
計	211,620	229,578

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	201.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	深川市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	23,954 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救臨が感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	199	67.9	68.2	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	40.7	29.4	-
計	203	67.4	67.4	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	14.7	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	20,039	
決算規模(千円)	17,907,745	
標準財政規模(千円)	9,465,574	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	80.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	107.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,201,002			
1 経常収益	5,201,002			
(1) 医業収益	3,827,520			
(うち修正医業収益)	3,718,284			
入院収益	2,250,073			
外来収益	1,319,142			
診療収入計	3,569,215			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	258,305			
(うち他会計負担金)	109,236			
(2) 医業外収益	1,373,482			
(うち国・都道府県補助金)	824,573			
(うち他会計補助・負担金)	496,940			
(うち長期前受金戻入)	7,311			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,724,524			
2 経常費用	4,709,503			
(1) 医業費用	4,426,969			
職員給与費	2,244,369	58.6	60.2	64.0
材料費	700,808	18.3	25.3	19.9
(うち薬品費)	393,391	10.3	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	307,417	8.0	11.6	9.6
減価償却費	381,811	10.0	9.0	9.9
経費	1,082,729	28.3	22.5	28.4
(うち委託料)	426,369	11.1	12.5	13.7
研究研修費	10,106			
資産減耗費	7,146			
(2) 医業外費用	282,534			
(うち支払利息)	110,557	2.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	15,021			
損益	491,499			
純損益	476,478			
累積欠損金	9,073,027			
経常収支比率	110.4		105.6	104.2
医業収支比率	86.5		85.1	81.4
修正医業収支比率	84.0		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.8		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	11.7		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	97.6		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,691,977
1 固定資産	5,452,525
(1) 有形固定資産	5,360,362
(2) 無形固定資産	1,863
(3) 投資その他の資産	90,300
2 流動資産	1,239,452
(1) 現金及び預金	423,271
(2) 未収金及び未収収益	772,065
(3) 貸倒引当金()	750
(4) 貯蔵品	44,842
3 繰延資産	-
負債合計	7,030,510
1 固定負債	5,763,069
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,713,335
(2) その他の企業債	46,046
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	3,688
2 流動負債	1,122,439
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	590,328
(2) その他の企業債	5,754
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	147,488
(5) 引当金	159,003
(6) リース債務	4,012
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	186,717
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	145,002
(1) 長期前受金	265,124
(2) 長期前受金収益化累計額()	120,122
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-338,533
1 資本金	7,864,583
2 剰余金	-8,203,116
(1) 資本剰余金	869,911
(2) 利益剰余金	-9,073,027
負債・資本合計	6,691,977
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	338,533
資本不足額(繰延収益控除後)()	193,531
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	528,628	606,176
資本勘定繰入	363,939	363,939
計	892,567	970,115

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	231,563	6.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	237.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	松前町				
病院名	松前病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,060 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	51.4	65.7	67.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	51.4	65.7	67.0
平均在院日数(一般病床のみ)		22.5	25.0	25.8

設立団体の状況	
人口(人)	6,260
決算規模(千円)	5,978,017
標準財政規模(千円)	3,898,188
財政力指数	0.19
経常収支比率(%)	83.3
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.9
将来負担比率(%)	24.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,214,040			
1 経常収益	1,213,519			
(1) 医業収益	885,189			
(うち修正医業収益)	848,895			
入院収益	432,881			
外来収益	349,611			
診療収入計	782,492			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	102,697			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	328,330			
(うち国・都道府県補助金)	1,417			
(うち他会計補助・負担金)	287,528			
(うち長期前受金戻入)	28,281			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	521			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,235,515			
2 経常費用	1,224,781			
(1) 医業費用	1,189,984			
職員給与費	791,938	89.5	60.2	76.8
材料費	109,136	12.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	61,124	6.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,012	5.4	11.6	6.0
減価償却費	43,090	4.9	9.0	11.4
経費	244,383	27.6	22.5	31.5
(うち委託料)	115,038	13.0	12.5	14.5
研究研修費	930			
資産減耗費	507			
(2) 医業外費用	34,797			
(うち支払利息)	1,556	0.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	10,734			
経常損益	-11,262			
純損益	-21,475			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.1		105.6	103.4
医業収支比率	74.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	71.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	26.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	36.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	26.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	72.6		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,564,245
1 固定資産	645,340
(1) 有形固定資産	633,551
(2) 無形固定資産	55
(3) 投資その他の資産	11,734
2 流動資産	918,905
(1) 現金及び預金	766,426
(2) 未収金及び未収収益	141,387
(3) 貸倒引当金()	1,596
(4) 貯蔵品	12,688
3 繰延資産	-
負債合計	583,490
1 固定負債	125,439
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	119,017
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	6,422
2 流動負債	128,437
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,035
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,291
(6) リース債務	2,436
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	49,088
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	329,614
(1) 長期前受金	1,348,891
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,019,277
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	980,755
1 資本金	646,298
2 剰余金	334,457
(1) 資本金剰余金	210,480
(2) 利益剰余金	123,977
負債・資本合計	1,564,245
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	330,186	323,822
資本勘定繰入	9,320	15,861
計	339,506	339,683

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	木古内町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,945 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	24.8	26.6	43.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	24.8	26.6	43.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.9	18.1

設立団体の状況	
人口(人)	3,832
決算規模(千円)	4,941,050
標準財政規模(千円)	2,994,344
財政力指数	0.20
経常収支比率(%)	90.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.7
将来負担比率(%)	73.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,255,151			
1 経常収益	2,248,094			
(1) 医業収益	794,622			
(うち修正医業収益)	750,597			
入院収益	326,395			
外来収益	365,017			
診療収入計	691,412			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	103,210			
(うち他会計負担金)	44,025			
(2) 医業外収益	1,453,472			
(うち国・都道府県補助金)	984,205			
(うち他会計補助・負担金)	364,213			
(うち長期前受金戻入)	93,725			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,057			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,468,552			
2 経常費用	1,468,543			
(1) 医業費用	1,416,897			
職員給与費	850,521	107.0	60.2	76.8
材料費	124,664	15.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	51,300	6.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,364	9.2	11.6	6.0
減価償却費	151,432	19.1	9.0	11.4
経費	287,990	36.2	22.5	31.5
(うち委託料)	78,337	9.9	12.5	14.5
研究研修費	2,076			
資産減耗費	214			
(2) 医業外費用	51,646			
(うち支払利息)	15,810	2.0	1.2	1.4
(3) 特別損失	9			
損益				
経常収支比率	153.1		105.6	103.4
医業収支比率	56.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	53.0		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	18.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	51.4		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	18.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	125.3		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,944,634
1 固定資産	1,779,834
(1) 有形固定資産	1,559,780
(2) 無形固定資産	2,061
(3) 投資その他の資産	217,993
2 流動資産	2,164,800
(1) 現金及び預金	1,093,663
(2) 未収金及び未収収益	1,056,368
(3) 貸倒引当金()	787
(4) 貯蔵品	15,556
3 繰延資産	-
負債合計	1,736,234
1 固定負債	1,032,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	880,713
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	151,922
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	183,343
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	68,500
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	57,327
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	47,397
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	520,256
(1) 長期前受金	2,257,685
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,737,429
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,208,400
1 資本金	327,194
2 剰余金	1,881,206
(1) 資本金剰余金	57,903
(2) 利益剰余金	1,823,303
負債・資本合計	3,944,634
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	403,238	408,238
資本勘定繰入	92,203	92,203
計	495,441	500,441

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	森町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,984 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	36.7	47.6	55.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	36.7	47.6	55.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	22.7	24.3

設立団体の状況	
人口(人)	14,338
決算規模(千円)	14,107,528
標準財政規模(千円)	6,418,934
財政力指数	0.30
経常収支比率(%)	90.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.2
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	941,404			
1 経常収益	941,404			
(1) 医業収益	575,865			
(うち修正医業収益)	539,571			
入院収益	266,288			
外来収益	200,957			
診療収入計	467,245			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	108,620			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	365,539			
(うち国・都道府県補助金)	60,774			
(うち他会計補助・負担金)	285,951			
(うち長期前受金戻入)	14,004			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	927,051			
2 経常費用	927,051			
(1) 医業費用	916,833			
職員給与費	572,610	99.4	60.2	76.8
材料費	72,440	12.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	39,986	6.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,343	4.4	11.6	6.0
減価償却費	46,122	8.0	9.0	11.4
経費	216,134	37.5	22.5	31.5
(うち委託料)	55,045	9.6	12.5	14.5
研究研修費	744			
資産減耗費	8,783			
(2) 医業外費用	10,218			
(うち支払利息)	9,827	1.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	101.5		105.6	103.4
医業収支比率	62.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	58.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	34.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	56.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	34.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	66.8		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,244,783
1 固定資産	800,789
(1) 有形固定資産	800,480
(2) 無形固定資産	309
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	443,994
(1) 現金及び預金	286,225
(2) 未収金及び未収収益	166,795
(3) 貸倒引当金()	20,258
(4) 貯蔵品	11,232
3 繰延資産	-
負債合計	510,918
1 固定負債	225,316
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	224,032
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	1,284
2 流動負債	240,217
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,190
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,629
(6) リース債務	2,179
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	81,353
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	45,385
(1) 長期前受金	115,278
(2) 長期前受金収益化累計額()	69,893
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	733,865
1 資本金	2,280,968
2 剰余金	-1,547,103
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,547,103
負債・資本合計	1,244,783
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	291,216	322,245
資本勘定繰入	72,195	72,234
計	363,411	394,479

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	268.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	八雲町				
病院名	八雲総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,850 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	183	66.3	61.7	73.0
療養	40	74.5	85.1	89.8
結核	-	-	-	-
精神	100	80.9	82.9	88.8
感染症	4	30.6	34.2	3.2
計	327	71.3	70.7	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	15.0	15.0

設立団体の状況	
人口(人)	15,826
決算規模(千円)	17,346,183
標準財政規模(千円)	8,363,154
財政力指数	0.29
経常収支比率(%)	85.7
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	12.2
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,025,407			
1 経常収益	5,956,080			
(1) 医業収益	4,158,647			
(うち修正医業収益)	4,055,405			
入院収益	2,690,503			
外来収益	1,194,869			
診療収入計	3,885,372			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	273,275			
(うち他会計負担金)	103,242			
(2) 医業外収益	1,797,433			
(うち国・都道府県補助金)	979,452			
(うち他会計補助・負担金)	739,500			
(うち長期前受金戻入)	47,758			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	69,327			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,317,981			
2 経常費用	5,310,944			
(1) 医業費用	5,129,990			
職員給与費	2,842,489	68.4	60.2	60.7
材料費	766,563	18.4	25.3	24.9
(うち薬品費)	354,859	8.5	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	358,726	8.6	11.6	11.7
減価償却費	353,011	8.5	9.0	9.2
経費	1,157,102	27.8	22.5	21.2
(うち委託料)	179,692	4.3	12.5	11.9
研究研修費	5,285			
資産減耗費	5,540			
(2) 医業外費用	180,954			
(うち支払利息)	27,103	0.7	1.2	1.3
(3) 特別損失	7,037			
損益				
経常収支比率	112.1		105.6	106.9
医業収支比率	81.1		85.1	85.8
修正医業収支比率	79.1		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	20.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	14.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	96.3		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,272,917
1 固定資産	6,996,621
(1) 有形固定資産	6,813,766
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	181,098
2 流動資産	3,276,296
(1) 現金及び預金	2,163,862
(2) 未収金及び未収収益	1,066,774
(3) 貸倒引当金()	6,182
(4) 貯蔵品	51,842
3 繰延資産	-
負債合計	9,137,437
1 固定負債	6,497,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,213,302
(2) その他の企業債	918,255
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	363,006
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	996,070
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	353,235
(2) その他の企業債	130,360
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	209,678
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	267,009
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,643,804
(1) 長期前受金	2,211,539
(2) 長期前受金収益化累計額()	567,735
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,135,480
1 資本金	6,691,610
2 剰余金	-5,556,130
(1) 資本金剰余金	1,093,437
(2) 利益剰余金	-6,649,567
負債・資本合計	10,272,917
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	842,742	842,742
資本勘定繰入	162,005	643,405
計	1,004,747	1,486,147

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	八雲町				
病院名	八雲町熊石国民健康保険病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,262 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	49.1	49.9	56.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	49.1	49.9	56.1
平均在院日数(一般病床のみ)		53.7	57.1	55.7

設立団体の状況	
人口(人)	15,826
決算規模(千円)	17,346,183
標準財政規模(千円)	8,363,154
財政力指数	0.29
経常収支比率(%)	85.7
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 12.2 -

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	907,771			
1 経常収益	907,766			
(1) 医業収益	697,612			
(うち修正医業収益)	650,540			
入院収益	356,324			
外来収益	270,497			
診療収入計	626,821			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	70,791			
(うち他会計負担金)	47,072			
(2) 医業外収益	210,154			
(うち国・都道府県補助金)	75,384			
(うち他会計補助・負担金)	119,360			
(うち長期前受金戻入)	10,457			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	882,447			
2 経常費用	881,283			
(1) 医業費用	845,157			
職員給与費	438,313	62.8	60.2	76.8
材料費	219,389	31.4	25.3	14.4
(うち薬品費)	185,642	26.6	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,747	4.8	11.6	6.0
減価償却費	39,138	5.6	9.0	11.4
経費	147,222	21.1	22.5	31.5
(うち委託料)	69,671	10.0	12.5	14.5
研究研修費	721			
資産減耗費	374			
(2) 医業外費用	36,126			
(うち支払利息)	2,809	0.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,164			
損益	26,483			
純損益	25,324			
累積欠損金	654,439			
経常収支比率	103.0		105.6	103.4
医業収支比率	82.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	77.0		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	23.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	18.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	84.1		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,272,917
1 固定資産	6,996,621
(1) 有形固定資産	6,813,766
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	181,098
2 流動資産	3,276,296
(1) 現金及び預金	2,163,862
(2) 未収金及び未収収益	1,066,774
(3) 貸倒引当金()	6,182
(4) 貯蔵品	51,842
3 繰延資産	-
負債合計	9,137,437
1 固定負債	6,497,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,213,302
(2) その他の企業債	918,255
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	363,006
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	996,070
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	353,235
(2) その他の企業債	130,360
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	209,678
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	267,009
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,643,804
(1) 長期前受金	2,211,539
(2) 長期前受金収益化累計額()	567,735
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,135,480
1 資本金	6,691,610
2 剰余金	-5,556,130
(1) 資本金剰余金	1,093,437
(2) 利益剰余金	-6,649,567
負債・資本合計	10,272,917
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	164,590	166,432
資本勘定繰入	14,042	22,652
計	178,632	189,084

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			北海道
市町村・組合名	長万部町		
病院名	町立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,669 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	30	38.5	30.4	45.4
療養	24	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	21.4	16.9	25.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	17.8	18.7

設立団体の状況	
人口(人)	5,109
決算規模(千円)	6,340,891
標準財政規模(千円)	3,289,764
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	84.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.0
将来負担比率(%)	21.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	644,725			
1 経常収益	644,725			
(1) 医業収益	299,790			
(うち修正医業収益)	253,959			
入院収益	99,187			
外来収益	116,898			
診療収入計	216,085			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	83,705			
(うち他会計負担金)	45,831			
(2) 医業外収益	344,935			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	339,366			
(うち長期前受金戻入)	4,157			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	651,001			
2 経常費用	649,901			
(1) 医業費用	649,901			
職員給与費	425,809	142.0	60.2	76.8
材料費	49,091	16.4	25.3	14.4
(うち薬品費)	32,820	10.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,271	5.4	11.6	6.0
減価償却費	29,633	9.9	9.0	11.4
経費	145,053	48.4	22.5	31.5
(うち委託料)	99,831	33.3	12.5	14.5
研究研修費	104			
資産減耗費	211			
(2) 医業外費用	1,100			
(うち支払利息)	177	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-6,276			
純損失	-6,276			
累積欠損金	523,153			
経常収支比率	99.0		105.6	103.4
医業収支比率	46.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	39.1		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	59.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	128.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	59.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	39.9		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	530,156
1 固定資産	460,924
(1) 有形固定資産	460,121
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	69,232
(1) 現金及び預金	16,165
(2) 未収金及び未収収益	48,320
(3) 貸倒引当金()	3
(4) 貯蔵品	4,750
3 繰延資産	-
負債合計	100,067
1 固定負債	34,758
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,758
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	55,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,595
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,309
(6) リース債務	764
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,549
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,060
(1) 長期前受金	70,894
(2) 長期前受金収益化累計額()	60,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	430,089
1 資本金	942,843
2 剰余金	-512,754
(1) 資本剰余金	10,399
(2) 利益剰余金	-523,153
負債・資本合計	530,156
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	385,197	385,197
資本勘定繰入	4,803	4,803
計	390,000	390,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	174.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	厚沢部町		
病院名	国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,455 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	3	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	45	32.9	47.1	46.3
療養	24	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	69	21.5	30.7	30.2
平均在院日数(一般病床のみ)		33.2	41.7	34.6

設立団体の状況		
人口(人)	3,592	
決算規模(千円)	5,401,610	
標準財政規模(千円)	3,131,965	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	74.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	497,425			
1 経常収益	493,129			
(1) 医業収益	300,394			
(うち修正医業収益)	219,214			
入院収益	105,938			
外来収益	68,039			
診療収入計	173,977			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	126,417			
(うち他会計負担金)	81,180			
(2) 医業外収益	192,735			
(うち国・都道府県補助金)	100			
(うち他会計補助・負担金)	153,869			
(うち長期前受金戻入)	24,730			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,296			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	497,410			
2 経常費用	493,114			
(1) 医業費用	490,685			
職員給与費	331,819	110.5	60.2	76.8
材料費	28,048	9.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	10,997	3.7	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,051	5.7	11.6	6.0
減価償却費	31,447	10.5	9.0	11.4
経費	99,112	33.0	22.5	31.5
(うち委託料)	58,490	19.5	12.5	14.5
研究研修費	90			
資産減耗費	169			
(2) 医業外費用	2,429			
(うち支払利息)	-	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	4,296			
経常損益	15			
純損益	15			
累積欠損金	350,535			
経常収支比率	100.0		105.6	103.4
医業収支比率	61.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	44.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	47.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	78.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	47.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	52.3		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	566,745
1 固定資産	347,877
(1) 有形固定資産	347,763
(2) 無形固定資産	114
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	218,868
(1) 現金及び預金	55,560
(2) 未収金及び未収収益	160,507
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,801
3 繰延資産	-
負債合計	234,402
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	43,461
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,974
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,077
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	190,941
(1) 長期前受金	875,916
(2) 長期前受金収益化累計額()	684,975
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	332,343
1 資本金	682,878
2 剰余金	-350,535
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-350,535
負債・資本合計	566,745
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	235,049	235,049
資本勘定繰入	2,727	5,454
計	237,776	240,503

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	116.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名		乙部町			
病院名		国保病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	1,784 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	58	25.9	35.6	31.4
療養	4	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	62	24.2	31.6	26.3
平均在院日数(一般病床のみ)		29.7	45.1	25.7

設立団体の状況		
人口(人)	3,403	
決算規模(千円)	4,476,391	
標準財政規模(千円)	2,595,284	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	67.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	541,014			
1 経常収益	539,272			
(1) 医業収益	241,135			
(うち修正医業収益)	204,841			
入院収益	106,822			
外来収益	62,885			
診療収入計	169,707			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	71,428			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	298,137			
(うち国・都道府県補助金)	132,943			
(うち他会計補助・負担金)	128,475			
(うち長期前受金戻入)	12,642			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,742			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	454,570			
2 経常費用	453,505			
(1) 医業費用	427,886			
職員給与費	295,566	122.6	60.2	76.8
材料費	36,107	15.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	13,275	5.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,805	7.4	11.6	6.0
減価償却費	24,582	10.2	9.0	11.4
経費	66,384	27.5	22.5	31.5
(うち委託料)	18,716	7.8	12.5	14.5
研究研修費	4,744			
資産減耗費	503			
(2) 医業外費用	25,619			
(うち支払利息)	828	0.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,065			
経常損益	85,767			
純損益	86,444			
累積欠損金	107,326			
経常収支比率	118.9		105.6	103.4
医業収支比率	56.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	47.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	30.6		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	68.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	30.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	82.6		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	767,575
1 固定資産	396,511
(1) 有形固定資産	383,853
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	12,658
2 流動資産	371,064
(1) 現金及び預金	267,637
(2) 未収金及び未収収益	99,973
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,454
3 繰延資産	-
負債合計	361,204
1 固定負債	132,584
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,053
(2) その他の企業債	1,531
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	116,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,446
(2) その他の企業債	2,595
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,169
(6) リース債務	267
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	67,478
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	111,665
(1) 長期前受金	219,564
(2) 長期前受金収益化累計額()	107,899
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	406,371
1 資本金	513,697
2 剰余金	-107,326
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-107,326
負債・資本合計	767,575
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	164,769	164,769
資本勘定繰入	40,830	40,830
計	205,599	205,599

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	奥尻町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,236 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	24	39.7	69.9	72.8
療養	30	37.4	45.7	47.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	38.4	55.6	57.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	15.4	22.9

設立団体の状況	
人口(人)	2,410
決算規模(千円)	4,410,570
標準財政規模(千円)	2,521,776
財政力指数	0.13
経常収支比率(%)	82.9
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 9.8 9.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	779,591			
1 経常収益	779,591			
(1) 医業収益	410,552			
(うち修正医業収益)	384,646			
入院収益	140,730			
外来収益	211,700			
診療収入計	352,430			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	58,122			
(うち他会計負担金)	25,906			
(2) 医業外収益	369,039			
(うち国・都道府県補助金)	46,879			
(うち他会計補助・負担金)	302,686			
(うち長期前受金戻入)	7,862			
(うち資本費繰入収益)	3,804			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	756,384			
2 経常費用	752,955			
(1) 医業費用	723,030			
職員給与費	409,398	99.7	60.2	76.8
材料費	136,821	33.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	107,370	26.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,353	5.4	11.6	6.0
減価償却費	39,260	9.6	9.0	11.4
経費	137,219	33.4	22.5	31.5
(うち委託料)	75,945	18.5	12.5	14.5
研究研修費	332			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	29,925			
(うち支払利息)	464	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	3,429			
損益	26,636			
純損益	23,207			
累積欠損金	639,839			
経常収支比率	103.5		105.6	103.4
医業収支比率	56.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	53.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	42.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	80.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	42.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	59.9		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	452,622
1 固定資産	305,778
(1) 有形固定資産	294,050
(2) 無形固定資産	262
(3) 投資その他の資産	11,466
2 流動資産	146,844
(1) 現金及び預金	67,026
(2) 未収金及び未収収益	72,683
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,135
3 繰延資産	-
負債合計	140,226
1 固定負債	47,269
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,173
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	1,096
2 流動負債	84,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,654
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,160
(6) リース債務	3,264
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,212
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,302
(1) 長期前受金	261,201
(2) 長期前受金収益化累計額()	252,899
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	312,396
1 資本金	952,235
2 剰余金	-639,839
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-639,839
負債・資本合計	452,622
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	328,592	328,592
資本勘定繰入	12,414	12,414
計	341,006	341,006

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	155.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	今金町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,003 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	33	71.2	57.0	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	33	71.2	57.0	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	16.2	18.3

設立団体の状況	
人口(人)	5,072
決算規模(千円)	6,957,682
標準財政規模(千円)	3,682,964
財政力指数	0.20
経常収支比率(%)	75.8
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.6
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	777,901			
1 経常収益	777,901			
(1) 医業収益	501,287			
(うち修正医業収益)	464,419			
入院収益	259,093			
外来収益	135,366			
診療収入計	394,459			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	106,828			
(うち他会計負担金)	36,868			
(2) 医業外収益	276,614			
(うち国・都道府県補助金)	34,187			
(うち他会計補助・負担金)	233,805			
(うち長期前受金戻入)	4,689			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	776,820			
2 経常費用	774,857			
(1) 医業費用	763,502			
職員給与費	436,684	87.1	60.2	86.6
材料費	73,393	14.6	25.3	12.9
(うち薬品費)	38,754	7.7	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,934	6.8	11.6	5.1
減価償却費	24,987	5.0	9.0	12.7
経費	227,145	45.3	22.5	43.7
(うち委託料)	107,753	21.5	12.5	21.5
研究研修費	614			
資産減耗費	679			
(2) 医業外費用	11,355			
(うち支払利息)	478	0.1	1.2	1.2
(3) 特別損失	1,963			
経常損益	3,044			
純損益	1,081			
累積欠損金	6,404			
経常収支比率	100.4		105.6	102.4
医業収支比率	65.7		85.1	63.8
修正医業収支比率	60.8		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	34.8		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	54.0		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	34.8		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	65.5		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,090,811
1 固定資産	627,205
(1) 有形固定資産	626,954
(2) 無形固定資産	251
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	463,606
(1) 現金及び預金	138,638
(2) 未収金及び未収収益	307,121
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,282
3 繰延資産	-
負債合計	242,309
1 固定負債	106,429
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	106,429
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	59,388
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,992
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,125
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,114
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	76,492
(1) 長期前受金	173,509
(2) 長期前受金収益化累計額()	97,017
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	848,502
1 資本金	760,290
2 剰余金	88,212
(1) 資本金剰余金	29,922
(2) 利益剰余金	58,290
負債・資本合計	1,090,811
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	270,673	270,673
資本勘定繰入	-	-
計	270,673	270,673

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	せたな町		
病院名	せたな町立国保病院(病院事業分)		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,331 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	37.0	51.8	51.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	37.0	51.8	32.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	17.9	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,398	
決算規模(千円)	8,940,884	
標準財政規模(千円)	5,868,209	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	1,293,252			
1 経常収益	1,291,625			
(1) 医業収益	759,870			
(うち修正医業収益)	697,601			
入院収益	269,085			
外来収益	345,466			
診療収入計	614,551			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	145,319			
(うち他会計負担金)	62,269			
(2) 医業外収益	531,755			
(うち国・都道府県補助金)	158,432			
(うち他会計補助・負担金)	352,026			
(うち長期前受金戻入)	18,112			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,627			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,210,667			
2 経常費用	1,210,587			
(1) 医業費用	1,206,686			
職員給与費	734,058	96.6	60.2	76.8
材料費	128,562	16.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	82,890	10.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,672	6.0	11.6	6.0
減価償却費	65,716	8.6	9.0	11.4
経費	276,510	36.4	22.5	31.5
(うち委託料)	146,938	19.3	12.5	14.5
研究研修費	1,072			
資産減耗費	768			
(2) 医業外費用	3,901			
(うち支払利息)	171	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	80			
損益	81,038			
純損益	82,585			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.7		105.6	103.4
医業収支比率	63.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	57.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	32.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	54.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	32.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	72.5		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,022,440
1 固定資産	877,040
(1) 有形固定資産	856,880
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	20,160
2 流動資産	1,145,400
(1) 現金及び預金	871,029
(2) 未収金及び未収収益	270,382
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,989
3 繰延資産	-
負債合計	257,753
1 固定負債	59,045
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,045
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	91,767
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,138
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,911
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,568
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	106,941
(1) 長期前受金	368,893
(2) 長期前受金収益化累計額()	261,952
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,764,687
1 資本金	1,611,474
2 剰余金	153,213
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	153,213
負債・資本合計	2,022,440
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	391,714	414,295
資本勘定繰入	17,937	22,062
計	409,651	436,357

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	黒松内町		
病院名	黒松内町国民健康保険病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,791	
決算規模(千円)	5,005,907	
標準財政規模(千円)	2,718,845	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	82.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	27.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	45			
1 経常収益	45			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	45			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	45			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	45			
2 経常費用	45			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	45			
(うち支払利息)	45	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損失	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	45
資本勘定繰入	-	2,073
計	-	2,118

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	南幌町				
病院名	国保町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,043 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	64.1	54.4	54.4
療養	-	-	31.3	29.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	64.1	48.1	37.5
平均在院日数(一般病床のみ)		65.8	46.6	28.6

設立団体の状況	
人口(人)	7,319
決算規模(千円)	7,093,523
標準財政規模(千円)	3,463,003
財政力指数	0.28
経常収支比率(%)	87.5
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.2
将来負担比率(%)	95.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	799,556			
1 経常収益	799,536			
(1) 医業収益	524,938			
(うち修正医業収益)	477,269			
入院収益	310,164			
外来収益	120,923			
診療収入計	431,087			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	93,851			
(うち他会計負担金)	47,669			
(2) 医業外収益	274,598			
(うち国・都道府県補助金)	6,984			
(うち他会計補助・負担金)	240,900			
(うち長期前受金戻入)	19,750			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	715,961			
2 経常費用	715,961			
(1) 医業費用	699,078			
職員給与費	393,329	74.9	60.2	76.8
材料費	36,442	6.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	17,217	3.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,822	3.4	11.6	6.0
減価償却費	52,603	10.0	9.0	11.4
経費	213,341	40.6	22.5	31.5
(うち委託料)	70,250	13.4	12.5	14.5
研究研修費	287			
資産減耗費	3,076			
(2) 医業外費用	16,883			
(うち支払利息)	21	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	83,575			
純損益	83,595			
累積欠損金	740,126			
経常収支比率	111.7		105.6	103.4
医業収支比率	75.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	68.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	36.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	55.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	36.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	71.4		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	940,389
1 固定資産	626,748
(1) 有形固定資産	626,595
(2) 無形固定資産	153
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	313,641
(1) 現金及び預金	229,116
(2) 未収金及び未収収益	82,911
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,614
3 繰延資産	-
負債合計	478,963
1 固定負債	167,688
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	167,688
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	118,618
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,823
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,274
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	49,634
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	192,657
(1) 長期前受金	611,881
(2) 長期前受金収益化累計額()	419,224
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	461,426
1 資本金	1,201,552
2 剰余金	-740,126
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-740,126
負債・資本合計	940,389
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	288,569	288,569
資本勘定繰入	24,685	24,685
計	313,254	313,254

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	141.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	奈井江町		
病院名	奈井江町立国民健康保険病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,489 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	50	92.4	90.6	81.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	92.4	90.6	81.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	5,120
決算規模(千円)	5,298,030
標準財政規模(千円)	3,281,230
財政力指数	0.26
経常収支比率(%)	85.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.1
将来負担比率(%)	36.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	849,233			
1 経常収益	849,233			
(1) 医業収益	519,141			
(うち修正医業収益)	455,631			
入院収益	271,056			
外来収益	155,704			
診療収入計	426,760			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	92,381			
(うち他会計負担金)	63,510			
(2) 医業外収益	330,092			
(うち国・都道府県補助金)	13,454			
(うち他会計補助・負担金)	223,660			
(うち長期前受金戻入)	60,632			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	877,764			
2 経常費用	877,764			
(1) 医業費用	803,221			
職員給与費	418,835	80.7	60.2	76.8
材料費	61,261	11.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	33,646	6.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,990	4.8	11.6	6.0
減価償却費	66,866	12.9	9.0	11.4
経費	241,199	46.5	22.5	31.5
(うち委託料)	83,466	16.1	12.5	14.5
研究研修費	2,547			
資産減耗費	12,513			
(2) 医業外費用	74,543			
(うち支払利息)	12,832	2.5	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-28,531			
純損益	-28,531			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.7		105.6	103.4
医業収支比率	64.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	56.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	33.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	55.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	33.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	64.0		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,553,671
1 固定資産	1,409,820
(1) 有形固定資産	1,409,650
(2) 無形固定資産	170
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	143,851
(1) 現金及び預金	19,384
(2) 未収金及び未収収益	121,312
(3) 貸倒引当金()	5
(4) 貯蔵品	3,160
3 繰延資産	-
負債合計	1,392,735
1 固定負債	327,296
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	245,996
(2) その他の企業債	81,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	323,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	117,311
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,403
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	160,000
(8) 未払金及び未払費用	13,497
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	741,852
(1) 長期前受金	1,984,362
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,242,510
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	160,936
1 資本金	49,265
2 剰余金	111,671
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	111,671
負債・資本合計	1,553,671
不良債務	62,425
実質資金不足額	62,425
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	248,948	287,170
資本勘定繰入	74,472	74,472
計	323,420	361,642

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	62,425	12.0
令和2年度	20,747	3.4
令和元年度	37,782	6.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	62,425
健全化法上の資金不足比率(%)	12.0
地財法上の資金不足額(千円)	143,725
地財法上の資金不足比率(%)	27.6

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	由仁町		
病院名	町立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	4,822
決算規模(千円)	5,734,019
標準財政規模(千円)	3,359,347
財政力指数	0.22
経常収支比率(%)	84.6
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	14.5
将来負担比率(%)	83.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	107			
1 経常収益	107			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	107			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	107			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	107			
2 経常費用	107			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	-	-	9.0	11.4
経費	-	-	22.5	31.5
(うち委託料)	-	-	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	107			
(うち支払利息)	107	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益				
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	103.4
医業収支比率	-		85.1	74.3
修正医業収支比率	-		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	-		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	67	107
資本勘定繰入	1,915	3,670
計	1,982	3,777

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	長沼町				
病院名	町立長沼病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,099 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	84	45.9	56.8	63.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	45.9	56.8	63.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	13.9	13.2

設立団体の状況	
人口(人)	10,289
決算規模(千円)	9,157,011
標準財政規模(千円)	4,979,272
財政力指数	0.31
経常収支比率(%)	77.8
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.8
将来負担比率(%)	41.6

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	970,515				
1 経常収益	970,515				
(1) 医業収益	624,667				
(うち修正医業収益)	584,979				
入院収益	273,234				
外来収益	174,214				
診療収入計	447,448				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	177,219				
(うち他会計負担金)	39,688				
(2) 医業外収益	345,848				
(うち国・都道府県補助金)	6,325				
(うち他会計補助・負担金)	290,958				
(うち長期前受金戻入)	44,561				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	975,825				
2 経常費用	975,825				
(1) 医業費用	940,807				
職員給与費	517,023	82.8	60.2	76.8	
材料費	59,055	9.5	25.3	14.4	
(うち薬品費)	31,914	5.1	13.3	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,141	4.3	11.6	6.0	
減価償却費	50,490	8.1	9.0	11.4	
経費	313,610	50.2	22.5	31.5	
(うち委託料)	183,321	29.3	12.5	14.5	
研究研修費	437				
資産減耗費	192				
(2) 医業外費用	35,018				
(うち支払利息)	2,562	0.4	1.2	1.4	
(3) 特別損失	-				
経常損失	-5,310				
純損失	-5,310				
累積欠損金	1,470,669				
経常収支比率	99.5		105.6	103.4	
医業収支比率	66.4		85.1	74.3	
修正医業収支比率	62.2		82.2	70.1	
他会計繰入金対経常収益比率	34.1		11.3	23.0	
他会計繰入金対医業収益比率	52.9		14.9	34.1	
他会計繰入金対総収益比率	34.1		11.2	22.9	
実質収益対経常費用比率	65.6		93.6	79.7	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,173,358
1 固定資産	807,508
(1) 有形固定資産	807,119
(2) 無形固定資産	389
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	365,850
(1) 現金及び預金	88,195
(2) 未収金及び未収収益	275,067
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,588
3 繰延資産	-
負債合計	724,847
1 固定負債	100,493
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	100,493
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	394,951
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,925
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,110
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	290,000
(8) 未払金及び未払費用	38,384
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	229,403
(1) 長期前受金	376,276
(2) 長期前受金収益化累計額()	146,873
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	448,511
1 資本金	1,659,729
2 剰余金	-1,211,218
(1) 資本剰余金	246,051
(2) 利益剰余金	-1,457,269
負債・資本合計	1,173,358
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	329,934	330,646
資本勘定繰入	16,167	30,882
計	346,101	361,528

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	235.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	月形町		
病院名	国保月形町立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,759 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	89.1	85.4	67.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	89.1	85.4	67.5
平均在院日数(一般病床のみ)		48.2	51.2	43.2

設立団体の状況		
人口(人)	3,691	
決算規模(千円)	4,197,384	
標準財政規模(千円)	2,639,623	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	73.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	641,161			
1 経常収益	641,161			
(1) 医業収益	461,575			
(うち修正医業収益)	461,575			
入院収益	340,342			
外来収益	90,590			
診療収入計	430,932			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	30,643			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	179,586			
(うち国・都道府県補助金)	10,006			
(うち他会計補助・負担金)	148,592			
(うち長期前受金戻入)	15,419			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	631,673			
2 経常費用	631,673			
(1) 医業費用	604,767			
職員給与費	321,932	69.7	60.2	86.6
材料費	84,084	18.2	25.3	12.9
(うち薬品費)	59,030	12.8	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,054	5.4	11.6	5.1
減価償却費	41,755	9.0	9.0	12.7
経費	156,887	34.0	22.5	43.7
(うち委託料)	33,279	7.2	12.5	21.5
研究研修費	67			
資産減耗費	42			
(2) 医業外費用	26,906			
(うち支払利息)	3,202	0.7	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益	9,488			
純損益	9,488			
累積欠損金	779,324			
経常収支比率	101.5		105.6	102.4
医業収支比率	76.3		85.1	63.8
修正医業収支比率	76.3		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	32.2		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	23.2		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	78.0		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	806,186
1 固定資産	624,926
(1) 有形固定資産	624,926
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	181,260
(1) 現金及び預金	59,745
(2) 未収金及び未収収益	116,981
(3) 貸倒引当金()	50
(4) 貯蔵品	4,384
3 繰延資産	-
負債合計	356,638
1 固定負債	137,165
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	137,165
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	96,576
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,646
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,407
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,626
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	122,897
(1) 長期前受金	231,697
(2) 長期前受金収益化累計額()	108,800
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	449,548
1 資本金	1,202,766
2 剰余金	-753,218
(1) 資本金剰余金	26,106
(2) 利益剰余金	-779,324
負債・資本合計	806,186
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	148,592	148,592
資本勘定繰入	34,508	34,508
計	183,100	183,100

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	168.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	美瑛町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,059 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	56	40.1	44.7	48.8
療養	42	42.6	49.6	46.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	41.2	46.8	48.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	17.8	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	9,668	
決算規模(千円)	12,025,509	
標準財政規模(千円)	6,542,128	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	83.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.6
	将来負担比率(%)	41.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,148,978			
1 経常収益	1,144,606			
(1) 医業収益	699,534			
(うち修正医業収益)	605,668			
入院収益	325,238			
外来収益	225,574			
診療収入計	550,812			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	148,722			
(うち他会計負担金)	93,866			
(2) 医業外収益	445,072			
(うち国・都道府県補助金)	12,161			
(うち他会計補助・負担金)	386,134			
(うち長期前受金戻入)	43,842			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,372			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,144,359			
2 経常費用	1,144,359			
(1) 医業費用	1,101,511			
職員給与費	618,620	88.4	60.2	76.8
材料費	58,101	8.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	22,481	3.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,568	4.8	11.6	6.0
減価償却費	115,290	16.5	9.0	11.4
経費	287,889	41.2	22.5	31.5
(うち委託料)	158,032	22.6	12.5	14.5
研究研修費	346			
資産減耗費	21,265			
(2) 医業外費用	42,848			
(うち支払利息)	16,616	2.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	247			
純損益	4,619			
累積欠損金	104,917			
経常収支比率	100.0		105.6	103.4
医業収支比率	63.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	55.0		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	41.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	68.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	41.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	58.1		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,786,092
1 固定資産	1,576,327
(1) 有形固定資産	1,576,036
(2) 無形固定資産	291
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	209,765
(1) 現金及び預金	104,811
(2) 未収金及び未収収益	100,017
(3) 貸倒引当金()	1
(4) 貯蔵品	4,938
3 繰延資産	-
負債合計	1,319,929
1 固定負債	543,063
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	543,063
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	188,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,485
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,538
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,910
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	588,500
(1) 長期前受金	1,390,604
(2) 長期前受金収益化累計額()	802,104
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	466,163
1 資本金	560,454
2 剰余金	-94,291
(1) 資本剰余金	4,746
(2) 利益剰余金	-99,037
負債・資本合計	1,786,092
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	405,172	480,000
資本勘定繰入	24,507	31,920
計	429,679	511,920

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	上富良野町				
病院名	上富良野町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,708 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	39	46.0	41.8	44.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	39	46.0	41.8	44.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.2	15.5

設立団体の状況	
人口(人)	10,348
決算規模(千円)	8,767,096
標準財政規模(千円)	4,549,764
財政力指数	0.29
経常収支比率(%)	82.7
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	7.2
将来負担比率(%)	18.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	888,001			
1 経常収益	888,001			
(1) 医業収益	519,326			
(うち修正医業収益)	446,333			
入院収益	182,586			
外来収益	189,382			
診療収入計	371,968			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	147,358			
(うち他会計負担金)	72,993			
(2) 医業外収益	368,675			
(うち国・都道府県補助金)	12,956			
(うち他会計補助・負担金)	190,630			
(うち長期前受金戻入)	23,623			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	921,178			
2 経常費用	921,141			
(1) 医業費用	766,101			
職員給与費	502,127	96.7	60.2	86.6
材料費	69,749	13.4	25.3	12.9
(うち薬品費)	38,655	7.4	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,791	5.7	11.6	5.1
減価償却費	38,302	7.4	9.0	12.7
経費	154,926	29.8	22.5	43.7
(うち委託料)	80,990	15.6	12.5	21.5
研究研修費	374			
資産減耗費	623			
(2) 医業外費用	155,040			
(うち支払利息)	348	0.1	1.2	1.2
(3) 特別損失	37			
損益				
経常収支比率	96.4		105.6	102.4
医業収支比率	67.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	58.3		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	29.7		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	50.8		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	29.7		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	67.8		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	676,438
1 固定資産	430,434
(1) 有形固定資産	425,925
(2) 無形固定資産	1,009
(3) 投資その他の資産	3,500
2 流動資産	246,004
(1) 現金及び預金	144,372
(2) 未収金及び未収収益	96,485
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,147
3 繰延資産	-
負債合計	275,132
1 固定負債	45,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	45,457
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,950
(9) 前受金及び前受収益	-
2 流動負債	98,951
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,566
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,391
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,950
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	130,724
(1) 長期前受金	573,739
(2) 長期前受金収益化累計額()	443,015
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	401,306
1 資本金	1,493,553
2 剰余金	-1,092,247
(1) 資本金剰余金	18,658
(2) 利益剰余金	-1,110,905
負債・資本合計	676,438
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	210,113	263,623
資本勘定繰入	6,269	54,707
計	216,382	318,330

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	217.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	中富良野町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	1,998 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	35	25.3	26.0	23.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	25.3	26.0	23.6
平均在院日数(一般病床のみ)		42.5	37.3	27.7

設立団体の状況	
人口(人)	4,733
決算規模(千円)	7,663,840
標準財政規模(千円)	2,986,758
財政力指数	0.23
経常収支比率(%)	72.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.3
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	448,691			
1 経常収益	447,874			
(1) 医業収益	231,042			
(うち修正医業収益)	223,641			
入院収益	62,521			
外来収益	100,790			
診療収入計	163,311			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	67,731			
(うち他会計負担金)	7,401			
(2) 医業外収益	216,832			
(うち国・都道府県補助金)	16,898			
(うち他会計補助・負担金)	182,440			
(うち長期前受金戻入)	16,195			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	817			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	450,322			
2 経常費用	450,322			
(1) 医業費用	438,860			
職員給与費	263,764	114.2	60.2	86.6
材料費	62,768	27.2	25.3	12.9
(うち薬品費)	48,763	21.1	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,723	5.9	11.6	5.1
減価償却費	33,863	14.7	9.0	12.7
経費	65,952	28.5	22.5	43.7
(うち委託料)	48,363	20.9	12.5	21.5
研究研修費	12,253			
資産減耗費	260			
(2) 医業外費用	11,462			
(うち支払利息)	81	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-2,448			
純損益	-1,631			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.5		105.6	102.4
医業収支比率	52.6		85.1	63.8
修正医業収支比率	51.0		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	42.4		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	82.2		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	42.3		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	57.3		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	861,404
1 固定資産	293,514
(1) 有形固定資産	292,946
(2) 無形固定資産	568
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	567,890
(1) 現金及び預金	531,909
(2) 未収金及び未収収益	33,165
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,816
3 繰延資産	-
負債合計	112,059
1 固定負債	4,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	4,406
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	41,226
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	833
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,690
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,703
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	66,427
(1) 長期前受金	289,160
(2) 長期前受金収益化累計額()	222,733
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	749,345
1 資本金	688,398
2 剰余金	60,947
(1) 資本剰余金	14,029
(2) 利益剰余金	46,918
負債・資本合計	861,404
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	189,814	189,841
資本勘定繰入	2,948	3,223
計	192,762	193,064

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 北海道	
市町村・組合名	和寒町		
病院名	国保町立和寒病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	14.3	16.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	14.3	16.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	11.8	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	3,192
決算規模(千円)	4,964,298
標準財政規模(千円)	2,948,629
財政力指数	0.16
経常収支比率(%)	74.6
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損失	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	下川町				
病院名	下川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,301 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	41	58.1	61.9	58.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	58.1	61.9	58.0
平均在院日数(一般病床のみ)		29.1	35.8	30.2

設立団体の状況	
人口(人)	3,126
決算規模(千円)	5,997,048
標準財政規模(千円)	3,368,210
財政力指数	0.15
経常収支比率(%)	85.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.2
将来負担比率(%)	9.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	552,759			
1 経常収益	552,759			
(1) 医業収益	310,453			
(うち修正医業収益)	287,779			
入院収益	131,372			
外来収益	110,137			
診療収入計	241,509			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	68,944			
(うち他会計負担金)	22,674			
(2) 医業外収益	242,306			
(うち国・都道府県補助金)	7,492			
(うち他会計補助・負担金)	217,326			
(うち長期前受金戻入)	15,566			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	559,364			
2 経常費用	557,202			
(1) 医業費用	543,119			
職員給与費	364,571	117.4	60.2	86.6
材料費	30,835	9.9	25.3	12.9
(うち薬品費)	10,843	3.5	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,992	6.4	11.6	5.1
減価償却費	35,341	11.4	9.0	12.7
経費	112,043	36.1	22.5	43.7
(うち委託料)	67,404	21.7	12.5	21.5
研究研修費	255			
資産減耗費	74			
(2) 医業外費用	14,083			
(うち支払利息)	6	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	2,162			
損益				
経常				
純損益	-4,443			
純損益	-6,605			
累積欠損金	401,251			
経常収支比率	99.2		105.6	102.4
医業収支比率	57.2		85.1	63.8
修正医業収支比率	53.0		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	43.4		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	77.3		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	43.4		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	56.1		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	558,737
1 固定資産	425,511
(1) 有形固定資産	425,221
(2) 無形固定資産	290
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	132,307
(1) 現金及び預金	95,027
(2) 未収金及び未収収益	33,199
(3) 貸倒引当金()	290
(4) 貯蔵品	3,871
3 繰延資産	919
負債合計	104,376
1 固定負債	29,727
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	46,809
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,057
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,920
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,120
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	27,840
(1) 長期前受金	142,712
(2) 長期前受金収益化累計額()	114,872
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	454,361
1 資本金	755,255
2 剰余金	-300,894
(1) 資本剰余金	100,357
(2) 利益剰余金	-401,251
負債・資本合計	558,737
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,365	240,000
資本勘定繰入	4,477	4,464
計	314,842	244,464

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 北海道	
市町村・組合名	遠別町		
病院名	遠別町立国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,547 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	その他
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	16	53.9	68.6	52.0
療養	20	21.2	27.2	35.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	35.7	45.6	42.7
平均在院日数(一般病床のみ)		27.0	30.4	30.3

設立団体の状況	
人口(人)	2,520
決算規模(千円)	4,343,931
標準財政規模(千円)	2,877,998
財政力指数	0.13
経常収支比率(%)	77.6
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	381,460			
1 経常収益	381,460			
(1) 医業収益	154,849			
(うち修正医業収益)	143,949			
入院収益	52,860			
外来収益	57,139			
診療収入計	109,999			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	44,850			
(うち他会計負担金)	10,900			
(2) 医業外収益	226,611			
(うち国・都道府県補助金)	10,094			
(うち他会計補助・負担金)	209,994			
(うち長期前受金戻入)	3,148			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	393,595			
2 経常費用	393,595			
(1) 医業費用	379,009			
職員給与費	239,195	154.5	60.2	86.6
材料費	21,861	14.1	25.3	12.9
(うち薬品費)	6,205	4.0	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,275	8.6	11.6	5.1
減価償却費	14,071	9.1	9.0	12.7
経費	97,598	63.0	22.5	43.7
(うち委託料)	41,609	26.9	12.5	21.5
研究研修費	981			
資産減耗費	5,303			
(2) 医業外費用	14,586			
(うち支払利息)	113	0.1	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-12,135		
	純損益	-12,135		
累積欠損金	266,544			
経常収支比率	96.9		105.6	102.4
医業収支比率	40.9		85.1	63.8
修正医業収支比率	38.0		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	57.9		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	142.7		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	57.9		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	40.8		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	332,149
1 固定資産	152,803
(1) 有形固定資産	152,803
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	179,346
(1) 現金及び預金	154,000
(2) 未収金及び未収収益	21,954
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,091
3 繰延資産	-
負債合計	57,444
1 固定負債	16,280
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,280
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	24,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,295
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	11,780
(6) リース債務	610
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,721
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	16,458
(1) 長期前受金	55,568
(2) 長期前受金収益化累計額()	39,110
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	274,705
1 資本金	349,716
2 剰余金	-75,011
(1) 資本金剰余金	191,223
(2) 利益剰余金	-266,234
負債・資本合計	332,149
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	220,894	220,894
資本勘定繰入	-	-
計	220,894	220,894

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	172.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	天塩町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,066 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	48	51.4	65.1	81.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	51.4	65.1	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		37.5	34.7	29.6

設立団体の状況	
人口(人)	2,950
決算規模(千円)	4,643,326
標準財政規模(千円)	3,197,990
財政力指数	0.16
経常収支比率(%)	73.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.2
将来負担比率(%)	64.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	726,674			
1 経常収益	726,674			
(1) 医業収益	411,112			
(うち修正医業収益)	374,818			
入院収益	187,234			
外来収益	145,722			
診療収入計	332,956			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	78,156			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	315,562			
(うち国・都道府県補助金)	8,452			
(うち他会計補助・負担金)	228,704			
(うち長期前受金戻入)	74,345			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	726,674			
2 経常費用	726,452			
(1) 医業費用	708,629			
職員給与費	413,214	100.5	60.2	86.6
材料費	70,783	17.2	25.3	12.9
(うち薬品費)	29,941	7.3	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,986	8.0	11.6	5.1
減価償却費	74,562	18.1	9.0	12.7
経費	148,738	36.2	22.5	43.7
(うち委託料)	45,691	11.1	12.5	21.5
研究研修費	612			
資産減耗費	720			
(2) 医業外費用	17,823			
(うち支払利息)	13,749	3.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	222			
経常損益	222			
純損益	-			
累積欠損金	90,114			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	58.0		85.1	63.8
修正医業収支比率	52.9		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	36.5		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	64.5		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	36.5		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	63.6		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,059,523
1 固定資産	953,844
(1) 有形固定資産	953,578
(2) 無形固定資産	266
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	105,679
(1) 現金及び預金	38,414
(2) 未収金及び未収収益	64,058
(3) 貸倒引当金()	865
(4) 貯蔵品	4,072
3 繰延資産	-
負債合計	924,162
1 固定負債	187,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	175,463
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,252
(7) 一ス債務	7,077
2 流動負債	136,510
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	79,294
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,780
(6) リ一ス債務	5,221
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,918
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	599,860
(1) 長期前受金	1,733,792
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,133,932
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	135,361
1 資本金	106,128
2 剰余金	29,233
(1) 資本剰余金	119,347
(2) 利益剰余金	-90,114
負債・資本合計	1,059,523
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	260,495	264,998
資本勘定繰入	64,363	90,347
計	324,858	355,345

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	猿払村				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,055 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	1	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	24	41.9	45.8	26.8
療養	4	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	28	35.9	39.2	23.0
平均在院日数(一般病床のみ)		33.7	35.2	26.3

設立団体の状況	
人口(人)	2,611
決算規模(千円)	5,449,547
標準財政規模(千円)	3,007,975
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	79.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.8
将来負担比率(%)	2.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	467,134			
1 経常収益	467,134			
(1) 医業収益	216,552			
(うち修正医業収益)	212,026			
入院収益	47,668			
外来収益	120,853			
診療収入計	168,521			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	48,031			
(うち他会計負担金)	4,526			
(2) 医業外収益	250,582			
(うち国・都道府県補助金)	2,320			
(うち他会計補助・負担金)	243,614			
(うち長期前受金戻入)	3,343			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	467,136			
2 経常費用	467,136			
(1) 医業費用	463,199			
職員給与費	248,353	114.7	60.2	86.6
材料費	90,189	41.6	25.3	12.9
(うち薬品費)	58,603	27.1	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,128	13.0	11.6	5.1
減価償却費	32,176	14.9	9.0	12.7
経費	91,631	42.3	22.5	43.7
(うち委託料)	42,649	19.7	12.5	21.5
研究研修費	242			
資産減耗費	608			
(2) 医業外費用	3,937			
(うち支払利息)	789	0.4	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-2			
純損益	-2			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	46.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	45.8		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	53.1		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	114.6		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	53.1		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	46.9		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	537,776
1 固定資産	245,248
(1) 有形固定資産	243,317
(2) 無形固定資産	1,931
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	292,528
(1) 現金及び預金	65,060
(2) 未収金及び未収収益	214,263
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	13,205
3 繰延資産	-
負債合計	82,716
1 固定負債	21,218
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,218
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	29,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,533
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	14,355
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,241
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	32,364
(1) 長期前受金	94,108
(2) 長期前受金収益化累計額()	61,744
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	455,060
1 資本金	453,894
2 剰余金	1,166
(1) 資本金剰余金	1,072
(2) 利益剰余金	94
負債・資本合計	537,776
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	248,140	248,140
資本勘定繰入	3,872	-
計	252,012	248,140

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	浜頓別町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,748 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	65.0	63.6	67.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	65.0	63.6	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		35.5	27.9	26.7

人口(人)	3,448
決算規模(千円)	5,021,933
標準財政規模(千円)	3,164,247
財政力指数	0.20
経常収支比率(%)	84.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.9
将来負担比率(%)	1.6

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	809,945			
1 経常収益	809,945			
(1) 医業収益	446,136			
(うち修正医業収益)	408,746			
入院収益	205,055			
外来収益	125,474			
診療収入計	330,529			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	115,607			
(うち他会計負担金)	37,390			
(2) 医業外収益	363,809			
(うち国・都道府県補助金)	13,535			
(うち他会計補助・負担金)	331,930			
(うち長期前受金戻入)	12,420			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	800,519			
2 経常費用	800,519			
(1) 医業費用	777,179			
職員給与費	446,100	100.0	60.2	86.6
材料費	59,423	13.3	25.3	12.9
(うち薬品費)	30,855	6.9	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,827	4.4	11.6	5.1
減価償却費	34,022	7.6	9.0	12.7
経費	231,888	52.0	22.5	43.7
(うち委託料)	83,307	18.7	12.5	21.5
研究研修費	2,266			
資産減耗費	3,480			
(2) 医業外費用	23,340			
(うち支払利息)	1,142	0.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	9,426			
純損益	9,426			
累積欠損金	31,996			
経常収支比率	101.2		105.6	102.4
医業収支比率	57.4		85.1	63.8
修正医業収支比率	52.6		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	45.6		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	82.8		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	45.6		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	55.0		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

区分	決算額
資産合計	1,083,308
1 固定資産	399,513
(1) 有形固定資産	397,898
(2) 無形固定資産	615
(3) 投資その他の資産	1,000
2 流動資産	683,795
(1) 現金及び預金	609,720
(2) 未収金及び未収収益	66,095
(3) 貸倒引当金()	12
(4) 貯蔵品	7,992
3 繰延資産	-
負債合計	194,939
1 固定負債	70,653
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	70,653
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	65,082
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,253
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,663
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,773
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	59,204
(1) 長期前受金	376,374
(2) 長期前受金収益化累計額()	317,170
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	888,369
1 資本金	920,365
2 剰余金	-31,996
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-31,996
負債・資本合計	1,083,308
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	369,320	369,320
資本勘定繰入	9,766	9,766
計	379,086	379,086

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

累積欠損金比率(%)	7.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	中頓別町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,420 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	26.9	25.6	18.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	26.9	25.6	18.8
平均在院日数(一般病床のみ)		38.9	34.8	40.4

設立団体の状況	
人口(人)	1,637
決算規模(千円)	4,150,252
標準財政規模(千円)	2,371,875
財政力指数	0.11
経常収支比率(%)	58.6
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	-1.2
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	574,887			
1 経常収益	574,887			
(1) 医業収益	238,084			
(うち修正医業収益)	197,894			
入院収益	87,735			
外来収益	64,429			
診療収入計	152,164			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	85,920			
(うち他会計負担金)	40,190			
(2) 医業外収益	336,803			
(うち国・都道府県補助金)	4,164			
(うち他会計補助・負担金)	308,564			
(うち長期前受金戻入)	22,254			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	574,886			
2 経常費用	573,578			
(1) 医業費用	560,497			
職員給与費	327,777	137.7	60.2	76.8
材料費	31,975	13.4	25.3	14.4
(うち薬品費)	10,675	4.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,545	7.4	11.6	6.0
減価償却費	40,299	16.9	9.0	11.4
経費	159,662	67.1	22.5	31.5
(うち委託料)	37,956	15.9	12.5	14.5
研究研修費	309			
資産減耗費	475			
(2) 医業外費用	13,081			
(うち支払利息)	605	0.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,308			
損益	1,309			
純損益	1			
累積欠損金	85,593			
経常収支比率	100.2		105.6	103.4
医業収支比率	42.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	35.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	60.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	146.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	60.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	39.4		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,001,079
1 固定資産	516,521
(1) 有形固定資産	516,521
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	484,558
(1) 現金及び預金	89,769
(2) 未収金及び未収収益	392,231
(3) 貸倒引当金()	638
(4) 貯蔵品	3,195
3 繰延資産	-
負債合計	452,782
1 固定負債	188,002
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	188,002
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	76,108
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,692
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,358
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,058
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	188,672
(1) 長期前受金	400,056
(2) 長期前受金収益化累計額()	211,384
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	548,297
1 資本金	633,890
2 剰余金	-85,593
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-85,593
負債・資本合計	1,001,079
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	338,849	348,754
資本勘定繰入	23,099	29,711
計	361,948	378,465

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	枝幸町				
病院名	枝幸町国民健康保険病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,195 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	46	65.0	55.2	68.8
療養	37	82.2	83.5	90.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	83	72.7	67.8	78.3
平均在院日数(一般病床のみ)		52.6	34.6	23.0

設立団体の状況		
人口(人)	7,565	
決算規模(千円)	11,558,064	
標準財政規模(千円)	7,023,179	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	78.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,083,804			
1 経常収益	2,083,804			
(1) 医業収益	813,901			
(うち修正医業収益)	750,314			
入院収益	309,373			
外来収益	365,958			
診療収入計	675,331			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	138,570			
(うち他会計負担金)	63,587			
(2) 医業外収益	1,269,903			
(うち国・都道府県補助金)	70,317			
(うち他会計補助・負担金)	1,041,906			
(うち長期前受金戻入)	61,886			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,116,818			
2 経常費用	2,116,818			
(1) 医業費用	1,804,267			
職員給与費	1,032,820	126.9	60.2	76.8
材料費	223,503	27.5	25.3	14.4
(うち薬品費)	119,205	14.6	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,243	11.0	11.6	6.0
減価償却費	189,967	23.3	9.0	11.4
経費	317,485	39.0	22.5	31.5
(うち委託料)	175,273	21.5	12.5	14.5
研究研修費	613			
資産減耗費	39,879			
(2) 医業外費用	312,551			
(うち支払利息)	29,797	3.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-33,014			
純損益	-33,014			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.4		105.6	103.4
医業収支比率	45.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	41.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	53.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	135.8		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	53.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	46.2		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,399,859
1 固定資産	2,837,621
(1) 有形固定資産	2,837,620
(2) 無形固定資産	1
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	562,238
(1) 現金及び預金	401,670
(2) 未収金及び未収収益	137,415
(3) 貸倒引当金()	338
(4) 貯蔵品	23,491
3 繰延資産	-
負債合計	2,040,610
1 固定負債	1,252,214
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,252,214
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	398,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	335,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,844
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,826
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	389,972
(1) 長期前受金	835,143
(2) 長期前受金収益化累計額()	445,171
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,359,249
1 資本金	1,254,128
2 剰余金	105,121
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	105,121
負債・資本合計	3,399,859
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	996,359	1,105,493
資本勘定繰入	177,124	362,058
計	1,173,483	1,467,551

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	豊富町		
病院名	豊富町国民健康保険病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	3,974	
決算規模(千円)	6,074,136	
標準財政規模(千円)	3,526,327	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	67.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,782			
1 経常収益	4,782			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	4,782			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	4,782			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,782			
2 経常費用	4,782			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	4,782			
(うち支払利息)	4,782	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	4,782	4,782
資本勘定繰入	52,397	52,397
計	57,179	57,179

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 北海道	
市町村・組合名	幌延町		
病院名	町立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,371	
決算規模(千円)	4,789,757	
標準財政規模(千円)	2,920,272	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	71.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	44	89
計	44	89

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	美幌町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,739 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	64.2	63.9	76.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	64.2	63.9	76.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	16.3	16.1

設立団体の状況	
人口(人)	18,697
決算規模(千円)	12,504,815
標準財政規模(千円)	7,262,111
財政力指数	0.36
経常収支比率(%)	81.4
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.3
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,063,848			
1 経常収益	2,063,848			
(1) 医業収益	1,764,705			
(うち修正医業収益)	1,712,495			
入院収益	827,755			
外来収益	788,892			
診療収入計	1,616,647			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	148,058			
(うち他会計負担金)	52,210			
(2) 医業外収益	299,143			
(うち国・都道府県補助金)	24,912			
(うち他会計補助・負担金)	232,838			
(うち長期前受金戻入)	23,483			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,033,722			
2 経常費用	2,033,722			
(1) 医業費用	1,945,889			
職員給与費	988,500	56.0	60.2	76.8
材料費	286,777	16.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	122,963	7.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	163,779	9.3	11.6	6.0
減価償却費	181,380	10.3	9.0	11.4
経費	486,581	27.6	22.5	31.5
(うち委託料)	196,832	11.2	12.5	14.5
研究研修費	2,651			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	87,833			
(うち支払利息)	22,940	1.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	30,126			
純損失	30,126			
累積欠損金	3,258,460			
経常収支比率	101.5		105.6	103.4
医業収支比率	90.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	88.0		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	13.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	87.5		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,874,599
1 固定資産	1,334,492
(1) 有形固定資産	1,334,399
(2) 無形固定資産	93
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	540,107
(1) 現金及び預金	259,859
(2) 未収金及び未収収益	271,190
(3) 貸倒引当金()	745
(4) 貯蔵品	9,803
3 繰延資産	-
負債合計	1,645,569
1 固定負債	1,015,461
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,009,625
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	5,836
2 流動負債	384,907
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	186,689
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,475
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	92,838
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	245,201
(1) 長期前受金	494,944
(2) 長期前受金収益化累計額()	249,743
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	229,030
1 資本金	3,468,010
2 剰余金	-3,238,980
(1) 資本金剰余金	19,480
(2) 利益剰余金	-3,258,460
負債・資本合計	1,874,599
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	281,604	285,048
資本勘定繰入	131,629	131,629
計	413,233	416,677

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	184.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			北海道
市町村・組合名	斜里町		
病院名	斜里町国民健康保険病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,521 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	55	62.7	66.4	64.3
療養	40	75.3	68.6	60.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	68.1	67.4	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.3	19.9	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	11,418	
決算規模(千円)	9,821,474	
標準財政規模(千円)	6,111,614	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	85.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	66.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,566,228			
1 経常収益	1,566,228			
(1) 医業収益	980,350			
(うち修正医業収益)	932,400			
入院収益	553,925			
外来収益	298,239			
診療収入計	852,164			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	128,186			
(うち他会計負担金)	47,950			
(2) 医業外収益	585,878			
(うち国・都道府県補助金)	24,388			
(うち他会計補助・負担金)	501,064			
(うち長期前受金戻入)	27,361			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,366,285			
2 経常費用	1,365,385			
(1) 医業費用	1,316,393			
職員給与費	819,528	83.6	60.2	76.8
材料費	131,286	13.4	25.3	14.4
(うち薬品費)	78,407	8.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,879	5.4	11.6	6.0
減価償却費	84,179	8.6	9.0	11.4
経費	277,933	28.4	22.5	31.5
(うち委託料)	154,208	15.7	12.5	14.5
研究研修費	3,467			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	48,992			
(うち支払利息)	1,943	0.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	900			
損益	200,843			
純損益	199,943			
累積欠損金	1,036,115			
経常収支比率	114.7		105.6	103.4
医業収支比率	74.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	70.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	35.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	56.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	35.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	74.5		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,109,717
1 固定資産	704,909
(1) 有形固定資産	704,816
(2) 無形固定資産	93
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	404,808
(1) 現金及び預金	244,872
(2) 未収金及び未収収益	150,885
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	9,051
3 繰延資産	-
負債合計	868,076
1 固定負債	482,181
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,887
(2) その他の企業債	51,700
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	60,000
(6) 引当金	238,594
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	170,159
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,285
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,578
(6) リ一ス債務	537
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,759
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	215,736
(1) 長期前受金	350,295
(2) 長期前受金収益化累計額()	134,559
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	241,641
1 資本金	1,242,135
2 剰余金	-1,000,494
(1) 資本金剰余金	35,621
(2) 利益剰余金	-1,036,115
負債・資本合計	1,109,717
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	548,998	549,014
資本勘定繰入	39,397	44,481
計	588,395	593,495

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	9,876	0.8
令和元年度	46,993	3.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	105.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	滝上町		
病院名	国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	その他
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	57.5	69.6
療養	-	-	6.0	11.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	41.2	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	49.4	38.1

設立団体の状況		
人口(人)	2,421	
決算規模(千円)	4,320,021	
標準財政規模(千円)	3,039,594	
財政力指数	0.12	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,300			
1 経常収益	1,300			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,300			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,300			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,300			
2 経常費用	1,300			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,300			
(うち支払利息)	1,300	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	86,309
1 固定資産	65,505
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	65,505
2 流動資産	20,804
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	86,309
1 固定負債	65,505
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	65,505
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	20,804
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	20,804
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	86,309
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	1,300
資本勘定繰入	-	20,192
計	-	21,492

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	興部町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,985 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	32	64.9	52.0	65.8
療養	18	28.0	42.0	43.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	51.6	48.4	57.7
平均在院日数(一般病床のみ)		39.8	35.4	36.3

設立団体の状況		
人口(人)	3,628	
決算規模(千円)	5,673,077	
標準財政規模(千円)	3,226,389	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	76.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	635,080			
1 経常収益	635,080			
(1) 医業収益	364,486			
(うち修正医業収益)	304,086			
入院収益	162,354			
外来収益	90,055			
診療収入計	252,409			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	112,077			
(うち他会計負担金)	60,400			
(2) 医業外収益	270,594			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	243,813			
(うち長期前受金戻入)	17,113			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	715,985			
2 経常費用	715,985			
(1) 医業費用	689,292			
職員給与費	336,330	92.3	60.2	76.8
材料費	40,892	11.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	10,725	2.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,824	5.7	11.6	6.0
減価償却費	60,267	16.5	9.0	11.4
経費	248,198	68.1	22.5	31.5
(うち委託料)	45,966	12.6	12.5	14.5
研究研修費	376			
資産減耗費	3,229			
(2) 医業外費用	26,693			
(うち支払利息)	7,425	2.0	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-80,905			
純損益	-80,905			
累積欠損金	785,676			
経常収支比率	88.7		105.6	103.4
医業収支比率	52.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	44.1		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	47.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	83.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	47.9		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	46.2		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,932,481
1 固定資産	1,630,163
(1) 有形固定資産	1,562,360
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資その他の資産	67,733
2 流動資産	302,318
(1) 現金及び預金	235,923
(2) 未収金及び未収収益	58,065
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,330
3 繰延資産	-
負債合計	1,561,010
1 固定負債	957,274
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	957,274
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	98,908
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,262
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,390
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,256
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	504,828
(1) 長期前受金	649,096
(2) 長期前受金収益化累計額()	144,268
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	371,471
1 資本金	1,131,629
2 剰余金	-760,158
(1) 資本剰余金	25,518
(2) 利益剰余金	-785,676
負債・資本合計	1,932,481
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	304,213	304,213
資本勘定繰入	27,225	27,225
計	331,438	331,438

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	215.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	雄武町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,308 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	25	41.2	42.5	39.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	25	41.2	42.5	39.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	21.3	21.2

設立団体の状況		
人口(人)	4,199	
決算規模(千円)	6,773,913	
標準財政規模(千円)	3,917,230	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	73.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	734,116				
1 経常収益	734,116				
(1) 医業収益	309,403				
(うち修正医業収益)	255,202				
入院収益	107,157				
外来収益	114,149				
診療収入計	221,306				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	88,097				
(うち他会計負担金)	54,201				
(2) 医業外収益	424,713				
(うち国・都道府県補助金)	5,738				
(うち他会計補助・負担金)	353,076				
(うち長期前受金戻入)	5,208				
(うち資本費繰入収益)	42,723				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	702,389				
2 経常費用	702,389				
(1) 医業費用	678,375				
職員給与費	395,311	127.8	60.2	86.6	
材料費	35,176	11.4	25.3	12.9	
(うち薬品費)	18,267	5.9	13.3	7.1	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,583	5.4	11.6	5.1	
減価償却費	67,823	21.9	9.0	12.7	
経費	151,379	48.9	22.5	43.7	
(うち委託料)	67,998	22.0	12.5	21.5	
研究研修費	28,686				
資産減耗費	-				
(2) 医業外費用	24,014				
(うち支払利息)	6,851	2.2	1.2	1.2	
(3) 特別損失	-				
損益	31,727				
純損益	31,727				
累積欠損金	99,393				
経常収支比率	104.5		105.6	102.4	
医業収支比率	45.6		85.1	63.8	
修正医業収支比率	37.6		82.2	58.5	
他会計繰入金対経常収益比率	55.5		11.3	33.0	
他会計繰入金対医業収益比率	131.6		14.9	56.7	
他会計繰入金対総収益比率	55.5		11.2	33.3	
実質収益対経常費用比率	46.5		93.6	68.6	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	959,527
1 固定資産	879,758
(1) 有形固定資産	878,010
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,748
2 流動資産	79,769
(1) 現金及び預金	36,901
(2) 未収金及び未収収益	36,997
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,871
3 繰延資産	-
負債合計	666,850
1 固定負債	518,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	514,866
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	3,143
2 流動負債	115,568
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,052
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,891
(6) リース債務	1,179
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,374
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	33,273
(1) 長期前受金	131,155
(2) 長期前受金収益化累計額()	97,882
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	292,677
1 資本金	373,422
2 剰余金	-80,745
(1) 資本剰余金	14,148
(2) 利益剰余金	-94,893
負債・資本合計	959,527
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	407,277	407,277
資本勘定繰入	42,723	42,723
計	450,000	450,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	豊浦町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,963 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	31.5	37.7	48.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	31.5	37.7	48.9
平均在院日数(一般病床のみ)		73.0	46.7	53.1

設立団体の状況		
人口(人)	3,821	
決算規模(千円)	5,351,985	
標準財政規模(千円)	3,089,774	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	633,352			
1 経常収益	633,352			
(1) 医業収益	354,138			
(うち修正医業収益)	354,138			
入院収益	114,785			
外来収益	156,077			
診療収入計	270,862			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	83,276			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	279,214			
(うち国・都道府県補助金)	1,804			
(うち他会計補助・負担金)	251,651			
(うち長期前受金戻入)	7,384			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	612,511			
2 経常費用	612,511			
(1) 医業費用	584,896			
職員給与費	310,579	87.7	60.2	76.8
材料費	90,511	25.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	79,560	22.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,301	2.3	11.6	6.0
減価償却費	49,791	14.1	9.0	11.4
経費	131,623	37.2	22.5	31.5
(うち委託料)	34,443	9.7	12.5	14.5
研究研修費	357			
資産減耗費	2,035			
(2) 医業外費用	27,615			
(うち支払利息)	8,321	2.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	20,841			
純損益	20,841			
累積欠損金	139,348			
経常収支比率	103.4		105.6	103.4
医業収支比率	60.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	60.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	39.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	71.1		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	39.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	62.3		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,602,104
1 固定資産	1,023,024
(1) 有形固定資産	1,022,972
(2) 無形固定資産	52
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	579,080
(1) 現金及び預金	491,637
(2) 未収金及び未収収益	75,063
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	12,380
3 繰延資産	-
負債合計	785,261
1 固定負債	519,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	391,111
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	128,496
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	114,556
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	60,479
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,742
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,256
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	151,098
(1) 長期前受金	266,563
(2) 長期前受金収益化累計額()	115,465
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	816,843
1 資本金	945,360
2 剰余金	-128,517
(1) 資本金剰余金	10,831
(2) 利益剰余金	-139,348
負債・資本合計	1,602,104
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	253,031	251,651
資本勘定繰入	45,624	-
計	298,655	251,651

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道
市町村・組合名	白老町			
病院名	国保病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	4,079 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	4	指定病院の状況	救	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	58	23.7	21.5	35.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	23.7	21.5	35.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	17.2	17.5

設立団体の状況	
人口(人)	16,212
決算規模(千円)	12,652,692
標準財政規模(千円)	6,612,887
財政力指数	0.39
経常収支比率(%)	90.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.1
将来負担比率(%)	21.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	842,355			
1 経常収益	821,680			
(1) 医業収益	459,493			
(うち修正医業収益)	377,494			
入院収益	124,490			
外来収益	182,112			
診療収入計	306,602			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	152,891			
(うち他会計負担金)	81,999			
(2) 医業外収益	362,187			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	321,803			
(うち長期前受金戻入)	7,143			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,675			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	838,188			
2 経常費用	838,188			
(1) 医業費用	834,956			
職員給与費	452,290	98.4	60.2	76.8
材料費	49,455	10.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	28,675	6.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,413	4.4	11.6	6.0
減価償却費	19,885	4.3	9.0	11.4
経費	312,230	68.0	22.5	31.5
(うち委託料)	161,969	35.2	12.5	14.5
研究研修費	327			
資産減耗費	769			
(2) 医業外費用	3,232			
(うち支払利息)	40	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-16,508			
純損益	4,167			
累積欠損金	1,041,825			
経常収支比率	98.0		105.6	103.4
医業収支比率	55.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	45.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	49.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	87.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	47.9		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	49.9		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	355,471
1 固定資産	231,081
(1) 有形固定資産	230,840
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	124,390
(1) 現金及び預金	53,843
(2) 未収金及び未収収益	59,995
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	10,312
3 繰延資産	-
負債合計	122,172
1 固定負債	2,294
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	2,294
2 流動負債	111,239
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,803
(6) リース債務	1,966
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	79,092
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,639
(1) 長期前受金	96,847
(2) 長期前受金収益化累計額()	88,208
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	233,299
1 資本金	1,241,582
2 剰余金	-1,008,283
(1) 資本剰余金	25,942
(2) 利益剰余金	-1,034,225
負債・資本合計	355,471
不良債務	18,985
実質資金不足額	18,985
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	277,498	403,802
資本勘定繰入	21,769	59,739
計	299,267	463,541

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	18,985	4.1
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	226.7
健全化法上の資金不足額(千円)	17,785
健全化法上の資金不足比率(%)	3.8
地財法上の資金不足額(千円)	17,785
地財法上の資金不足比率(%)	3.8

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	むかわ町		
病院名	むかわ町鶴川厚生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,548 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	42.3	42.2	48.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	42.3	42.2	48.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	22.6	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	7,651	
決算規模(千円)	10,390,361	
標準財政規模(千円)	5,584,618	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	16.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	294,860			
1 経常収益	294,860			
(1) 医業収益	1,264			
(うち修正医業収益)	1,264			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,264			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	293,596			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	274,050			
(うち長期前受金戻入)	16,694			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	325,349			
2 経常費用	325,349			
(1) 医業費用	320,251			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	65,451	5178.1	9.0	12.7
経費	253,755	20075.6	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	1,045			
(2) 医業外費用	5,098			
(うち支払利息)	580	45.9	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損	-30,489			
純損	-30,489			
累積欠損金	360,675			
経常収支比率	90.6		105.6	102.4
医業収支比率	0.4		85.1	63.8
修正医業収支比率	0.4		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	92.9		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	21681.2		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	92.9		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	6.4		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,075,806
1 固定資産	1,013,647
(1) 有形固定資産	978,796
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	34,851
2 流動資産	62,159
(1) 現金及び預金	61,758
(2) 未収金及び未収収益	401
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,068,205
1 固定負債	726,010
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	726,010
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	64,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,586
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,376
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	277,233
(1) 長期前受金	488,337
(2) 長期前受金収益化累計額()	211,104
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	7,601
1 資本	317,159
2 剰余金	-309,558
(1) 資本剰余金	51,117
(2) 利益剰余金	-360,675
負債・資本合計	1,075,806
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	274,050	274,050
資本勘定繰入	26,122	26,122
計	300,172	300,172

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28534.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	日高町				
病院名	門別国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,805 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	34	46.4	61.9	62.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	34	46.4	61.9	62.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	23.2	20.7

設立団体の状況		
人口(人)	11,279	
決算規模(千円)	12,223,745	
標準財政規模(千円)	7,024,274	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	58.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,502,157			
1 経常収益	1,502,157			
(1) 医業収益	708,317			
(うち修正医業収益)	646,634			
入院収益	153,681			
外来収益	429,345			
診療収入計	583,026			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	125,291			
(うち他会計負担金)	61,683			
(2) 医業外収益	793,840			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	410,604			
(うち長期前受金戻入)	46,835			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,532,442			
2 経常費用	1,532,442			
(1) 医業費用	1,054,015			
職員給与費	680,118	96.0	60.2	86.6
材料費	105,159	14.8	25.3	12.9
(うち薬品費)	46,422	6.6	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,157	8.2	11.6	5.1
減価償却費	103,544	14.6	9.0	12.7
経費	164,736	23.3	22.5	43.7
(うち委託料)	97,962	13.8	12.5	21.5
研究研修費	458			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	478,427			
(うち支払利息)	20,686	2.9	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-30,285			
純損失	-30,285			
累積欠損金	304,226			
経常収支比率	98.0		105.6	102.4
医業収支比率	67.2		85.1	63.8
修正医業収支比率	61.3		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	31.4		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	66.7		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	31.4		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	67.2		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,479,869
1 固定資産	2,237,728
(1) 有形固定資産	2,237,728
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	242,141
(1) 現金及び預金	26,224
(2) 未収金及び未収収益	209,489
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,428
3 繰延資産	-
負債合計	2,715,203
1 固定負債	1,178,692
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,178,692
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	195,126
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	140,253
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,573
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,341,385
(1) 長期前受金	1,762,181
(2) 長期前受金収益化累計額()	420,796
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-235,334
1 資本金	68,892
2 剰余金	-304,226
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-304,226
負債・資本合計	2,479,869
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	235,334
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	215,323	472,287
資本勘定繰入	66,656	111,836
計	281,979	584,123

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	43.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	平取町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,447 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	42	47.0	55.4	53.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	47.0	55.4	53.9
平均在院日数(一般病床のみ)		30.5	31.5	25.1

設立団体の状況	
人口(人)	4,776
決算規模(千円)	7,114,007
標準財政規模(千円)	3,871,294
財政力指数	0.18
経常収支比率(%)	80.1
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.5
将来負担比率(%)	45.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	792,297				
1 経常収益	792,297				
(1) 医業収益	354,329				
(うち修正医業収益)	318,035				
入院収益	125,459				
外来収益	126,305				
診療収入計	251,764				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	102,565				
(うち他会計負担金)	36,294				
(2) 医業外収益	437,968				
(うち国・都道府県補助金)	24,342				
(うち他会計補助・負担金)	314,389				
(うち長期前受金戻入)	90,419				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	795,794				
2 経常費用	795,303				
(1) 医業費用	787,001				
職員給与費	456,010	128.7	60.2	86.6	
材料費	57,710	16.3	25.3	12.9	
(うち薬品費)	24,149	6.8	13.3	7.1	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,187	9.4	11.6	5.1	
減価償却費	103,984	29.3	9.0	12.7	
経費	169,138	47.7	22.5	43.7	
(うち委託料)	73,185	20.7	12.5	21.5	
研究研修費	159				
資産減耗費	-				
(2) 医業外費用	8,302				
(うち支払利息)	6,066	1.7	1.2	1.2	
(3) 特別損失	491				
損益	-3,006				
純損益	-3,497				
累積欠損金	186,759				
経常収支比率	99.6		105.6	102.4	
医業収支比率	45.0		85.1	63.8	
修正医業収支比率	40.4		82.2	58.5	
他会計繰入金対経常収益比率	44.3		11.3	33.0	
他会計繰入金対医業収益比率	99.0		14.9	56.7	
他会計繰入金対総収益比率	44.3		11.2	33.3	
実質収益対経常費用比率	55.5		93.6	68.6	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,315,644
1 固定資産	2,257,211
(1) 有形固定資産	2,211,678
(2) 無形固定資産	1,556
(3) 投資その他の資産	43,977
2 流動資産	58,433
(1) 現金及び預金	14,162
(2) 未収金及び未収収益	36,430
(3) 貸倒引当金()	393
(4) 貯蔵品	8,234
3 繰延資産	-
負債合計	2,289,523
1 固定負債	2,091,139
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,090,339
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	800
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	173,273
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,809
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,129
(6) リ一ス債務	1,320
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,007
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	25,111
(1) 長期前受金	331,272
(2) 長期前受金収益化累計額()	306,161
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	26,121
1 資本金	201,414
2 剰余金	-175,293
(1) 資本金剰余金	11,466
(2) 利益剰余金	-186,759
負債・資本合計	2,315,644
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	202,200	350,683
資本勘定繰入	14,031	28,063
計	216,231	378,746

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	新ひだか町				
病院名	新ひだか町立静内病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,932 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	58	51.3	51.9	55.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	51.3	51.9	55.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	15.6	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	21,517	
決算規模(千円)	18,086,700	
標準財政規模(千円)	9,728,929	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	84.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	35.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,412,886			
1 経常収益	1,412,700			
(1) 医業収益	859,308			
(うち修正医業収益)	859,308			
入院収益	425,508			
外来収益	327,443			
診療収入計	752,951			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	106,357			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	553,392			
(うち国・都道府県補助金)	143,602			
(うち他会計補助・負担金)	330,840			
(うち長期前受金戻入)	50,062			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	186			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,337,683			
2 経常費用	1,337,497			
(1) 医業費用	1,276,825			
職員給与費	685,660	79.8	60.2	76.8
材料費	104,803	12.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	57,086	6.6	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,717	5.6	11.6	6.0
減価償却費	40,327	4.7	9.0	11.4
経費	443,478	51.6	22.5	31.5
(うち委託料)	245,807	28.6	12.5	14.5
研究研修費	580			
資産減耗費	1,977			
(2) 医業外費用	60,672			
(うち支払利息)	16,131	1.9	1.2	1.4
(3) 特別損失	186			
損益	75,203			
純損益	75,203			
累積欠損金	536,672			
経常収支比率	105.6		105.6	103.4
医業収支比率	67.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	67.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	23.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	38.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	23.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	80.9		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,565,532
1 固定資産	1,085,689
(1) 有形固定資産	1,085,478
(2) 無形固定資産	211
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	479,843
(1) 現金及び預金	191,885
(2) 未収金及び未収収益	274,148
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	13,810
3 繰延資産	-
負債合計	2,264,111
1 固定負債	598,641
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	598,641
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
2 流動負債	693,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	161,319
(2) その他の企業債	2
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	62,923
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	119,452
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	971,774
(1) 長期前受金	2,793,745
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,821,971
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-698,579
1 資本金	160,780
2 剰余金	-859,359
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-859,359
負債・資本合計	1,565,532
不良債務	52,534
実質資金不足額	52,534
資本不足額()	698,579
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	231,690	330,840
資本勘定繰入	83,034	108,577
計	314,724	439,417

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	52,534	4.8
令和2年度	118,848	11.2
令和元年度	173,003	16.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.9
健全化法上の資金不足額(千円)	10,229
健全化法上の資金不足比率(%)	0.9
地財法上の資金不足額(千円)	52,534
地財法上の資金不足比率(%)	4.8

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	新ひだか町		
病院名	新ひだか町立三石国民健康保険病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,104 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	その他
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	20	-	-	39.0
療養	22	70.1	74.1	73.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	36.7	38.8	56.9
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	21,517	
決算規模(千円)	18,086,700	
標準財政規模(千円)	9,728,929	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	84.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	35.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	556,829			
1 経常収益	551,909			
(1) 医業収益	229,400			
(うち修正医業収益)	229,400			
入院収益	101,829			
外来収益	87,405			
診療収入計	189,234			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	40,166			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	322,509			
(うち国・都道府県補助金)	6,654			
(うち他会計補助・負担金)	285,506			
(うち長期前受金戻入)	22,518			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,920			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	509,926			
2 経常費用	507,567			
(1) 医業費用	491,149			
職員給与費	261,408	114.0	60.2	86.6
材料費	32,891	14.3	25.3	12.9
(うち薬品費)	15,324	6.7	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,273	6.2	11.6	5.1
減価償却費	24,771	10.8	9.0	12.7
経費	171,900	74.9	22.5	43.7
(うち委託料)	99,671	43.4	12.5	21.5
研究研修費	79			
資産減耗費	100			
(2) 医業外費用	16,418			
(うち支払利息)	604	0.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	2,359			
損益	44,342			
純損益	46,903			
累積欠損金	322,687			
経常収支比率	108.7		105.6	102.4
医業収支比率	46.7		85.1	63.8
修正医業収支比率	46.7		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	51.7		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	124.5		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	51.3		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	52.5		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,565,532
1 固定資産	1,085,689
(1) 有形固定資産	1,085,478
(2) 無形固定資産	211
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	479,843
(1) 現金及び預金	191,885
(2) 未収金及び未収収益	274,148
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	13,810
3 繰延資産	-
負債合計	2,264,111
1 固定負債	598,641
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	598,641
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	693,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	161,319
(2) その他の企業債	2
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	62,923
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	119,452
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	971,774
(1) 長期前受金	2,793,745
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,821,971
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-698,579
1 資本金	160,780
2 剰余金	-859,359
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-859,359
負債・資本合計	1,565,532
不良債務	52,534
実質資金不足額	52,534
資本不足額()	698,579
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	120,089	285,506
資本勘定繰入	17,901	18,615
計	137,990	304,121

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	52,534	4.8
令和2年度	118,848	11.2
令和元年度	173,003	16.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.9
健全化法上の資金不足額(千円)	10,229
健全化法上の資金不足比率(%)	0.9
地財法上の資金不足額(千円)	52,534
地財法上の資金不足比率(%)	4.8

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	士幌町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,166 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	73.8	72.9	72.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	73.8	72.9	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		47.6	49.9	53.0

設立団体の状況	
人口(人)	5,848
決算規模(千円)	8,012,954
標準財政規模(千円)	4,568,588
財政力指数	0.30
経常収支比率(%)	85.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.8
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	829,656				
1 経常収益	829,656				
(1) 医業収益	441,035				
(うち修正医業収益)	441,035				
入院収益	239,519				
外来収益	125,598				
診療収入計	365,117				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	75,918				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	388,621				
(うち国・都道府県補助金)	12,253				
(うち他会計補助・負担金)	350,000				
(うち長期前受金戻入)	23,822				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	874,383				
2 経常費用	874,383				
(1) 医業費用	842,052				
職員給与費	546,744	124.0	60.2	76.8	
材料費	63,923	14.5	25.3	14.4	
(うち薬品費)	14,836	3.4	13.3	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,958	8.8	11.6	6.0	
減価償却費	78,192	17.7	9.0	11.4	
経費	148,840	33.7	22.5	31.5	
(うち委託料)	91,835	20.8	12.5	14.5	
研究研修費	1,364				
資産減耗費	2,989				
(2) 医業外費用	32,331				
(うち支払利息)	10,007	2.3	1.2	1.4	
(3) 特別損失	-				
経常損失	-44,727				
純損失	-44,727				
累積欠損金	979,498				
経常収支比率	94.9		105.6	103.4	
医業収支比率	52.4		85.1	74.3	
修正医業収支比率	52.4		82.2	70.1	
他会計繰入金対経常収益比率	42.2		11.3	23.0	
他会計繰入金対医業収益比率	79.4		14.9	34.1	
他会計繰入金対総収益比率	42.2		11.2	22.9	
実質収益対経常費用比率	54.9		93.6	79.7	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,949,522
1 固定資産	1,741,464
(1) 有形固定資産	1,741,334
(2) 無形固定資産	130
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	208,058
(1) 現金及び預金	122,767
(2) 未収金及び未収収益	79,181
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,955
3 繰延資産	-
負債合計	1,747,107
1 固定負債	676,689
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	676,689
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(7) 一時借入金	-
2 流動負債	164,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	83,843
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,063
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,790
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	905,722
(1) 長期前受金	1,058,357
(2) 長期前受金収益化累計額()	152,635
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	202,415
1 資本金	984,825
2 剰余金	-782,410
(1) 資本剰余金	197,088
(2) 利益剰余金	-979,498
負債・資本合計	1,949,522
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	350,000	350,000
資本勘定繰入	50,018	63,307
計	400,018	413,307

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	222.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	鹿追町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,233 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	その他		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	30	58.3	54.7	91.2
療養	20	45.4	53.6	42.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	53.1	54.3	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		28.9	42.2	38.7

設立団体の状況	
人口(人)	5,266
決算規模(千円)	7,891,455
標準財政規模(千円)	4,229,400
財政力指数	0.26
経常収支比率(%)	78.6
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.6
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	602,568			
1 経常収益	602,568			
(1) 医業収益	387,863			
(うち修正医業収益)	349,872			
入院収益	146,809			
外来収益	160,213			
診療収入計	307,022			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	80,841			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	214,705			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	190,740			
(うち長期前受金戻入)	4,957			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	597,647			
2 経常費用	597,647			
(1) 医業費用	581,480			
職員給与費	382,488	98.6	60.2	76.8
材料費	61,418	15.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	35,705	9.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,713	6.6	11.6	6.0
減価償却費	40,100	10.3	9.0	11.4
経費	95,890	24.7	22.5	31.5
(うち委託料)	64,654	16.7	12.5	14.5
研究研修費	188			
資産減耗費	1,396			
(2) 医業外費用	16,167			
(うち支払利息)	1,650	0.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	4,921			
純損益	4,921			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		105.6	103.4
医業収支比率	66.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	60.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	38.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	59.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	38.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	62.6		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	996,346
1 固定資産	601,850
(1) 有形固定資産	601,849
(2) 無形固定資産	1
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	394,496
(1) 現金及び預金	339,369
(2) 未収金及び未収収益	52,201
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,926
3 繰延資産	-
負債合計	229,420
1 固定負債	76,215
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,215
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	93,764
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,669
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,366
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	19,729
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	59,441
(1) 長期前受金	197,381
(2) 長期前受金収益化累計額()	137,940
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	766,926
1 資本金	742,942
2 剰余金	23,984
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	23,984
負債・資本合計	996,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	111,540	228,731
資本勘定繰入	-	5,386
計	111,540	234,117

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	芽室町				
病院名	国保芽室病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,497 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	150	46.2	50.7	54.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	46.2	50.7	54.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	15.3	15.1

設立団体の状況	
人口(人)	18,048
決算規模(千円)	15,051,655
標準財政規模(千円)	7,725,533
財政力指数	0.49
経常収支比率(%)	81.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.2
将来負担比率(%)	72.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,274,828			
1 経常収益	2,274,828			
(1) 医業収益	1,360,697			
(うち修正医業収益)	1,267,842			
入院収益	630,994			
外来収益	506,999			
診療収入計	1,137,993			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	222,704			
(うち他会計負担金)	92,855			
(2) 医業外収益	914,131			
(うち国・都道府県補助金)	3,682			
(うち他会計補助・負担金)	323,109			
(うち長期前受金戻入)	75,013			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,089,360			
2 経常費用	2,089,360			
(1) 医業費用	2,035,938			
職員給与費	1,199,539	88.2	60.2	66.7
材料費	172,516	12.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	68,971	5.1	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,196	6.6	11.6	9.2
減価償却費	116,812	8.6	9.0	10.4
経費	540,389	39.7	22.5	28.7
(うち委託料)	186,453	13.7	12.5	13.3
研究研修費	2,085			
資産減耗費	4,597			
(2) 医業外費用	53,422			
(うち支払利息)	5,559	0.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	108.9		105.6	105.7
医業収支比率	66.8		85.1	80.6
修正医業収支比率	62.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	30.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	18.3		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	89.0		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,336,521
1 固定資産	1,793,939
(1) 有形固定資産	1,793,939
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	542,582
(1) 現金及び預金	364,244
(2) 未収金及び未収収益	167,248
(3) 貸倒引当金()	1,428
(4) 貯蔵品	12,518
3 繰延資産	-
負債合計	1,268,555
1 固定負債	303,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	303,189
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	248,292
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	45,560
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	89,291
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	104,356
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	717,074
(1) 長期前受金	2,014,336
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,297,262
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,067,966
1 資本金	482,954
2 剰余金	585,012
(1) 資本金剰余金	1,085,340
(2) 利益剰余金	-500,328
負債・資本合計	2,336,521
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	323,934	415,964
資本勘定繰入	68,340	78,047
計	392,274	494,011

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	45,149	3.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	大樹町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,057 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	76.7	79.1	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	76.7	79.1	83.0
平均在院日数(一般病床のみ)		36.7	41.1	41.0

設立団体の状況	
人口(人)	5,420
決算規模(千円)	11,474,084
標準財政規模(千円)	4,560,255
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	84.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.5
将来負担比率(%)	27.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	998,365			
1 経常収益	998,365			
(1) 医業収益	579,858			
(うち修正医業収益)	491,401			
入院収益	240,011			
外来収益	185,119			
診療収入計	425,130			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	154,728			
(うち他会計負担金)	88,457			
(2) 医業外収益	418,507			
(うち国・都道府県補助金)	19,499			
(うち他会計補助・負担金)	315,091			
(うち長期前受金戻入)	74,046			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,055,744			
2 経常費用	1,055,744			
(1) 医業費用	1,035,775			
職員給与費	735,339	126.8	60.2	76.8
材料費	120,297	20.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	57,665	9.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,085	8.8	11.6	6.0
減価償却費	74,318	12.8	9.0	11.4
経費	103,107	17.8	22.5	31.5
(うち委託料)	63,601	11.0	12.5	14.5
研究研修費	555			
資産減耗費	2,159			
(2) 医業外費用	19,969			
(うち支払利息)	53	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-57,379			
純損失	-57,379			
累積欠損金	878,128			
経常収支比率	94.6		105.6	103.4
医業収支比率	56.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	47.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	40.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	69.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	40.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	56.3		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,772,793
1 固定資産	1,439,535
(1) 有形固定資産	1,437,325
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	2,210
2 流動資産	333,258
(1) 現金及び預金	250,741
(2) 未収金及び未収収益	72,284
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	10,233
3 繰延資産	-
負債合計	1,507,384
1 固定負債	673,909
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	673,909
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	-
2 流動負債	117,447
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,693
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,369
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,385
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	716,028
(1) 長期前受金	1,027,602
(2) 長期前受金収益化累計額()	311,574
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	265,409
1 資本金	1,142,830
2 剰余金	-877,421
(1) 資本剰余金	707
(2) 利益剰余金	-878,128
負債・資本合計	1,772,793
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	401,385	403,548
資本勘定繰入	22,885	45,769
計	424,270	449,317

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	151.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	広尾町		
病院名	広尾町国民健康保険病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	6,387
決算規模(千円)	7,818,817
標準財政規模(千円)	4,829,168
財政力指数	0.23
経常収支比率(%)	82.4
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	14.7
将来負担比率(%)	36.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	160			
1 経常収益	160			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	160			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	160			
2 経常費用	160			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	160			
(うち支払利息)	160	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益				
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	池田町		
病院名	十勝いけだ地域医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,678 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	54.9	57.3	57.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	54.9	57.3	57.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	16.9	20.4

設立団体の状況	
人口(人)	6,294
決算規模(千円)	8,838,212
標準財政規模(千円)	4,312,876
財政力指数	0.22
経常収支比率(%)	84.3
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.8
将来負担比率(%)	32.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	279,234			
1 経常収益	279,234			
(1) 医業収益	1,408			
(うち修正医業収益)	1,408			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,408			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	277,826			
(うち国・都道府県補助金)	2,002			
(うち他会計補助・負担金)	254,399			
(うち長期前受金戻入)	21,393			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	389,173			
2 経常費用	389,160			
(1) 医業費用	386,695			
職員給与費	-	-	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	128,981	9160.6	9.0	11.4
経費	255,377	18137.6	22.5	31.5
(うち委託料)	7,384	524.4	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	2,337			
(2) 医業外費用	2,465			
(うち支払利息)	1,780	126.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	13			
損益				
経常				
純損益	-109,926			
純損益	-109,939			
累積欠損金	1,645,820			
経常収支比率	71.8		105.6	103.4
医業収支比率	0.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	0.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	91.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	18068.1		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	91.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	6.4		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,755,448
1 固定資産	1,474,987
(1) 有形固定資産	1,474,425
(2) 無形固定資産	562
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	280,461
(1) 現金及び預金	274,800
(2) 未収金及び未収収益	6,232
(3) 貸倒引当金()	571
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,836,379
1 固定負債	1,068,770
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,058,748
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,022
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	144,922
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	813
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	622,687
(1) 長期前受金	859,458
(2) 長期前受金収益化累計額()	236,771
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-80,931
1 資本金	1,558,789
2 剰余金	-1,639,720
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,639,720
負債・資本合計	1,755,448
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	80,931
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	253,509	254,399
資本勘定繰入	66,726	133,453
計	320,235	387,852

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	116890.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			北海道
市町村・組合名	本別町		
病院名	国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,554 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	9	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	64.8	74.5	77.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	64.8	74.5	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		30.6	37.9	33.4

設立団体の状況	
人口(人)	6,618
決算規模(千円)	7,832,978
標準財政規模(千円)	4,363,732
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	80.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.1
将来負担比率(%)	26.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,189,301			
1 経常収益	1,189,301			
(1) 医業収益	901,492			
(うち修正医業収益)	679,492			
入院収益	354,535			
外来収益	263,921			
診療収入計	618,456			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	283,036			
(うち他会計負担金)	222,000			
(2) 医業外収益	287,809			
(うち国・都道府県補助金)	6,067			
(うち他会計補助・負担金)	240,175			
(うち長期前受金戻入)	22,273			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,180,501			
2 経常費用	1,180,501			
(1) 医業費用	1,137,194			
職員給与費	724,218	80.3	60.2	76.8
材料費	117,271	13.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	40,119	4.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	65,071	7.2	11.6	6.0
減価償却費	82,634	9.2	9.0	11.4
経費	210,700	23.4	22.5	31.5
(うち委託料)	84,082	9.3	12.5	14.5
研究研修費	1,235			
資産減耗費	1,136			
(2) 医業外費用	43,307			
(うち支払利息)	15,511	1.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	8,800			
純	8,800			
累積欠損金	1,986,432			
経常収支比率	100.7		105.6	103.4
医業収支比率	79.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	59.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	38.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	51.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	38.9		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	61.6		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,076,306
1 固定資産	931,423
(1) 有形固定資産	930,430
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	993
2 流動資産	144,883
(1) 現金及び預金	28,686
(2) 未収金及び未収収益	96,988
(3) 貸倒引当金()	170
(4) 貯蔵品	15,719
3 繰延資産	-
負債合計	1,022,687
1 固定負債	639,280
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	607,101
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	32,179
2 流動負債	204,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,768
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,073
(6) リース債務	4,281
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,128
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	178,900
(1) 長期前受金	473,254
(2) 長期前受金収益化累計額()	294,354
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	53,619
1 資本	2,038,332
2 剰余金	-1,984,713
(1) 資本剰余金	1,719
(2) 利益剰余金	-1,986,432
負債・資本合計	1,076,306
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	463,557	462,175
資本勘定繰入	63,903	72,751
計	527,460	534,926

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	220.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	足寄町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,102 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	55.7	52.0	62.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	55.7	52.0	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		25.3	21.8	22.0

設立団体の状況	
人口(人)	6,563
決算規模(千円)	10,376,758
標準財政規模(千円)	5,749,424
財政力指数	0.20
経常収支比率(%)	84.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.1
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,040,504			
1 経常収益	1,040,504			
(1) 医業収益	714,565			
(うち修正医業収益)	548,679			
入院収益	243,454			
外来収益	254,655			
診療収入計	498,109			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	216,456			
(うち他会計負担金)	165,886			
(2) 医業外収益	325,939			
(うち国・都道府県補助金)	35,637			
(うち他会計補助・負担金)	253,714			
(うち長期前受金戻入)	11,140			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,072,421			
2 経常費用	1,072,421			
(1) 医業費用	1,039,075			
職員給与費	601,818	84.2	60.2	76.8
材料費	87,384	12.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	24,672	3.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,205	7.0	11.6	6.0
減価償却費	70,639	9.9	9.0	11.4
経費	277,594	38.8	22.5	31.5
(うち委託料)	65,901	9.2	12.5	14.5
研究研修費	224			
資産減耗費	1,416			
(2) 医業外費用	33,346			
(うち支払利息)	9,001	1.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常				
純				
損益	-31,917			
純損益	-31,917			
累積欠損金	2,426,331			
経常収支比率	97.0		105.6	103.4
医業収支比率	68.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	52.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	40.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	58.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	40.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	57.9		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,255,754
1 固定資産	1,024,376
(1) 有形固定資産	1,024,160
(2) 無形固定資産	216
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	231,378
(1) 現金及び預金	92,956
(2) 未収金及び未収収益	131,872
(3) 貸倒引当金()	943
(4) 貯蔵品	7,493
3 繰延資産	-
負債合計	925,786
1 固定負債	575,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	575,999
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	175,641
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	94,120
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,765
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,578
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	174,146
(1) 長期前受金	456,910
(2) 長期前受金収益化累計額()	282,764
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	329,968
1 資本金	2,756,299
2 剰余金	-2,426,331
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,426,331
負債・資本合計	1,255,754
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	419,461	419,600
資本勘定繰入	51,509	61,552
計	470,970	481,152

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	339.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	厚岸町				
病院名	厚岸病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,988 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業	許可	看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	55	57.3	54.8	50.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	57.3	54.8	50.6
平均在院日数(一般病床のみ)		27.8	27.5	21.2

設立団体の状況		
人口(人)	8,892	
決算規模(千円)	11,752,159	
標準財政規模(千円)	5,546,980	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	81.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,284,879			
1 経常収益	1,284,879			
(1) 医業収益	775,901			
(うち修正医業収益)	642,237			
入院収益	258,518			
外来収益	266,509			
診療収入計	525,027			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	250,874			
(うち他会計負担金)	133,664			
(2) 医業外収益	508,978			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	403,039			
(うち長期前受金戻入)	77,902			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,294,317			
2 経常費用	1,294,317			
(1) 医業費用	1,219,945			
職員給与費	680,743	87.7	60.2	76.8
材料費	110,559	14.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	46,925	6.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,736	7.3	11.6	6.0
減価償却費	75,485	9.7	9.0	11.4
経費	347,836	44.8	22.5	31.5
(うち委託料)	103,745	13.4	12.5	14.5
研究研修費	1,351			
資産減耗費	3,971			
(2) 医業外費用	74,372			
(うち支払利息)	22,594	2.9	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-9,438			
純損失	-9,438			
累積欠損金	652,587			
経常収支比率	99.3		105.6	103.4
医業収支比率	63.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	52.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	41.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	69.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	41.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	57.8		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,067,843
1 固定資産	1,919,196
(1) 有形固定資産	1,803,724
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	115,472
2 流動資産	148,647
(1) 現金及び預金	17,545
(2) 未収金及び未収収益	116,618
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	14,484
3 繰延資産	-
負債合計	2,664,338
1 固定負債	520,650
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	425,550
(2) その他の企業債	95,100
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	292,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,673
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,698
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	40,000
(8) 未払金及び未払費用	50,769
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,851,517
(1) 長期前受金	3,620,932
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,769,415
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-596,495
1 資本	56,092
2 剰余金	-652,587
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-652,587
負債・資本合計	2,067,843
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	596,495
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	525,690	536,703
資本勘定繰入	93,775	143,297
計	619,465	680,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	4,762	0.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	89,951
地財法上の資金不足比率(%)	11.5

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	標茶町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,985 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	39.4	45.1	47.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	39.4	45.1	47.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	20.0	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	7,230	
決算規模(千円)	13,065,337	
標準財政規模(千円)	6,278,108	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	55.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,138,964				
1 経常収益	1,138,964				
(1) 医業収益	694,024				
(うち修正医業収益)	526,200				
入院収益	242,454				
外来収益	188,112				
診療収入計	430,566				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	263,458				
(うち他会計負担金)	167,824				
(2) 医業外収益	444,940				
(うち国・都道府県補助金)	178				
(うち他会計補助・負担金)	435,328				
(うち長期前受金戻入)	5,979				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,135,093				
2 経常費用	1,135,093				
(1) 医業費用	1,088,846				
職員給与費	570,967	82.3	60.2	76.8	
材料費	82,201	11.8	25.3	14.4	
(うち薬品費)	31,644	4.6	13.3	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,495	6.0	11.6	6.0	
減価償却費	63,147	9.1	9.0	11.4	
経費	368,010	53.0	22.5	31.5	
(うち委託料)	89,760	12.9	12.5	14.5	
研究研修費	768				
資産減耗費	3,753				
(2) 医業外費用	46,247				
(うち支払利息)	17,017	2.5	1.2	1.4	
(3) 特別損失	-				
損益	3,871				
純損益	3,871				
累積欠損金	-				
経常収支比率	100.3		105.6	103.4	
医業収支比率	63.7		85.1	74.3	
修正医業収支比率	48.3		82.2	70.1	
他会計繰入金対経常収益比率	53.0		11.3	23.0	
他会計繰入金対医業収益比率	86.9		14.9	34.1	
他会計繰入金対総収益比率	53.0		11.2	22.9	
実質収益対経常費用比率	47.2		93.6	79.7	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,835,069
1 固定資産	1,572,568
(1) 有形固定資産	1,572,180
(2) 無形固定資産	388
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	262,501
(1) 現金及び預金	173,688
(2) 未収金及び未収収益	82,403
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,410
3 繰延資産	-
負債合計	746,965
1 固定負債	317,661
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	314,351
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	3,310
2 流動負債	261,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	105,710
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,243
(6) リース債務	1,303
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	111,691
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	167,760
(1) 長期前受金	208,349
(2) 長期前受金収益化累計額()	40,589
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,088,104
1 資本金	1,080,926
2 剰余金	7,178
(1) 資本剰余金	3,307
(2) 利益剰余金	3,871
負債・資本合計	1,835,069
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	603,152	603,152
資本勘定繰入	88,037	88,037
計	691,189	691,189

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				北海道	
市町村・組合名	別海町				
病院名	別海病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 未 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,565 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	84	70.0	72.2	69.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	70.0	72.2	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		20.7	20.0	17.5

設立団体の状況	
人口(人)	14,380
決算規模(千円)	22,731,909
標準財政規模(千円)	9,903,502
財政力指数	0.31
経常収支比率(%)	91.9
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.9
将来負担比率(%)	68.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,346,310			
1 経常収益	2,346,310			
(1) 医業収益	1,478,418			
(うち修正医業収益)	1,438,673			
入院収益	661,432			
外来収益	525,004			
診療収入計	1,186,436			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	291,982			
(うち他会計負担金)	39,745			
(2) 医業外収益	867,892			
(うち国・都道府県補助金)	73,315			
(うち他会計補助・負担金)	715,707			
(うち長期前受金戻入)	67,571			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,395,913			
2 経常費用	2,342,807			
(1) 医業費用	2,243,771			
職員給与費	1,129,143	76.4	60.2	76.8
材料費	257,782	17.4	25.3	14.4
(うち薬品費)	126,338	8.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	131,444	8.9	11.6	6.0
減価償却費	223,259	15.1	9.0	11.4
経費	630,039	42.6	22.5	31.5
(うち委託料)	377,206	25.5	12.5	14.5
研究研修費	2,076			
資産減耗費	1,472			
(2) 医業外費用	99,036			
(うち支払利息)	24,214	1.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	53,106			
損益	3,503			
純損益	-49,603			
累積欠損金	2,465,978			
経常収支比率	100.1		105.6	103.4
医業収支比率	65.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	64.1		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	32.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	51.1		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	32.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	67.9		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,264,567
1 固定資産	2,907,841
(1) 有形固定資産	2,907,841
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	356,726
(1) 現金及び預金	177,216
(2) 未収金及び未収収益	167,200
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	12,310
3 繰延資産	-
負債合計	2,925,087
1 固定負債	1,561,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,540,582
(2) その他の企業債	21,100
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 戻 債 務	-
2 流動負債	342,127
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	159,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,440
(6) リ 一 戻 債 務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	108,581
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,021,278
(1) 長期前受金	2,009,321
(2) 長期前受金収益化累計額()	988,043
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	339,480
1 資 本 金	2,805,458
2 剰 余 金	-2,465,978
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-2,465,978
負債・資本合計	3,264,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	755,452	755,452
資本勘定繰入	94,548	94,548
計	850,000	850,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	166.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	中標津町		
病院名	中標津病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	16,710 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	14	指定病院の状況	救へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	173	56.4	52.8	46.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	173	56.4	50.5	41.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.2	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	23,010	
決算規模(千円)	17,247,416	
標準財政規模(千円)	8,915,127	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.9
	将来負担比率(%)	74.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,671,101			
1 経常収益	4,670,841			
(1) 医業収益	3,379,434			
(うち修正医業収益)	3,100,808			
入院収益	1,538,422			
外来収益	1,326,432			
診療収入計	2,864,854			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	514,580			
(うち他会計負担金)	278,626			
(2) 医業外収益	1,291,407			
(うち国・都道府県補助金)	507,282			
(うち他会計補助・負担金)	710,384			
(うち長期前受金戻入)	40,797			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	260			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,367,235			
2 経常費用	4,367,235			
(1) 医業費用	4,142,649			
職員給与費	1,870,755	55.4	60.2	66.7
材料費	688,439	20.4	25.3	17.8
(うち薬品費)	237,267	7.0	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	451,172	13.4	11.6	9.2
減価償却費	193,654	5.7	9.0	10.4
経費	1,375,907	40.7	22.5	28.7
(うち委託料)	513,455	15.2	12.5	13.3
研究研修費	3,905			
資産減耗費	9,989			
(2) 医業外費用	224,586			
(うち支払利息)	48,076	1.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	303,606			
純損益	303,866			
累積欠損金	5,979,642			
経常収支比率	107.0		105.6	105.7
医業収支比率	81.6		85.1	80.6
修正医業収支比率	74.9		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	29.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	21.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	84.3		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,153,038
1 固定資産	3,283,851
(1) 有形固定資産	3,263,734
(2) 無形固定資産	20,117
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	869,187
(1) 現金及び預金	44,982
(2) 未収金及び未収収益	765,559
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	59,646
3 繰延資産	-
負債合計	3,689,800
1 固定負債	1,975,467
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,676,039
(2) その他の企業債	294,286
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,142
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,138,230
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	331,681
(2) その他の企業債	23,543
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	115,840
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	135,542
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	576,103
(1) 長期前受金	1,119,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	543,768
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	463,238
1 資本金	6,442,880
2 剰余金	-5,979,642
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-5,979,642
負債・資本合計	4,153,038
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	904,631	989,010
資本勘定繰入	233,780	233,780
計	1,138,411	1,222,790

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	271,127	8.7
令和元年度	596,181	19.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	176.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	258,268
地財法上の資金不足比率(%)	7.6

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 北海道	
市町村・組合名	標津町				
病院名	標津町国民健康保険標津病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,686 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	35	54.3	48.0	69.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	54.3	48.0	69.7
平均在院日数(一般病床のみ)		45.9	34.9	35.5

設立団体の状況	
人口(人)	5,023
決算規模(千円)	8,118,470
標準財政規模(千円)	4,228,754
財政力指数	0.21
経常収支比率(%)	72.1
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.5
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	997,972			
1 経常収益	997,972			
(1) 医業収益	364,353			
(うち修正医業収益)	364,353			
入院収益	131,418			
外来収益	171,682			
診療収入計	303,100			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	61,253			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	633,619			
(うち国・都道府県補助金)	100			
(うち他会計補助・負担金)	627,934			
(うち長期前受金戻入)	3,537			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	958,135			
2 経常費用	958,135			
(1) 医業費用	943,382			
職員給与費	617,096	169.4	60.2	86.6
材料費	50,947	14.0	25.3	12.9
(うち薬品費)	38,153	10.5	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,794	3.5	11.6	5.1
減価償却費	69,491	19.1	9.0	12.7
経費	164,176	45.1	22.5	43.7
(うち委託料)	50,898	14.0	12.5	21.5
研究研修費	41,004			
資産減耗費	668			
(2) 医業外費用	14,753			
(うち支払利息)	4,870	1.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	39,837			
純損失	39,837			
累積欠損金	730,576			
経常収支比率	104.2		105.6	102.4
医業収支比率	38.6		85.1	63.8
修正医業収支比率	38.6		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	62.9		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	172.3		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	62.9		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	38.6		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	978,948
1 固定資産	661,866
(1) 有形固定資産	661,510
(2) 無形固定資産	356
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	317,082
(1) 現金及び預金	198,192
(2) 未収金及び未収収益	115,497
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,393
3 繰延資産	-
負債合計	299,784
1 固定負債	172,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	170,798
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	2,014
2 流動負債	110,927
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,537
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,680
(6) リース債務	623
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,383
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	16,045
(1) 長期前受金	64,915
(2) 長期前受金収益化累計額()	48,870
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	679,164
1 資本金	1,118,185
2 剰余金	-439,021
(1) 資本剰余金	291,555
(2) 利益剰余金	-730,576
負債・資本合計	978,948
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	627,934	627,934
資本勘定繰入	4,960	8,006
計	632,894	635,940

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	200.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	広域紋別病院企業団		
病院名	広域紋別病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,584 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救臨感へ災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	148	45.8	49.4	47.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	150	45.2	48.8	47.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	12.0	11.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,807,287			
1 経常収益	3,778,322			
(1) 医業収益	2,081,912			
(うち修正医業収益)	2,003,026			
入院収益	1,013,654			
外来収益	922,721			
診療収入計	1,936,375			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	145,537			
(うち他会計負担金)	78,886			
(2) 医業外収益	1,696,410			
(うち国・都道府県補助金)	404,387			
(うち他会計補助・負担金)	990,793			
(うち長期前受金戻入)	276,112			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	28,965			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,857,221			
2 経常費用	3,843,130			
(1) 医業費用	3,686,322			
職員給与費	1,897,130	91.1	60.2	66.7
材料費	483,901	23.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	196,427	9.4	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	287,451	13.8	11.6	9.2
減価償却費	440,895	21.2	9.0	10.4
経費	822,399	39.5	22.5	28.7
(うち委託料)	261,875	12.6	12.5	13.3
研究研修費	4,776			
資産減耗費	37,221			
(2) 医業外費用	156,808			
(うち支払利息)	174	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	14,091			
損益	-64,808			
純損益	-49,934			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.3		105.6	105.7
医業収支比率	56.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	54.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	28.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	51.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	28.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	70.5		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,819,255
1 固定資産	8,297,794
(1) 有形固定資産	5,502,763
(2) 無形固定資産	709
(3) 投資その他の資産	2,794,322
2 流動資産	1,521,461
(1) 現金及び預金	578,735
(2) 未収金及び未収収益	917,023
(3) 貸倒引当金()	938
(4) 貯蔵品	26,210
3 繰延資産	-
負債合計	9,305,679
1 固定負債	6,348,230
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,154,517
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	561,969
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	249,475
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	972,152
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	145,617
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	106,087
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	95,328
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	624,441
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,985,297
(1) 長期前受金	3,636,208
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,650,911
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	513,576
1 資本金	469
2 剰余金	513,107
(1) 資本金剰余金	266,672
(2) 利益剰余金	246,435
負債・資本合計	9,819,255
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	685,788	1,069,679
資本勘定繰入	430,872	338,207
計	1,116,660	1,407,886

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		北海道	
市町村・組合名	利尻島国民健康保険病院組合		
病院名	利尻島国保中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,659 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	9	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	42	21.8	25.9	35.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	21.8	25.9	35.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.0	13.6	14.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,320,125			
1 経常収益	1,319,704			
(1) 医業収益	407,263			
(うち修正医業収益)	349,044			
入院収益	108,491			
外来収益	204,242			
診療収入計	312,733			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	94,530			
(うち他会計負担金)	58,219			
(2) 医業外収益	912,441			
(うち国・都道府県補助金)	648,207			
(うち他会計補助・負担金)	201,701			
(うち長期前受金戻入)	52,958			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	421			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	926,899			
2 経常費用	903,237			
(1) 医業費用	862,849			
職員給与費	507,921	124.7	60.2	86.6
材料費	65,334	16.0	25.3	12.9
(うち薬品費)	58,352	14.3	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,203	0.3	11.6	5.1
減価償却費	85,881	21.1	9.0	12.7
経費	203,016	49.8	22.5	43.7
(うち委託料)	103,606	25.4	12.5	21.5
研究研修費	677			
資産減耗費	20			
(2) 医業外費用	40,388			
(うち支払利息)	1,908	0.5	1.2	1.2
(3) 特別損失	23,662			
損益	416,467			
純損益	393,226			
累積欠損金	-			
経常収支比率	146.1		105.6	102.4
医業収支比率	47.2		85.1	63.8
修正医業収支比率	40.5		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	19.7		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	63.8		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	19.7		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	117.3		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,761,567
1 固定資産	1,062,580
(1) 有形固定資産	1,056,534
(2) 無形固定資産	546
(3) 投資その他の資産	5,500
2 流動資産	698,987
(1) 現金及び預金	364,624
(2) 未収金及び未収収益	248,940
(3) 貸倒引当金()	937
(4) 貯蔵品	70,472
3 繰延資産	-
負債合計	667,382
1 固定負債	106,090
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	84,563
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	21,527
2 流動負債	115,412
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,176
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,412
(6) リース債務	18,541
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	47,706
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	445,880
(1) 長期前受金	844,183
(2) 長期前受金収益化累計額()	398,303
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,094,185
1 資本金	736,323
2 剰余金	357,862
(1) 資本剰余金	-3,771
(2) 利益剰余金	361,633
負債・資本合計	1,761,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	258,679	259,920
資本勘定繰入	7,087	8,087
計	265,766	268,007

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。